

全学共通科目履修案内・授業時間割表

2019年度



大阪市立大学学務企画課

目 次

| | |
|---|-----|
| I. 全学共通科目の履修案内 | |
| 1. 全学共通教育の目的と位置付け | 1 |
| 2. 総合教育科目および外国語科目(英語)の再編について | 1 |
| 3. 全学共通科目の理念と目的 | 1 |
| (1) 総合教育科目 | 1 |
| (2) 基礎教育科目 | 2 |
| (3) 外国語科目 | 2 |
| (4) 健康・スポーツ科学科目 | 2 |
| 4. 授業時間 | 2 |
| 5. 全学共通科目の履修について | 2 |
| 6. 履修登録等について | 3 |
| 7. 障がいをもつ学生の受講等について | 3 |
| 8. 試験及び成績について | 3 |
| (1) 定期試験等 | 3 |
| (2) 成 績 | 3 |
| 9. 各種掲示について | 4 |
| 10. 交通機関の運休、気象条件の悪化による授業の休講および定期試験の延期措置について | 4 |
| 11. 単位互換について | 4 |
| 12. 地域志向系科目について | 4 |
| 13. 科目ナンバーについて | 5 |
| 14. OCU (Osaka City University) 指標 | 6 |
| 15. 全学共通科目Q&A | 8 |
| II. 全学共通科目の授業科目 | |
| 1. 全学共通科目の分類体系 | 12 |
| 2. 配当クラスの表記について | 13 |
| 3. 2019年度全学共通科目の授業科目一覧 | 14 |
| 参考(1) 2019年度新設廃止科目名変更一覧 | 45 |
| 参考(2) 2002年度から2019年度までの総合教育科目の開講実績一覧 | 46 |
| 4. 総合教育科目の再編にかかる新旧科目群対照表 | 53 |
| 5. 地域志向系科目 | 58 |
| III. 外国語科目、健康・スポーツ科学科目の履修案内等 | |
| 1. 英語 | 60 |
| 2. 新修外国語 | 65 |
| 3. 健康・スポーツ科学科目 | 74 |
| IV. 全学共通科目授業時間割表 | |
| 授業時間割表の見方 | 79 |
| 前期 | |
| 月 | 80 |
| 火 | 82 |
| 水 | 84 |
| 木 | 86 |
| 金 | 88 |
| 前期集中講義 | 89 |
| 後期 | |
| 月 | 90 |
| 火 | 92 |
| 水 | 94 |
| 木 | 96 |
| 金 | 98 |
| 後期集中講義 | 99 |
| 履修科目時間割(控) | 100 |
| V. 教室等施設配置図 | 102 |
| VI. 学 則 | 108 |
| VII. 各学部等の電話番号・所在地 | 122 |

2019年度カレンダー

〔前期〕

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----------------------------------|
| 4月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1日(月) 新入生ガイダンス |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 5日(金) 入学式 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 8日(月) 健康診断 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 10日(水) 前期授業開始 |
| | 28 | 29 | 30 | | | | | 18日(木) 新歓祭5限休講 19日(金) 新歓祭午後休講 |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|---------------------------|
| 5月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 8日(水) 振替授業日 (月曜の授業を実施) |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| 6月 | | | | | | | 1 | |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | 30 | | | | | | | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----------------------------|
| 7月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 18日(木) 振替授業日 (月曜の授業を実施) |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 29日(月)～8月9日(金) 授業・試験期間 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | | | | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|--------------------------------|
| 8月 | | | | | 1 | 2 | 3 | |
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 10日(土)～9月15日(日) 夏季休業期間 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 10日(土)～11日(日) オープンキャンパス(予定) |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------------------|
| 9月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 16日(月)～30日(月) 研修期間 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

〔後期〕

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----------------------------|
| 10月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1日(火) 後期授業開始 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 16日(水) 振替授業日 (月曜の授業を実施) |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | | 31日(木) 大学祭5限休講 |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|-------------|
| 11月 | | | | | | 1 | 2 | 1日(金) 大学祭休講 |
| | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|--------------------------|
| 12月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 24日(火)～1月5日(日) 冬季休業期間 |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | | | | | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----------------------------|
| 1月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 16日(木) 振替授業日 (金曜の授業を実施) |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 17日(金) センター試験に伴う 休講措置 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 28日(火)～2月10日(月) 授業・試験期間 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| | | | | | | | | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|-------------------------|
| 2月 | | | | | | | 1 | |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 11日(火)～3月19日(木) 研修期間 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|---------------|
| 3月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 20日(金)～春季休業期間 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

□振替授業日 □授業開始日 □休業期間 □休講日 □授業・試験期間

2019 年 度 学 年 暦

| | |
|-----------------|-----------------------------|
| 学 年 開 始 | 4 月 1 日 (月) |
| 新 入 生 ガ イ ダ ン ス | 4 月 1 日 (月) |
| 入 学 式 | 4 月 5 日 (金) |
| 新 入 生 健 康 診 断 | 4 月 8 日 (月) |
| 前 期 授 業 開 始 日 | 4 月 10 日 (水) |
| 振 替 授 業 日 | 5 月 8 日 (水) 月曜日の授業を実施 |
| 創 立 記 念 日 | 6 月 1 日 (土) |
| 振 替 授 業 日 | 7 月 18 日 (木) 月曜日の授業を実施 |
| 授 業 ・ 試 験 期 間 | 7 月 29 日 (月) ～ 8 月 9 日 (金) |
| 夏 季 休 業 | 8 月 10 日 (土) ～ 9 月 15 日 (日) |
| 研 修 期 間 | 9 月 16 日 (月) ～ 9 月 30 日 (月) |
| 後 期 授 業 開 始 日 | 10 月 1 日 (火) |
| 振 替 授 業 日 | 10 月 16 日 (水) 月曜日の授業を実施 |
| 冬 季 休 業 | 12 月 24 日 (火) ～ 1 月 5 日 (日) |
| 振 替 授 業 日 | 1 月 16 日 (木) 金曜日の授業を実施 |
| 授 業 ・ 試 験 期 間 | 1 月 28 日 (火) ～ 2 月 10 日 (月) |
| 研 修 期 間 | 2 月 11 日 (火) ～ 3 月 19 日 (木) |
| 春 季 休 業 | 3 月 20 日 (金) ～ |

- ※ 振 替 授 業 日 —— 各曜日に一定の授業回数を確認するため、授業回数が多い曜日に授業回数が少ない曜日の授業を行う。
- ※ 研 修 期 間 —— 集中講義や補講などが行われることがある。
- ※ 授 業 ・ 試 験 期 間 —— 定期試験や授業を行う。
- ※ 卒 業 式 —— 日程確定後、ホームページ（ホーム＞教育・学生生活＞授業・履修関係＞行事予定・授業時間）に掲載します。

振替授業日及び試験期間について

近年、祝日の増加・変更や大学行事に伴う休講措置等により、授業・試験にあてることのできる日数が減少しています。そこで、本学では振替授業（・試験）日を設けるとともに、さらに回数が不足する場合は、休業期間や研修期間に授業・試験を実施する場合があります。

☆ 参 考

- ・ 新入生歓迎祭（ふたば祭）開催に伴う休講
4 月 18 日 (木) 5 時限、19 日 (金) 3 ～ 5 時限
[歓迎祭開催日程：4 月 18 日 (木) 5 限～、19 日 (金) 午後～、20 日 (土) 終日]
- ・ 大学祭（銀杏祭）開催に伴う休講
10 月 31 日 (木) 5 時限、11 月 1 日 (金) 全時限
[大学祭開催日程：10 月 31 日 (木) ～ 11 月 4 日 (月)]
- ・ センター入試準備に伴う休講
2020 年 1 月 17 日 (金) 全時限
[センター試験：1 月 18 日 (土) ・ 19 日 (日)]

I 全学共通科目の履修案内

I 全学共通科目の履修案内

ポイント

- ◆ 履修登録をしないと、単位は修得できません。所定の期間内に必ず履修登録を行って下さい。
- ◆ 2019年度から授業時間が変更されています。
- ◆ 2019年度から総合教育科目および外国語科目(英語)の再編が行われています。
- ◆ 2015年度以降の入学生は、「地域志向系科目」が必修となります。

1. 全学共通教育の目標と位置付け

全学共通教育は、「大学生として必要な知識を修得すること、自主的・総合的な判断力を養成すること、そして社会人として必要な教養を身につけること」を目標としています。

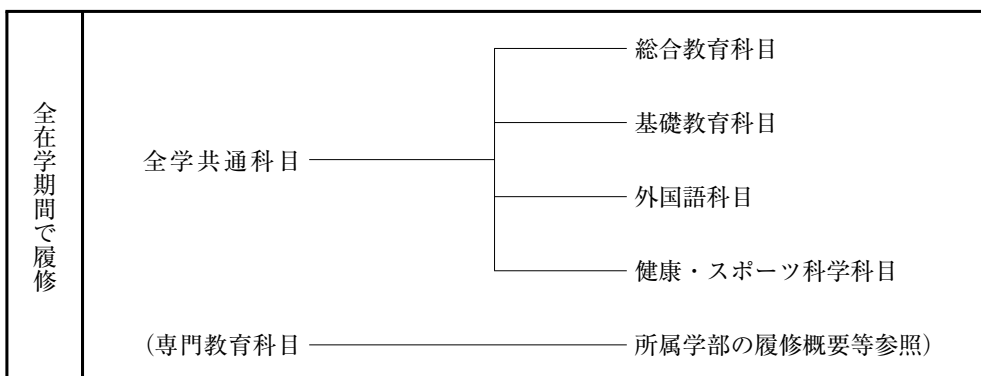
本学では原則として、全在学期間を通じた一貫教育体制のもと教育を行っています。これは、それぞれの学部が提供する専門教育科目と、全学体制で提供する全学共通科目とを、全在学期間を通じて並行して学習するという制度です。

もちろん、全学共通科目として提供されているもののうち、基礎教育科目や外国語科目のように低学年での履修が望ましい科目もあります。

しかし、総合教育科目に関しては、専門に偏ることがないように、できるだけ学問的視野を広げ、幅広い知識と教養を身につけるように設けられた科目であり、「初年次教育」のような1年生向けの科目もありますが、高学年での履修に適した科目も提供されています。

したがって、総合教育科目については低学年で集中的に履修するのではなく、全在学期間を通して、履修計画を立てることが望まれます。

また、全学共通教育は、集中的・効果的な教育、科目体系と科目選択の多様化、学生の国際交流の観点から、 Semester制度（前期・後期の2期制）を導入し、それぞれの期間で完結する授業を提供しています。



注意：履修方法については所属学部の履修概要等を参照してください。

2. 総合教育科目および外国語科目(英語)の再編について(重要)

2019年度より、総合教育科目および外国語科目(英語)の再編が行われています。2018年度以前の入学生は注意して履修登録を行ってください。詳細について、総合教育科目の再編はP.53~P.57を、外国語科目(英語)の再編はP.60~P.63をそれぞれ参照してください。

3. 全学共通科目の理念と目的

(1) 総合教育科目

総合教育科目は、大学教育全般の基礎となる学習・研究能力の育成、広い視野に立った総合的な判断力の育成、現代社会に生きる人間に求められる普遍性をもつ教養の修得等を目的とするもので、全学の協力のもとに行われます。

総合教育科目は、ナビゲーション科目と主題科目の二つに区分されます。

- ① ナビゲーション科目は、大学・学問世界とはどのようなところかを知り、かつ学問の広がり多様性、およびそうした学問の在り方を支える、過去から現在、そして未来に至る変遷のダイナミズムについて触れることを通じて、各学生が、大学において、あるいは市民として自分は何のために何をどのように学んでいくかを考える科目から構成されています。ナビゲーション科目には、人生の目標や卒業後のキャリアパスを見据えながら大学での学びをデザインすることを促す「キャリア・学習デザイン科目」と、自立した市民としての知性と教養を生涯にわたり涵養

していくための基礎を築いてもらう「リベラルアーツ科目」の2つの科目群が設けられています。

- ② 主題科目は、現代かつ普遍的テーマについて多様な側面から総合的に理解し、問題の解決方法を見出す能力を醸成することを目的とした科目で構成されています。ここには、特に現代的・実際的な問題をテーマとする「環境・都市と生命」、人間存在とその基礎となる社会に関わる問題をテーマとする「人間と社会」、過去から今日に至る人間の社会的営為が生み出してきたものをテーマとする「歴史と文化」、人間の基盤である自然の理解、そして情報社会を生きる人間として必要な計算機ならびに情報をテーマとする「自然と情報」という4つの科目群と1つの「特別枠」が設けられ、その下にさらに11の主題が設けられています。学生諸君はこの多様なメニューを持ったナビゲーション科目、主題科目の中から、各々の関心や興味に応じて、自由に科目を選択することができますが、所属の学部や専攻領域にとらわれず、幅広く、また4年間（医学部を除く）の中で計画的に修得するようにしてください。
- ③ ナビゲーション科目のキャリア・学習デザイン科目「大阪市大でどう学ぶか」と「初年次セミナー」は1回生を対象に前期に開講される科目で、新入生が本学のことをよく知り、大学での学び方を習得することを目的としています。
- ④ 総合教育科目の演習科目は、少人数の対話型で行うゼミナール形式の授業です。
- ⑤ 主題科目の特別枠「単位互換科目」は、個別大学の枠を超えた大学相互の協力によって大学間連携を強めるとともに、大学の知的財産を活用することによって地域社会に貢献することを目的として大学コンソーシアム大阪並びに、大阪府立大学及び大阪商業大学との協定によって科目が提供されます。

(注) 履修登録をするだけで、受講しない者が多く見受けられます。そのため、授業や試験時の教室運用に支障をきたす場合があります。履修する科目を慎重に選んで履修登録をするように注意してください。
履修希望者が定員を上回る場合は、履修者数を制限することがあります。

(2) 基礎教育科目

主として理系の学部において専門教育のための原点であり、広い意味での基礎として体系的習得が望まれる授業です。数学、物理学、その他の自然科学が一例です。これは専門教育に直接つながる専門基礎教育とは異なり、基礎的学問分野をそれ自身の体系として学習し、専門教育のより深い理解と目先の科学技術にとらわれない、長期的視野に立つ創造の原動力たることを目的とします。

(注) 実験、実習科目では安全かつ効果的に実習を行うため、各科目に定員を設けています。

(3) 外国語科目

本学の外国語教育は、学問研究のための情報交換や将来の職業上の必要性を考慮し、それに応じた語学力の養成、外国人とのコミュニケーション能力の開発、異文化の正確な理解を目標として総合的な見地から行われています。そのために教育内容やクラス編成を多様化し、視聴覚機器（外国語特別演習室）を利用した授業も提供されています。

(4) 健康・スポーツ科学科目

健康と体力増進に関する科学的知識と個人に応じたその実践方法を修得すること、生涯を通じて、よりスポーツに親しみ楽しむことができるようにスポーツ科学の知識を修得すること、個人の体力や能力に応じたスポーツ実践能力を高めることによって健康的で活動的なライフスタイルを形成し、豊かな社会生活を営むうえでの資質を育成することを目的とします。

4. 授業時間（杉本キャンパス）

全学的な教育改革の一環として、2019年度から杉本キャンパスの授業時間を変更しています。

| | |
|------|-------------|
| 第1時限 | 8：55～10：35 |
| 第2時限 | 10：50～12：30 |
| 第3時限 | 13：20～15：00 |
| 第4時限 | 15：15～16：55 |
| 第5時限 | 17：10～18：50 |

5. 全学共通科目の履修について

全学共通科目の履修については、所属する学部・学科によって進級又は卒業に必要な科目、単位数、履修年次等が異なっていたり、科目数を指定していたりする場合がありますので所属学部で発行している履修概要等を参照してください。

◎ 留学生対象科目の履修について

外国人留学生を対象に、外国語科目として日本語1A～5B、主題科目として日本事情I A、II A、I B、英語で学ぶ日本事情が開講されています。初回授業には必ず出席してください。

6. 履修登録等について

単位を修得しようとする科目は、履修登録期間中にOCU UNIPAにて履修登録を行ってください。履修登録しなければ、単位は修得できません。

(1) 履修登録及び確認

① 履修登録期間に履修登録が必要な科目をOCU UNIPAで登録してください。

前期に登録する科目：前期科目および前期集中講義科目

後期に登録する科目：後期科目および後期集中講義科目

※2018年度より、後期集中講義科目は後期に履修登録を行うことになりました。

② クラス指定がある科目は、該当クラスを登録してください。

③ 抽選結果の発表日に、抽選結果および登録内容を確認してください。追加可能な科目についてOCU UNIPAおよび掲示板に掲載します。追加登録を希望する学生は、登録方法を確認してください。

④ 履修登録修正期間にOCU UNIPAで履修登録の修正・追加・削除が可能な科目を登録できます。なお、当選した抽選科目の削除については、必ず抽選科目削除期間に削除を行ってください。

⑤ 最終確認日に履修登録内容を確認してください。

(2) 登録上の注意

① 具体的な登録方法は「OCU UNIPA 操作マニュアル」を参照してください。

② 2018年度後期より、Web履修システムがOCU UNIPAに変更されています。2018年度以前の入学生は注意して履修登録を行ってください。

③ その他、履修登録についての詳細は、OCU UNIPA および掲示板に掲載されますので、必ず確認してください。

7. 障がいをもつ学生の受講等について

障がいをもつ学生の受講等について要望があるときは、学生サポートセンター所属学部教務担当に申し出てください。

8. 試験及び成績について

(1) 定期試験等

全学共通科目の定期試験は、原則として各セメスターの期末に行います。ただし、授業担当者によっては、このほかに各授業内で実施する「期間外試験」や、試験に替えてレポートの提出、平常の成績などで評価する場合もあります。さらに、その他随時実施される試験があります。

◎ 追試験

病気その他やむを得ない事情により定期試験を受験できなかった者に対しては、所属学部が指定する範囲・条件を満たす場合に限り、本人の願い出により追試験を行うことがあります。

追試験の願い出は、当該科目の試験終了後、所定の期日までに受験できなかった理由を明記し、医師の診断書等証明する書類を追試験願に添付のうえ、**所属学部教務担当**に提出しなければなりません。

追試験に関する条件等は所属学部履修概要で確認してください。

「学校において予防すべき感染症」に罹患し、定期試験を受験出来なかった場合は、**所属学部教務担当**に申し出てください。

(注)試験に関する詳細は適宜、全学共通教育棟1階掲示板および、学生サポートセンター1F掲示板に掲載します。

また、追試験を許可された者の学籍番号及び実施日程等も、定期試験終了後定められた日に、上記掲示板に掲載します。

◎ 試験において不正行為を行った場合、そのセメスターの全科目の単位が無効となります。

(2) 成績

成績は下記の表記をもって通知します。

◎2012年度以前の入学者

合格科目 → 「A」80点以上 「B」70点～79点 「C」60点～69点

不合格科目 → 「E」60点未満

◎2013年度以降の入学者

合格科目 → 「A A」90点以上 「A」80点～89点 「B」70点～79点 「C」60点～69点

不合格科目 → 「F」60点未満

成績通知は Web 履修サイト上で確認することができます。成績通知日は所属学部からお知らせします。

9. 各種掲示について

全学共通科目に関する事項（授業、休講、履修等）やその他あらゆる連絡事項は掲示板をもって行いますので、見落とさないよう注意してください。OCU UNIPA に掲載する情報もあります。

全学共通科目に関する掲示板は、全学共通教育棟1階ピロティ東側および、学生サポートセンター1階にあります。なお、健康・スポーツ科学科目に関する掲示はすべて第1(旧)体育館前掲示板にて行います。

10. 交通機関の運休、気象条件の悪化による授業の休講および定期試験の延期措置について

(1) 交通機関の運休による授業の休講について

次の交通機関の①または②のいずれかが運休（事故等による一時的な運行停止を除く）を行った場合の授業は原則として休講とします（定期試験の延期措置を含む）。ただし、別表のとおり運行再開の時刻により、全部又は一部の授業を行います。また、運休の有無にかかわらず別段の決定を行うことがあります。

●杉本キャンパス

① J R 阪和線全線

② Osaka Metro 御堂筋線全線および J R 大阪環状線全線が同時

(2) 気象条件の悪化による授業の休講について

「大阪府下に暴風警報又は特別警報（すべて対象とする）のいずれか」が発令された場合の授業は原則として休講とします（定期試験の延期措置を含む）。ただし、別表のとおり警報解除の時刻により、全部又は一部の授業を行います。また、警報発令の有無にかかわらず別段の決定を行うことがあります。

〈別表〉

●杉本キャンパス

| 運行再開・警報解除の時間 | 休講となる時限 | 授業を行う時限 |
|---------------------------|---------|---------|
| 午前7時以前 | | 全 時 限 |
| 午前10時以前 | 1・2時限 | 3・4・5時限 |
| 午前10時を過ぎても運行再開・警報解除されない場合 | 全 時 限 | |

※交通機関の運休とは、事故、気象現象、地震、交通ストライキ、その他の理由により交通機関が運航休止になり、通学が困難な場合をいいます。

※授業中または試験中に、暴風警報又は特別警報が発令された場合は、原則として、実施中の授業・試験についてはそのまま行い、その次の時限から授業は休講とします。

※このほか、必要がある場合は、各学部又は各研究科において別に定めています。

11. 単位互換について

- ・大学コンソーシアム大阪センター科目
- ・大阪府立大学・大阪商業大学で提供される単位互換科目
- ・紀の国大学に加盟する大学で提供される単位互換科目

上記の科目を履修して、単位を修得できる制度があります。

所属学部によって単位認定等の取扱が異なりますので、必ず所属学部の履修規程等を参照してください。

シラバス等詳細は、OCU UNIPA に掲載します。

出願時期が限られているので注意してください。

12. 地域志向系科目について（2015年度以降入学生のみ）

文部科学省「地（知）の拠点整備事業」として、本学と大阪府立大学との共同申請「大阪の再生・賦活と安全・安心の創生をめざす地域志向教育の実践」が採択されました。本事業は、大学と自治体の連携を通して、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進めていくものです。

以上の理念に基づき、2015年度入学生より、「地域志向系科目」として指定されている科目から、2単位以上を修得することが必要になります。2015年度以降に入学された学生の皆さんは、在学中に「地域志向系科目」から必ず1科目は受講するようにして下さい。

「地域志向系科目」にあたる科目については、Ⅱ.5.「地域志向系科目」を参照してください。また所属する学部の履修案内も必ず参照するようにしてください。

13. 科目ナンバーについて

本学では、2016年度より、すべての科目に番号を付け、分類する「科目ナンバリング」を導入しています。科目ナンバーは、その科目の分野、水準、学年等を示すものです。学習の段階や順序を整理し、教育課程をより体系的に理解するための一つのツールとして、履修科目を選択する際になどに利用してください。

※科目ナンバリング コード配分

| | | | | | | |
|---|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|
| 例 | <u>GE</u> | <u>FIR</u> | <u>0</u> | <u>1</u> | <u>0</u> | <u>1</u> |
| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | |

①科目の提供組織（全学共通・学部・学科・副専攻など）（1・2桁目）
全学共通科目はすべて「GE」とする。

②科目の分野（3～5桁目）
（別表1）を参照。

③各学部の学習マップでの学習段階（6桁目）
全学共通科目はすべて「0」。

④対象学年または難易度（7桁目）（別表2・3）
全学共通科目では対象学年または難易度を表している。
6桁目まで同一の科目内での学習順序を示す。

⑤科目別の識別番号（8・9桁目）
1～7桁目が同一で、異なった科目を識別するための番号。

なお、上記7桁の後ろに小数点以下の桁を設ける場合がある。（別表4）
全学共通科目では「地域志向系科目」を識別するために、「.CO」を付している。

【別表1】科目の分野（3～5桁目）

| 科目群 | 主 題 | 記 号 |
|-----------------|---------------|-----|
| ナビゲーション科目 | キャリア・学習デザイン科目 | CAR |
| | リベラルアーツ科目 | LIB |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | ENV |
| | 人間と社会 | HUM |
| | 歴史と文化 | HIS |
| | 自然と情報(自然と人間) | NAT |
| | 自然と情報(情報と人間) | INF |
| 基礎教育科目 | 数学 | MAT |
| | 物理学 | PHY |
| | 化学 | CHE |
| | 生物学 | BIO |
| | 地球学 | GEO |
| | 図形科学 | GRA |
| | 外国語科目 | 英語 |
| ドイツ語 | | GER |
| フランス語 | | FRA |
| 中国語 | | CHN |
| ロシア語 | | RUS |
| 朝鮮語 | | KOR |
| 日本語 | | JPN |
| 健康・スポーツ科学 科目 | 講義 | HEA |
| | 実習 | SPO |

【別表2】対象学年（7桁目）

| 対象学年 | 記号 |
|--------|----|
| 1 回生以上 | 1 |
| 2 回生以上 | 2 |
| 3 回生以上 | 3 |
| 4 回生 | 4 |

【別表3】難易度（7桁目）

| 難易度 | 記号 |
|-------|----|
| 初級・入門 | 1 |
| 中級・応用 | 2 |
| 上級 | 3 |
| 発展 | 4 |

【別表4】小数点以下

| 科目名 | 記号 |
|---------|-----|
| 地域志向系科目 | .CO |

14. OCU (Osaka City University) 指標

本学での4年間(6年間)の学修を通して皆さんがどのように多様な学修成果を身につけたかが卒業時に問われます。OCU指標は、これら複数の(多様な)学修成果をどの程度身につけたかを視覚的にわかりやすい形で示せる総合化指標です。

OCU指標は、各授業科目で身につく内容を複数の学修成果に分解して数値化され、累積されていきます。学生の皆さんは、OCU指標を利用することで、各学年の途中で現在の自身の学修状況と自分が希望するキャリアのために身につけるべき学修成果を見比べて、今からどのような能力を身につけるべきかを考え、その足りない部分を補うためにどのような授業科目を履修すれば良いのかを知ることができます。

科目ナンバーとの関連

それぞれの授業科目を修得することで身につける事が出来る学修成果の配分は、科目ナンバーごとに決められています。

学修成果の項目

OCU指標での学修成果は次の六つです。学修成果A~Eは全学共通、学修成果Fは(学位プログラムにしたがい)各学部で独自に定められています。

| 学修成果の項目 | 内容 |
|-----------|--|
| A 論理的思考 | 修得した専門知識を、論理的な思考と柔軟な発想によって応用することができる |
| B 情報活用 | 多様な情報を収集・分析し、それを日々の生活のなかで活用することができる |
| C 外国言語・文化 | 外国の言語と文化を学習・修得し、世界のさまざまな国・地域の人びとと意思疎通することができる |
| D 表現 | 分析の結果を、言語や記号を用いてわかりやすく表現することができる |
| E 社会貢献 | グローバルな社会の一員であり、かつ地域社会の一員であることの自覚をもち、自らの知識・技能を生かして、(他者と協調して)社会の発展のために寄与することができる |
| F 各学部独自 | (※各学部で決定されています) |

OCU指標の算出方法

各科目のOCU指標は、科目ナンバーごとに定められた各学修成果の配分と成績評価(グレードポイント:GP)によって決まります。あらかじめ定められた学修成果の配分にしたがってGPが配分され各学修成果のOCU指標となります。

科目ナンバーごとの学修成果配分例

| | | | | | | |
|-----|----------|---------|---------|------|------|---------|
| 科目α | 論理的思考(3) | 情報活用(2) | 外国言語(2) | 表(1) | 社(1) | 学部独自(3) |
| 科目β | 論理的思考(3) | 情(1) | 外(1) | 表(1) | 社(1) | 学部独自(5) |

※()の数字は科目における学修成果配分の比率

科目αの学修成果配分の比率 論:情:外:表:社:学=3:2:2:1:1:3

科目βの学修成果配分の比率 論:情:外:表:社:学=3:1:1:1:1:5

科目αの成績が「AA」と「B」のときの身についた学修成果のイメージ

| | | | | | | |
|------|----------|---------|---------|------|------|---------|
| 成績AA | 論理的思考(3) | 情報活用(2) | 外国言語(2) | 表(1) | 社(1) | 学部独自(3) |
| 成績B | 論理 | 情 | 外 | 表 | 社 | 学部独自 |

成績AA = GP4の場合:成果配分の比率に従って4/4倍で累積される

成績B = GP2の場合:成果配分の比率に従って2/4倍で累積される

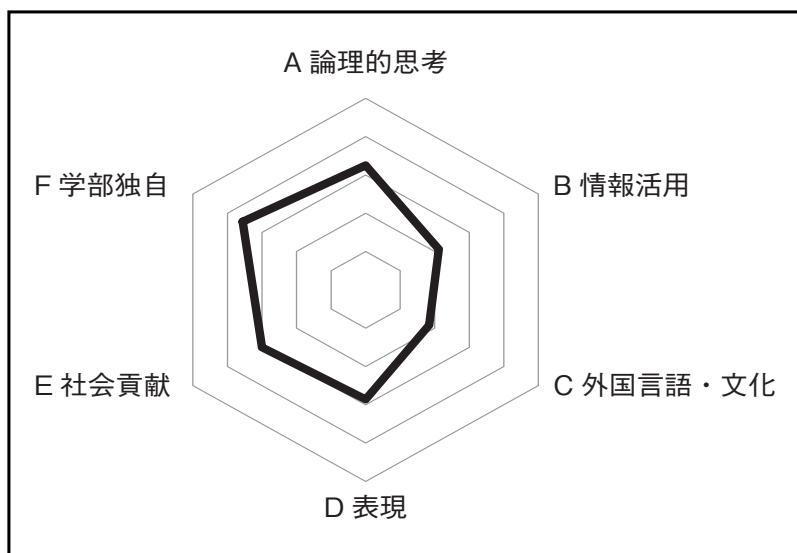
科目 α の OCU 指標の算出方法

| | | | |
|--------|-----------------|---|------------------------------|
| 成績 A A | 「論理的思考」の OCU 指標 | $\frac{3}{3+2+2+1+1+3} \times 4 = 1.00$ | ①学修成果全体に対する 「論理的思考」の配分の割合 |
| | | ① | |
| | | ② | |
| | | | ②成績 A A のときの G P |
| | 「情報活用」の OCU 指標 | $\frac{2}{3+2+2+1+1+3} \times 4 = 0.67$ | |

| | | | |
|------|-----------------|---|----------------|
| 成績 B | 「論理的思考」の OCU 指標 | $\frac{3}{3+2+2+1+1+3} \times 2 = 0.50$ | ③成績 B のときの G P |
| | | ③ | |

学生の皆さんそれぞれの OCU 指標は、学年半期ごとにレーダーチャートで示されます。
 各学修成果の OCU 指標は、それまでに単位を修得した科目の学修成果の累計になります。
 自身のレーダーチャートは学修支援推進室でも常時確認することができます。
 綺麗な六角形が理想ではなく、学部（学位プログラム）または自身の希望キャリアによって理想となる形は様々です。

OCU 指標レーダーチャートのイメージ



OCU 指標の成果配分

| 科目内容 | | | 概要 | A | B | C | D | E | 小計 |
|---------|-----------------|-------------------|--|---|---|---|---|---|----|
| 科目群 No. | 総合教育科目 | | 大学教育全般の基礎となる学習・研究能力の育成 広い視野に立った総合的な判断力の育成 現代社会に生きる人間に求められる普遍性をもつ 教養の修得 | - | - | - | - | - | - |
| | ナビゲーション科目 | | 大学・学問世界とはどのようなところかを知り、 かつ学問の広がり多様性、およびそうした学問の 在り方を支える、過去から現在、そして未来に 至る変遷のダイナミズムについて触れることを通 じて、各学生が、大学において、あるいは市民と して自分は何のために何をどのように学んでいく かを考える科目 | - | - | - | - | - | - |
| 1 | ナビゲーション科目 | キャリア・学習 デザイン科目 | | 2 | 2 | 1 | 3 | 2 | 10 |
| 2 | ナビゲーション科目 | リベラルアーツ 科目 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 10 |
| | 主題科目 | | 現代のかつ普遍的テーマについて多様な側面から 総合的に理解し、問題の解決方法を見出す能力を 醸成することを目的とした科目 | - | - | - | - | - | - |
| 3 | 主題科目 | 環境・都市と 生命 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 10 |
| 3 | 主題科目 | 人間と社会 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 10 |
| 3 | 主題科目 | 歴史と文化 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 10 |
| 3 | 主題科目 | 自然と情報 (自然と人間) | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 10 |
| 4 | 主題科目 | 自然と情報 (情報と人間) | | 3 | 3 | 0 | 3 | 1 | 10 |
| 5 | 基礎教育科目 | | 主として理系の学部において専門教育のための原点 広い意味での基礎として体系的習得が望まれる授業 数学、物理学、その他の自然科学 | 3 | 2 | 1 | 3 | 1 | 10 |
| 6 | 基礎教育科目 | 実験 | | 4 | 3 | 0 | 3 | 0 | 10 |
| 6 | 基礎教育科目 | 図形科学 | | 4 | 3 | 0 | 3 | 0 | 10 |
| 7 | 外国語科目 | | 語学力の養成 外国人とのコミュニケーション能力の開発 異文化の正確な理解 | 1 | 1 | 5 | 2 | 1 | 10 |
| 8 | 健康・スポーツ 科学科目 | | 健康と体力増進に関する科学的知識と個人に応じ たその実践方法の修得 スポーツ科学の知識修得 スポーツ実践能力を高める | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 10 |

15. 全学共通科目 Q&A

Q1 全学共通教育は何のため？

人生の中でも大学生の間こそ、自らを磨く絶好の機会です。本学の皆さんには、学部の専門を習得することはもちろんですが、専門の狭い範囲だけにとじこもることなく、時代の変化に対応できる基礎を固め、広い視野を持って考えることのできる人間になってほしいと思います。全学共通教育は、そのために皆さんを手助けします。卒業に必要な一定の単位数などが定められてはいますが、それを受け身ではなく、自らの人間づくりのために積極的に履修してください。

Q2 総合教育科目は、なぜこんなにたくさんあるの？

全学共通科目の中でとりわけ総合教育科目は、幅広い視野と考える力を身につけることにより社会人として必要な教養を培うとともに、自己の専門の意義も据え直すことにより人間としての責務を考える最適の場です。

本学では Semester 制の利点を生かして総合教育科目を多様化し、学生の皆さんの関心に応じて自由な履修ができるようにしました。

本学の総合教育科目は、基礎的・教養的なものから応用的・実践的なもの、さらに学際的・総合的なものまで、多種多様な科目から構成されており、他大学に比べて豊富なメニューに恵まれていると言っていいでしょう。

Q3 4年一貫教育とは？

最近、「4年一貫教育」(全在学期間を通じての体系的教育という意味)という言葉がよく使われますが、これは専門教育と全学共通科目の両方を学生の全在学期間を対象に行うということで、以前は1・2回生を教養課程、3回生から専門課程となっていました。これを廃止したのはそのためです(なお、医学部だけはキャンパスの都合で全学共通科目の履修は現在も2回生までとなっています)。

もちろん、全学共通科目の中でも外国語科目や基礎教育科目の多くはその性格上、今も1・2回生における履修が中心となっていますが、総合教育科目に関しては1・2回生の間だけでなく、3・4回生になってからも履修を続けることを強く勧めます。総合教育科目の中には専門科目をある程度習得した3・4回生に適した科目も数多くあります。専門科目の習得段階に応じた科目を選ぶためにもシラバスを活用してください。

Q4 総合教育科目の履修制限は、なぜ？

総合教育科目の履修制限を行っている理由は、履修を全く自由にしてしまうと、卒業に必要な単位数を早く取ってしまうと、1・2年生の間に空いている時間を総合教育科目で埋めてしまう傾向があるからです。外国語や専門科目の大部分が年次指定されているのに対し、総合教育科目は原則としていつでも履修できるからです。しかし、大学での授業は、十分な予習・復習時間を必要としています。したがって、履修科目が多すぎると、十分な予習と復習ができなくなります。在学期間全体を通して総合教育科目を履修するという4年一貫教育の趣旨からしても、総合教育科目の履修制限は必要と考えています。

Q5 総合教育科目の受講者数制限は、なぜ？

授業を行う教室の席数には上限がありますし、また科目によっては授業に合った人数の適正規模もありますので、授業と学習を正常に行うためにはやむを得ない措置です。

Q6 総合教育科目にはなぜオムニバス形式の授業(実務家教員等、複数の教員により実施される授業)が多いの？

大学卒業後、複雑化した現代社会において活躍していくためには、より実践的で、多様な知を大学生の間に吸収しておくことが求められます。産業界など第一線で活躍している実務家や、各分野の専門家である教員などを多数配置したオムニバス形式の授業は、社会から求められる上述の知識・スキルを身につける絶好の機会であり、事実、多くの大学において、オムニバス形式の授業の導入が促進されています。学生の皆さんには、大学での学びを通じて、社会の変化に柔軟に対応し、社会の中で大いに活躍することのできる人材に成長して欲しいと思っております。下記を参考に履修してください。

参考) 実務経験のある教員による授業科目一覧

| 区分 | 主題 | 科目 |
|-----------|---------------|-------------------|
| ナビゲーション科目 | キャリア・学習デザイン科目 | 大阪の知 (学長特命科目) |
| ナビゲーション科目 | キャリア・学習デザイン科目 | グローバル経営論 |
| ナビゲーション科目 | キャリア・学習デザイン科目 | 社会と会計 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 人間と居住環境 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 都市生活と人間福祉 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 都市の経済とビジネス |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 現代都市論 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 都市・地域政策 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 市大都市研究の最前線 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | コミュニティ防災 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 現代の医療 |
| 主題科目 | 環境・都市と生命 | 人体を考える |
| 主題科目 | 人間と社会 | 国際ビジネス演習 |
| 主題科目 | 人間と社会 | ジェンダーと現代社会 I |
| 主題科目 | 人間と社会 | ジェンダーと現代社会 II |
| 主題科目 | 人間と社会 | 労働と人権 |
| 主題科目 | 人間と社会 | 平和と人権 |
| 主題科目 | 歴史と文化 | 大阪の都市づくり |
| 主題科目 | 歴史と文化 | 大阪落語への招待 |
| 主題科目 | 自然と情報 | 21世紀の植物科学と食糧・環境問題 |

II 全学共通科目の授業科目

1. 全学共通科目の分類体系

| 日 本 語 | | | 英 語 | | |
|------------|---------------|---|-------------------------------------|---------------------------------------|---|
| ナビゲーション科目 | | | Navigation Courses | | |
| 科目群 | キャリア・学習デザイン科目 | | 科目群 | Design Courses of Careers and Studies | |
| | 主 題 | | | 主 題 | |
| 科目群 | リベラルアーツ科目 | | 科目群 | Liberal Arts Courses | |
| | 主 題 | 人 文 科 学 社 会 科 学 自 然 科 学 | | 主 題 | Humanities Social Science Natural Science |
| 主題科目 | | | Courses by Subject | | |
| 科目群 | 環境・都市と生命 | | | Environment, Urbanism and Life | |
| | 主 題 | 人 間 と 環 境 都 市 と 人 間 生 命 と 人 間 | | 主 題 | Humanity and Environment Urbanism and Humanity Life and Humanity |
| 科目群 | 人 間 と 社 会 | | 科目群 | Humanity and Society | |
| | 主 題 | 現 代 社 会 と 人 間 社 会 と 人 権 心 と 社 会 | | 主 題 | Modern Society and Humanity Society and Human Rights Mind and Society |
| 科目群 | 歴 史 と 文 化 | | 科目群 | History and Culture | |
| | 主 題 | 歴 史 と 文 化 ・ 芸 術 地 域 と 文 化 大 阪 学 | | 主 題 | History, Cultures and Arts Regions and Culture Studies of Osaka |
| 科目群 | 自 然 と 情 報 | | 科目群 | Nature and Information | |
| | 主 題 | 自 然 と 人 間 情 報 と 人 間 | | 主 題 | Nature and Humanity Information and Humanity |
| 基礎教育科目 | | | Basics in the Sciences | | |
| | 主 題 | 数 学 物 理 学 化 学 生 物 学 地 球 学 図 形 科 学 | | 主 題 | Mathematics Physics Chemistry Biology Geosciences Graphics |
| 外国語科目 | | | Foreign Languages | | |
| | 主 題 | 英 語 ド イ ツ 語 フ ラ ン ス 語 中 国 語 ロ シ ア 語 朝 鮮 語 日 本 語 | | 主 題 | English German French Chinese Russian Korean Japanese |
| 健康スポーツ科学科目 | | | Health, Exercise and Sport Sciences | | |
| | 主 題 | 講 義 実 習 { 実 験 実 習 ス ポ ー ツ 実 習 | | 主 題 | Lectures Practical Courses { Experimental Education Sports Education |

2. 配当クラスの表記について

配当クラスとは、当該科目を履修できる、あるいは履修する必要のある学生の所属する学部やグループ等をさします。

| | | |
|----------|-----------|----------|
| (例) | | |
| <u>J</u> | <u>I</u> | <u>b</u> |
| ① | ② | ③ |
| <u>S</u> | <u>II</u> | 物(数) |
| ① | ② | ④ |

① 学部等の略称

| 略称 | 学部等 | 略称 | 学部等 |
|-----|----------|----|---------|
| 全 | 全学部 | 全文 | 文科系の全学部 |
| 「再」 | 再履修者用クラス | 全理 | 理科系の全学部 |
| C | 商学部 | E | 経済学部 |
| J | 法学部 | L | 文学部 |
| S | 理学部 | T | 工学部 |
| M | 医学部医学科 | N | 医学部看護学科 |
| H | 生活科学部 | | |

② 履修年次

| 略称 | 履修年次 | 略称 | 履修年次 |
|-----|-------|----|------|
| I | 1回生 | II | 2回生 |
| III | 3回生 | IV | 4回生 |
| 低 | 1・2回生 | | |

③ クラス分け

アルファベット小文字によるクラス分けを示しています。外国語科目等に使用されます。詳細はP.68、P.69を参照してください。

④ 学科の略称によるクラス分けを示しています。外国語科目・基礎教育科目に使用されます。基礎教育科目については、() のない学科は必修科目、() のある学科は選択もしくは選択必修科目であることを示しています。

| 学部 | 略称 | 学科 |
|----|----|--------------------------------|
| 理 | 数 | 数学科 |
| | 物 | 物理学科 |
| | 化 | 化学科 |
| | 生 | 生物学科 |
| | 地 | 地球学科 |
| | 選* | 理科選択 |
| 工 | 機 | 機械工学科 |
| | 電 | 電子・物理工学科 |
| | 情 | 電気情報工学科 (2013～) ・情報工学科 (～2012) |
| | 化 | 化学バイオ工学科 |
| | 建 | 建築学科 |
| | 都 | 都市学科 |
| 生 | 食 | 食品栄養科学科 |
| | 環 | 居住環境学科 |
| | 人 | 人間福祉学科 |

※「選」のクラス指定がある科目については、指定されたクラスを履修すること。ただし、指定クラスがない場合は、2年次以降に進級を予定している学科のクラスを履修すること。
(詳細はコースガイダンスで確認してください。)

3. 2019年度 全学共通科目の授業科目一覧

○キャリア・学習デザイン科目

キャリア・学習デザイン科目では、大学はどのようなところかを知り、大学で学んでいくための姿勢とスキルの習得を図り、人生の目標や卒業後のキャリアパスを見据えながら大学での学びをデザインすることを促すことが目的として設定されている。そのためこれからの人生において大学生生活が持つ意義を広い視野から考える事が出来るよう、講義科目だけでなく少人数の対話型で行う演習科目も提供されており、特に1回生に対しては「初年次セミナー」が用意されている。加えて上回生向けに、「グローバル経営論」のような職業世界や職業選択（就職を含む）についてのより具体的な理解の向上を促すことを目的とした科目も提供されている。

| 主 題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週 時 間 数 | 単 位 数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 ク ラ ス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|--------|------------------|--------------|------------------|-------------|-----------|--------|--------------------|----------|-----|
| | | | | | 前 期 | 後 期 | | | |
| | 大阪市大でどう学ぶか | GECAR0101 | 2 | 2 | 水・5 | | 全I | 大久保 敦 他 | |
| | 大阪の知(学長特命科目) | GECAR0102.CO | 2 | 2 | | 水・5 | 全 | 八ッ橋 知幸 他 | |
| | 市民・学生のための大学評価論 | GECAR0103 | 2 | 2 | | 火・4 | 全 | 西垣 順子 | |
| | 現代社会におけるキャリアデザイン | GECAR0104 | 2 | 2 | | 火・2 | 全 | 飯吉 弘子 | |
| | 現代社会と大学 | GECAR0105 | 2 | 2 | 木・4 | | 全 | 飯吉 弘子 | |
| | データから見る大阪市大(演習) | GECAR0106.CO | 2 | 2 | | 木・4 | 全 | 平 知宏 | |
| | 現代社会と大学(演習) | GECAR0107 | 2 | 2 | | 木・3 | 全 | 飯吉 弘子 | |
| | 初年次セミナー | GECAR0108 | 2 | 2 | 木・2 | | 全I | 大久保 敦 | |
| | 初年次セミナー | GECAR0108 | 2 | 2 | 火・4 | | 全I | 西垣 順子 | |
| | 初年次セミナー | GECAR0108 | 2 | 2 | 火・4 | | 全I | 飯吉 弘子 | |
| | 初年次セミナー | GECAR0108 | 2 | 2 | 水・4 | | 全I | 天野 景太 | |
| | 初年次セミナー | GECAR0108 | 2 | 2 | 火・1 | | 全I | 今津 篤志 | |
| | 初年次セミナー | GECAR0108 | 2 | 2 | 火・3 | | 全I | 平 知宏 | |
| | グローバル経営論 | GECAR0201 | 2 | 2 | | 火・5 | 全I~IV (工以外) | 大島 昭彦 他 | |
| | 社会と会計 | GECAR0109 | 2 | 2 | | 金・5 | 全 (商以外) | 廣瀬 喜貴 | |

○リベラルアーツ科目

リベラルアーツ科目には、「人文科学」、「社会科学」、「自然科学」の3つの主題が設けられている。それぞれの主題に属する科目を幅広く履修し、多様な学問分野に触れることによって、学部で学ぶ専門知識とは別に、自立した市民としての知性と教養を生涯にわたり涵養していくための基礎を築いてもらうことを目指している。

| 主題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 クラス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|------|------------------|--------------|------|-----|-----------|-------|---------------|----------|-----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 人文科学 | 哲 学 入 門 | GELIB0101 | 2 | 2 | 火・4 | | 全 | 佐金 武 | |
| | 倫 理 学 入 門 | GELIB0103 | 2 | 2 | 木・3 | | 全 | 土屋 貴志 | |
| | 日 本 史 の 見 方 | GELIB0104 | 2 | 2 | 月・2 | | 全 | 磐下 徹 | |
| | 東 洋 史 の 見 方 | GELIB0105 | 2 | 2 | 木・2 | | 全 | 平田 茂樹 | |
| | 西 洋 史 の 見 方 | GELIB0106 | 2 | 2 | 火・4 | | 全 | 北村 昌史 | |
| | 考 古 学 入 門 | GELIB0107 | 2 | 2 | | 火・2 | 全 | 岸本 直文 | |
| | 歴史学の世界(演習) | GELIB0108 | 2 | 2 | | 木・1 | 全 | 向井 伸哉 | |
| | 文学と芸術へのいざない(演習) | GELIB0109 | 2 | 2 | 月・2 | | 全 | 高梨 友宏 | |
| 社会科学 | 心理学への招待(心理学概論) | GELIB0110 | 2 | 2 | 月・3 | | 全 | 佐伯 大輔 | |
| | 心理学への招待(心理学概論) | GELIB0110 | 2 | 2 | 金・1 | | 全 | 田端 拓哉 | |
| | 心理学への招待(心理学概論) | GELIB0110 | 2 | 2 | 木・4 | | 全 | 鈴木 文子 | |
| | 心理学への招待(心理学概論) | GELIB0110 | 2 | 2 | 月・4 | | 全 | 谷口 友梨 | |
| | 現代社会学入門 | GELIB0111 | 2 | 2 | 月・2 | | 全 | 進藤 雄三 | |
| | 現代経済学入門 | GELIB0112 | 2 | 2 | 金・3 | | 全 | 長沼 進一 | |
| | 現代の地理学 | GELIB0113.CO | 2 | 2 | | 水・2 | 全 | 麻生 将 | |
| | 文化人類学入門 | GELIB0114 | 2 | 2 | 火・3 | | 全 | 多和田 裕司 | |
| | 観光研究入門 | GELIB0115.CO | 2 | 2 | 水・3 | | 全 | 天野 景太 | |
| | 法学の基礎 | GELIB0116 | 2 | 2 | | 火・2 | 全 (法以外) | 国友 明彦 他 | |
| 自然科学 | 数学の考え方2 | GELIB0119 | 2 | 2 | | 月・2 | 全文:H (人):N | 河内 明夫 | |
| | ニュートンからアインシュタインへ | GELIB0120 | 2 | 2 | 木・2 | | 全文:H (人):N | 林 嘉夫 | |
| | ミクロとマクロの世界 | GELIB0121 | 2 | 2 | | 火・3 | 全文:H (人):N | 村田 恵三 | |
| | 化学の世界 | GELIB0122 | 2 | 2 | 月・3 | | 全文:H (人):N | 藤井 律子 | |
| | 現代の分子科学 | GELIB0123 | 2 | 2 | | 火・3 | 全文:H (人):N | 中沢 浩 | |
| | 生物学への招待 | GELIB0124 | 2 | 2 | 水・3 | | 全文:H (人):N | 保尊 隆享 他 | |
| | 地球の科学 | GELIB0125 | 2 | 2 | | 火・1 | 全文:H (人):N | 益田 晴恵 他 | |
| | 地球学入門 | GELIB0126 | 2 | 2 | 月・3 | | 全文:H (人):N | 足立 奈津子 他 | |
| | 体験で知る科学と技術 | GELIB0127 | 2 | 2 | | 水・3-4 | 全文:H (人):N | 小原 顕 他 | |

○主題科目

科目群：環境・都市と生命

「環境・都市と生命」は特に現代的・実質的な問題を総合大学としての本学の教育・研究の蓄積を生かして、様々な学問領域から多面的に取り扱うことによって、今日的な問題について多面的かつ総合的な理解力と判断力を養うことを目標としている。主題「人間と環境」では、人間と環境の関わりを、公害、科学技術、医療、法・行政、経済活動等の視点から検討する。主題「都市と人間」では、都市としての歴史・文化や在り方、地理、都市生活、都市政策や都市づくり、経済活動などを多面的に取り扱う。また主題「生命と人間」では、生命倫理、戦争、医療、福祉、進化等、人間の生死に深くかかわる問題に、様々な学問領域からアプローチする。いずれの主題に属する科目も、一つひとつ完結した科目であるが、同じ主題に属する科目を複数受講することによって、その主題についてより深い知見を得ることができる。

| 主題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 クラス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|-------------|---------------|--------------|------|-----|-----------|-------|------------|---------|-----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 人間と環境 | 技 術 と 環 境 | GEENV0103 | 2 | 2 | | 水・5 | 全 | 金 大 貴 他 | |
| | 人 間 と 居 住 環 境 | GEENV0106.CO | 2 | 2 | 金・5 | | 全 | 渡部 嗣道 他 | |
| | 環 境 と 経 済 | GEENV0107.CO | 2 | 2 | | 木・4 | 全 | 除本 理史 | |
| 都 市 と 人 間 | 都市生活と人間福祉 | GEENV0108.CO | 2 | 2 | 金・5 | | 全 | 長濱 輝代 他 | |
| | 現 代 都 市 論 | GEENV0109.CO | 2 | 2 | | 金・4 | 全 | 高野 恵亮 | |
| | 都市の経済とビジネス | GEENV0110.CO | 2 | 2 | | 金・3 | 全 | 佐野 修久 | |
| | 国際地域経済と都市 | GEENV0111.CO | 2 | 2 | | 水・4 | 全 | 有賀 敏之 | |
| | 都 市 ・ 地 域 政 策 | GEENV0112.CO | 2 | 2 | | 金・3 | 全 | 吉田 隆之 | |
| | 市大都市研究の最前線 | GEENV0113.CO | 2 | 2 | | 金・4 | 全 | 全 泓奎 他 | |
| | コミュニティ防災 | GEENV0114.CO | 2 | 2 | 水・5 | | 全 | 生田 英輔 他 | |
| | 地 域 実 践 演 習 | GEENV0115 | 2 | 2 | 月5 | | 全I・II | 松本 淳 | |
| | 地 域 実 践 演 習 | GEENV0115 | 2 | 2 | 集中 | | 全I・II | 遠藤 徹 他 | |
| | 地 域 実 践 演 習 | GEENV0115 | 2 | 2 | | 月5 | 全I・II | 水内 俊雄 | |
| | 地 域 実 践 演 習 | GEENV0115 | 2 | 2 | 集中 | | 全I・II | 嘉名 光市 | |
| 地 域 実 践 演 習 | GEENV0115 | 2 | 2 | | 水4 | 全I・II | 天野 景太 | | |
| 生 命 と 人 間 | 戦 争 と 人 間 | GEENV0117 | 2 | 2 | 火・2 | | 全 | 未定 | |
| | 生 命 と 進 化 | GEENV0118 | 2 | 2 | | 水・5 | 全 | 若林 和幸 他 | |
| | 現 代 の 医 療 | GEENV0119 | 2 | 2 | 水・5 | | 全 | 濱崎 考史 | |
| | 人 体 を 考 え る | GEENV0121 | 2 | 2 | 金・5 | | 全 | 金子 幸弘 | |
| | 生 命 と 環 境 | GEENV0124 | 2 | 2 | | 金・5 | 全 | 増井 良治 | |

○主題科目

科目群：人間と社会

「人間と社会」の目標は、社会の構成要素である人間そのものと、人間が形成する社会について、多様な側面から総合的に理解することである。そのために多数の科目が配置されているが、主題「心と社会」では、人間の心理・思想・行為など人間の内面や人間の行動に関する科目が配置され、人間そのものに対する理解を深めることを目標とする。主題「現代社会と人間」では、政治・経済・法制度など社会、とりわけ現代社会の仕組みと人間の関わりを理解することを目標とする。主題「社会と人権」では、人間の権利とそれに関連する諸問題に関する科目を提供し、人権尊重の認識を深めることを目標とする。

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|-----------|----------------|--------------|------|-----|-----------|------|----------|-----------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 現代社会と人間 | 国際ビジネス演習 | GEHUM0201 | 2 | 2 | 水・4 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 下崎 千代子 他 | |
| | 社会科学のフロンティア | GEHUM0104 | 2 | 2 | | 水・2 | 全 | 杉田 菜穂 | |
| | 日本国憲法 | GEHUM0105 | 2 | 2 | 火・1 | | 全 | 阿部 和文 | |
| | 日本国憲法 | GEHUM0105 | 2 | 2 | 金・5 | | 全 | 中谷 実 | |
| | 都市的世界の社会学 | GEHUM0106.CO | 2 | 2 | 木・3 | | 全 | 伊地知 紀子 | |
| | 教育と文化 | GEHUM0107 | 2 | 2 | | 木・3 | 全 | 柏木 敦 | |
| | 現代の社会問題 | GEHUM0108.CO | 2 | 2 | 火・2 | | 全 | 川野 英二 | |
| | 家族と社会 | GEHUM0109 | 2 | 2 | | 木・4 | 全 | 佐々木 洋子 | |
| | 世界のなかの日本経済 | GEHUM0110 | 2 | 2 | 火・4 | | 全 | 小川 亮 | |
| | 法と社会 | GEHUM0111 | 2 | 2 | | 金・5 | 全 | 松倉 治代 他 | |
| | 日本の企業 | GEHUM0112 | 2 | 2 | 木・2 | | 全 | 高橋 信弘 | |
| | 現代社会と健康 | GEHUM0113 | 2 | 2 | 火・2 | | 全 | 吉川 貴仁 | |
| | 現代社会と健康 | GEHUM0113 | 2 | 2 | | 火・2 | 全 | 吉川 貴仁 | |
| | 現代社会と健康 | GEHUM0113 | 2 | 2 | 木・2 | | 全 | 宇治 正人 | |
| 現代社会と健康 | GEHUM0113 | 2 | 2 | | 木・2 | 全 | 宇治 正人 | | |
| メディアの社会学 | GEHUM0114 | 2 | 2 | | 水・2 | 全 | 石田 佐恵子 | | |
| 社会と人権 | 現代の部落問題 | GEHUM0116.CO | 2 | 2 | 金・1 | | 全 | 廣岡 浄進 | |
| | メディアと人権 | GEHU.0117 | 2 | 2 | 金・1 | | 全 | 中村 一成 | |
| | 部落解放のフロンティア | GEHUM0118.CO | 2 | 2 | | 金・2 | 全 | 齋藤 直子 他 | |
| | 部落差別の成立と展開 | GEHUM0119.CO | 2 | 2 | | 金・1 | 全 | 廣岡 浄進 | |
| | グローバル化と人権 | GEHUM0120 | 2 | 2 | | 金・2 | 全 | 川越 道子 | |
| | 障がい者と人権Ⅰ | GEHUM0121 | 2 | 2 | 金・2 | | 全 | 松波 めぐみ | |
| | 障がい者と人権Ⅱ | GEHUM0122 | 2 | 2 | | 金・2 | 全 | 松波 めぐみ | |
| | ジェンダーと現代社会Ⅰ | GEHUM0123 | 2 | 2 | 金・1 | | 全 | 古久保 さくら 他 | |
| | ジェンダーと現代社会Ⅱ | GEHUM0124 | 2 | 2 | | 金・2 | 全 | 古久保 さくら 他 | |
| | エスニック・スタディ入門編 | GEHUM0125.CO | 2 | 2 | 金・2 | | 全 | 朴 一 | |
| | クィアスタディーズ入門 | GEHUM0126 | 2 | 2 | 金・2 | | 全 | 新ヶ江 章友 | |
| | 企業と人権 | GEHUM0127 | 2 | 2 | 金・5 | | 全 | 李 嘉永 | |
| | エスニック・スタディ(演習) | GEHUM0129 | 2 | 2 | | 金・2 | 全 | 朴 一 | |
| | 人権と多様性の研究(演習) | GEHUM0130 | 2 | 2 | | 金・4 | 全 | 齋藤 直子 他 | |
| | 労働と人権 | GEHUM0131 | 2 | 2 | 金・2 | | 全 | 齋藤 直子 他 | |
| | 人権問題研究演習Ⅰ | GEHUM0202 | 2 | 2 | 水・5 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 廣岡 浄進 他 | |
| 人権問題研究演習Ⅱ | GEHUM0203 | 2 | 2 | | 水・5 | 全Ⅱ～Ⅳ | 廣岡 浄進 他 | | |
| 平和と人権 | GEHUM0132 | 2 | 2 | | 金・2 | 全 | 新ヶ江 章友 他 | | |

| 主 題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週 時 間 数 | 単 位 数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 ク ラ ス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|------------------|-----------------------|-----------|------------------|-------------|-----------|--------|-----------------------|------------------|--------|
| | | | | | 前 期 | 後 期 | | | |
| 心 と 社 会 | 文化と社会の心理(社会・集団・家族心理学) | GEHUM0133 | 2 | 2 | | 金・3 | 全 | 田端 拓哉 | |
| | 認知のしくみ(知覚・認知心理学) | GEHUM0135 | 2 | 2 | | 月・2 | 全 | 山 祐嗣 | |
| | 人 間 と 宗 教 | GEHUM0136 | 2 | 2 | 木・4 | | 全 | 仲原 孝 | |
| | 教育と発達の心理学(発達心理学) | GEHUM0141 | 2 | 2 | 火・2 | | 全 | 西垣 順子 | |
| | 教育と発達の心理学(演習) | GEHUM0142 | 2 | 2 | | 木・3 | 全 | 西垣 順子 | |
| | 心理学・認知科学と人間(心理学概論) | GEHUM0143 | 2 | 2 | | 火・4 | 全 | 平 知宏 | |

○主題科目

科目群：歴史と文化

「歴史と文化」は、人間の築きあげた社会や文化を歴史的、地理的に展望すること、文化の高度に洗練された部分である文学や芸術の真髄に触れることを目的とする科目からなる。これらを通じて、人間の生と営みの意義を認識し、現代を主体的に生きていくことのできる人間としての自己を形成すること、総合的思考力を養い、専門科目の完全な習得のために必要な知的基礎と豊かな人間性を涵養することを目指している。主題「歴史と文化・芸術」は、人間社会の構造の形成過程、言語文化の展開などを学び、歴史的なものの考え方を養成する。また、古来からの人間の生の軌跡を示す文学・美術などの享受により、古典の素養を身につけ、人間性について深く思索する姿勢を培う。主題「地域と文化」は、世界諸地域の空間的仕組みとさまざまな伝統的・現代的文化の理解を通じて、国際化時代にふさわしい知性を養う。主題「大阪学」は本学が立地する大阪の都市としての歴史・自然・文化・地理・都市づくりなどを多面的に取り扱う。

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|-----------|-----------|--------------|------|-----|-----------|-----|-------|----------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 歴史と文化・芸術 | 日本社会の歴史 | GEHIS0101.CO | 2 | 2 | | 水・3 | 全 | 仁木 宏 | |
| | 東洋社会の歴史 | GEHIS0102 | 2 | 2 | | 木・2 | 全 | 渡辺 健哉 | |
| | 西洋社会の歴史 | GEHIS0103 | 2 | 2 | | 火・3 | 全 | 草生 久嗣 | |
| | 現代の歴史 | GEHIS0104 | 2 | 2 | 木・4 | | 全 | 野村 親義 | |
| | ことばの歴史 | GEHIS0105 | 2 | 2 | | 木・1 | 全 | 丹羽 哲也 | |
| | アーツマネジメント | GEHIS0106.CO | 2 | 2 | 月・2 | | 全 | 菅原 真弓 | |
| | 日本の古典文学Ⅰ | GEHIS0107 | 2 | 2 | | 火・4 | 全 | 大坪 亮介 | |
| | 日本の古典文学Ⅱ | GEHIS0108 | 2 | 2 | 木・2 | | 全 | 山本 真由子 | |
| | 東洋の文学 | GEHIS0109 | 2 | 2 | | 木・2 | 全 | 田淵 欣也 | |
| | 日本の近代文学 | GEHIS0111 | 2 | 2 | | 木・3 | 全 | 奥野 久美子 | |
| | 西洋美術の流れ | GEHIS0114 | 2 | 2 | | 火・4 | 全 | 石黒 義昭 | |
| | 視覚文化の世界 | GEHIS0116 | 2 | 2 | | 木・2 | 全 | 石川 優 | |
| 地域と文化 | 都市の地理学 | GEHIS0117.CO | 2 | 2 | | 月・3 | 全 | 大場 茂明 | |
| | 環境と文化 | GEHIS0119.CO | 2 | 2 | 木・4 | | 全 | 祖田 亮次 | |
| | 西洋の文化 | GEHIS0121 | 2 | 2 | | 火・2 | 全 | 佐伯 綾那 | |
| | 民族と社会 | GEHIS0122 | 2 | 2 | | 火・3 | 全 | 多和田 裕司 | |
| | 観光と文化 | GEHIS0123.CO | 2 | 2 | | 水・3 | 全 | 天野 景太 | |
| | 日本事情ⅠA | GEHIS0125 | 2 | 2 | 水・4 | | 全 | 堀 まどか | |
| | 日本事情ⅠB | GEHIS0126 | 2 | 2 | | 水・4 | 全 | 堀 まどか | |
| 英語で学ぶ日本事情 | GEHIS0128 | 2 | 2 | | 木・1 | 全 | 郭 南燕 | | |
| 大阪学 | 歴史のなかの大阪 | GEHIS0129.CO | 2 | 2 | | 水・5 | 全 | 塚田 孝 | |
| | 大阪の自然 | GEHIS0130.CO | 2 | 2 | | 金・5 | 全 | 三田村 宗樹 他 | |
| | 大阪の都市づくり | GEHIS0131.CO | 2 | 2 | 金・5 | | 全 | 倉方 俊輔 他 | |
| | 大阪の地理 | GEHIS0132.CO | 2 | 2 | 水・5 | | 全 | 水内 俊雄 | |
| | 大阪落語への招待 | GEHIS0133.CO | 2 | 2 | 水・5 | | 全 | 久堀 裕朗 | |

○主題科目

科目群：自然と情報

「自然と情報」は、高度に発達した現代の科学技術社会において、自然と人間の関わりを自然科学の視点から理解することは、理科系文科系を問わず不可欠である。また一方で、情報についての理解を深め、活用する術を身につけることも同様に、情報社会に生きる人間として欠かすことの出来ないものである。主題「自然と人間」は自然を正しく理解するために必要となる、現代の自然科学について学び、人間と自然科学・人間と科学技術との関わりや、科学とはいったい何であるのかについて考えることを目的としている。主題「情報と人間」の目標は、情報の価値を知るとともに、これを資産として活用するための知識と技能の習得を通じて、情報に関する科学的な見方、考え方を養い、社会の中で情報および情報技術が果たしている役割や影響を理解し、情報化の進展に主体的に対応できる能力を養うことにある。

| 主題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 クラス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|------------|-------------------|--------------|------|-----|-----------|-------|------------|--------------------|-----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 自然と人間 | 科学と社会 | GENAT0101 | 2 | 2 | 金・4 | | 全 | 木野 茂 | |
| | 現代科学と人間 | GENAT0102 | 2 | 2 | 木・4 | | 全 | 宮田 真人 他 | |
| | ドキュメンタリー・環境と生命 | GENAT0104 | 2 | 2 | | 水・4 | 全 | 木野 茂 | |
| | 21世紀の植物科学と食糧・環境問題 | GENAT0107 | 2 | 2 | | 火・3 | 全 | 植松 千代美 他 | |
| | 植物の機能と人間社会 | GENAT0108 | 2 | 2 | | 月・2 | 全 | 曾我 康一 | |
| | 植物と人間（演習） | GENAT0109.CO | 2 | 2 | 集中 | | 全 | 山田 敏弘 他 | |
| 情報と人間 | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 木・1-2 | | 全 | 村上 晴美 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 月・3-4 | | 全 | 西村 雄一郎 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 水・1-2 | | 全 | 安倍 広多 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 木・3-4 | | 全 | 豊田 博俊 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 木・3-4 | | 全 | 大西 克実 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 金・1-2 | | 全 | Venkatesh Raghavan | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 金・1-2 | | 全 | 豊田 博俊 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 金・3-4 | | 全 | 永田 好克 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | 金・3-4 | | 全 | 米澤 剛 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | | 木・1-2 | 全 | 村上 晴美 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | | 火・1-2 | 全 | 安倍 広多 | |
| | 情報基礎 | GEINF0101 | 4 | 2 | | 金・3-4 | 全 | 荒井 俊介 | |
| | プログラミング入門 | GEINF0102 | 4 | 2 | 月・3-4 | | 全 | 松浦 敏雄 | |
| | プログラミング入門 | GEINF0102 | 4 | 2 | 水・3-4 | | 全 | 石橋 勇人 | |
| | プログラミング入門 | GEINF0102 | 4 | 2 | | 火・3-4 | 全 | 石橋 勇人 | |
| | プログラミング入門 | GEINF0102 | 4 | 2 | | 木・3-4 | 全 | 大西 克実 | |
| | プログラミング入門 | GEINF0102 | 4 | 2 | | 水・3-4 | 全 | 松浦 敏雄 | |
| | プログラミング入門 | GEINF0102 | 4 | 2 | | 金・3-4 | 全 | 永田 好克 | |
| | 情報の探索と利用 | GEINF0103 | 2 | 2 | 火・2 | | 全 | 吉田 大介 | |
| | 情報の探索と利用 | GEINF0103 | 2 | 2 | | 水・1 | 全 | 米谷 優子 | |
| | 情報の探索と利用 | GEINF0103 | 2 | 2 | | 水・2 | 全 | 米谷 優子 | |
| | 情報の探索と利用 | GEINF0103 | 2 | 2 | | 火・2 | 全 | 吉田 大介 | |
| | 情報の探索と利用 | GEINF0103 | 2 | 2 | 火・3 | | 全 | 荒井 俊介 | |
| 地図と地理情報 | GEINF0104.CO | 2 | 2 | | 火・2 | 全 | 木村 義成 | | |
| 情報化の光と影 | GEINF0105 | 2 | 2 | | 木・2 | 全 | 翟 林瑜 他 | | |
| 社会と統計 | GEINF0106 | 2 | 2 | | 金・4 | 全 | 藤井 輝明 | | |
| ジオ・リテラシー入門 | GEINF0107.CO | 2 | 2 | 集中 | | 全 | 木村 義成 | | |

基礎教育

| 科目名 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 | |
|----------------|-----------|-----------|-----|-----------|-----|---|----------------------|--------|--|
| | | | | 前期 | 後期 | | | | |
| 数 講 学 義 | 線形代数Ⅰ | GEMAT0101 | 2 | 2 | 木・1 | | SI数 | 古澤 昌秋 | |
| | 線形代数Ⅰ | GEMAT0101 | 2 | 2 | 木・1 | | SI物 TI情1~32 | 橋本 光靖 | |
| | 線形代数Ⅰ | GEMAT0101 | 2 | 2 | 木・1 | | SI(化・生) HI(環) | 橋本 要 | |
| | 線形代数Ⅰ | GEMAT0101 | 2 | 2 | 木・1 | | SI(地) TI(化) | 河内 明夫 | |
| | 線形代数Ⅰ | GEMAT0101 | 2 | 2 | 木・1 | | TI電(都1~28) | 綾野 孝則 | |
| | 線形代数Ⅰ | GEMAT0101 | 2 | 2 | 木・1 | | TI建(都29~) | 金信 泰造 | |
| | 線形代数Ⅰ | GEMAT0101 | 2 | 2 | 木・1 | | TI機・情33~ | 山名 俊介 | |
| | 線形代数Ⅱ | GEMAT0102 | 2 | 2 | | 木・1 | SI数 | 宮地 兵衛 | |
| | 線形代数Ⅱ | GEMAT0102 | 2 | 2 | | 木・1 | SI物 TI情1~32 | 橋本 要 | |
| | 線形代数Ⅱ | GEMAT0102 | 2 | 2 | | 木・1 | SI(化・地)TI(化)HI(環) | 尾角 正人 | |
| | 線形代数Ⅱ | GEMAT0102 | 2 | 2 | | 木・1 | TI電(都1~28) | 河村 建吾 | |
| | 線形代数Ⅱ | GEMAT0102 | 2 | 2 | | 木・1 | TI建(都29~) | 綾野 孝則 | |
| | 線形代数Ⅱ | GEMAT0102 | 2 | 2 | | 木・1 | TI機・情33~ | 大仁田 義裕 | |
| | 解析Ⅰ | GEMAT0103 | 2 | 2 | 火・2 | | SI数 | 栴田 幹也 | |
| | 解析Ⅰ | GEMAT0103 | 2 | 2 | 火・2 | | SI物 TI情1~32 | 山名 俊介 | |
| | 解析Ⅰ | GEMAT0103 | 2 | 2 | 火・2 | | SI(化・生) HI(環) | 齋藤 洋介 | |
| | 解析Ⅰ | GEMAT0103 | 2 | 2 | 火・2 | | SI(地) TI(化) | 田丸 博士 | |
| | 解析Ⅰ | GEMAT0103 | 2 | 2 | 火・2 | | TI電(都1~28) | 金信 泰造 | |
| | 解析Ⅰ | GEMAT0103 | 2 | 2 | 火・2 | | TI(建・都29~) | 関 行宏 | |
| | 解析Ⅰ | GEMAT0103 | 2 | 2 | 火・2 | | TI機・情33~ | 佐官 謙一 | |
| | 解析Ⅱ | GEMAT0104 | 2 | 2 | | 火・2 | SI数 | 濱野 佐知子 | |
| | 解析Ⅱ | GEMAT0104 | 2 | 2 | | 火・2 | SI物 TI情1~32 | 関 行宏 | |
| | 解析Ⅱ | GEMAT0104 | 2 | 2 | | 火・2 | SI(化・生) HI(環) | 阿部 健 | |
| | 解析Ⅱ | GEMAT0104 | 2 | 2 | | 火・2 | SI(地) TI(化) | 山名 俊介 | |
| | 解析Ⅱ | GEMAT0104 | 2 | 2 | | 火・2 | TI電(都1~28) | 高橋 良輔 | |
| | 解析Ⅱ | GEMAT0104 | 2 | 2 | | 火・2 | TI(建・都29~) | 河内 明夫 | |
| | 解析Ⅱ | GEMAT0104 | 2 | 2 | | 火・2 | TI機・情33~ | 齋藤 洋介 | |
| | 解析Ⅲ | GEMAT0201 | 2 | 2 | 火・1 | | SII物(化・生・地)TII(都) | 西尾 昌治 | |
| | 解析Ⅲ | GEMAT0201 | 2 | 2 | 火・1 | | TII(電・情・建)HII(環) | 秋吉 宏尚 | |
| | 解析Ⅲ | GEMAT0201 | 2 | 2 | 火・1 | | TII機(化) | 濱野 佐知子 | |
| | 解析Ⅳ | GEMAT0202 | 2 | 2 | | 火・1 | SII物(化・地) TII(機) | 山名 俊介 | |
| | 解析Ⅳ | GEMAT0202 | 2 | 2 | | 火・1 | TII(電・情・化・建・都)HII(環) | 佐官 謙一 | |
| | 応用数学A | GEMAT0203 | 2 | 2 | 月・1 | | SII(物・化) TII機 | 阿部 健 | |
| 応用数学A | GEMAT0203 | 2 | 2 | 月・1 | | SII(生・地)TII(化・建・都) | 釜江 哲朗 | | |
| 応用数学A | GEMAT0203 | 2 | 2 | 月・1 | | TII(電・情) HII(環) | 伊達山 正人 | | |
| 応用数学B | GEMAT0204 | 2 | 2 | | 月・1 | SII(物) TII(機・電) | 釜江 哲朗 | | |
| 応用数学B | GEMAT0204 | 2 | 2 | | 月・1 | SII(化・生・地)TII(情・化・建・都)HII(環) | 西尾 昌治 | | |
| 応用数学C | GEMAT0205 | 2 | 2 | | 金・4 | SII(物・化・生・地)TII(機・電・情・化・建)TIII(都)HII(環) | 伊達山 正人 | | |
| 基礎数学A | GEMAT0105 | 2 | 2 | 月・4 | | CE I a | 古澤 昌秋 | | |

| | 科目名 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 | |
|-------------|-----------|------------|-----------|-----|-----------|-----------------------------------|-------|--------------------------------|-------|--|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | | |
| 数 学 | 講 | 基礎数学A | GEMAT0105 | 2 | 2 | 月・4 | | CE I b | 山中 仁 | |
| | | 基礎数学A | GEMAT0105 | 2 | 2 | 月・4 | | CE I c | 河内 明夫 | |
| | | 基礎数学A | GEMAT0105 | 2 | 2 | 月・4 | | CE I d | 佐官 謙一 | |
| | | 基礎数学A | GEMAT0105 | 2 | 2 | 火・4 | | HI | 高橋 良輔 | |
| | | 基礎数学B | GEMAT0106 | 2 | 2 | | 月・4 | CE I a | 田丸 博士 | |
| | 義 | 基礎数学B | GEMAT0106 | 2 | 2 | | 月・4 | CE I b | 佐官 謙一 | |
| | | 基礎数学B | GEMAT0106 | 2 | 2 | | 月・4 | Ce I c | 金信 泰造 | |
| | | 基礎数学B | GEMAT0106 | 2 | 2 | | 月・4 | CE I d | 橋本 光靖 | |
| | | 基礎数学B | GEMAT0106 | 2 | 2 | | 火・4 | HI | 山中 仁 | |
| | | 統計学M | GEMAT0108 | 2 | 2 | 木・3 | | MI | 福井 充 | |
| 物 理 学 | 講 | 基礎物理学 I | GEPHY0301 | 4 | 4 | 月1・金4 | | SI物(数・地) | 有馬 正樹 | |
| | | 基礎物理学 I | GEPHY0301 | 4 | 4 | 月1・金4 | | SI(化・生) TI電 | 中川 道夫 | |
| | | 基礎物理学 I | GEPHY0301 | 4 | 4 | 月1・金4 | | TI機 | 牲川 章 | |
| | | 基礎物理学 I | GEPHY0301 | 4 | 4 | 月1・金4 | | TI建(情) | 安井 幸則 | |
| | | 基礎物理学 II | GEPHY0302 | 4 | 4 | | 月1・金4 | SI物(数・化・生・地) | 浜端 広充 | |
| | | 基礎物理学 II | GEPHY0302 | 4 | 4 | | 月1・金4 | TI(機) | 竹内 宏光 | |
| | | 基礎物理学 II | GEPHY0302 | 4 | 4 | | 月1・金4 | TI電(情) | 寺本 吉輝 | |
| | | 基礎物理学 I-A | GEPHY0401 | 2 | 2 | | 水・1 | SI物 | 糸山 浩 | |
| | | 基礎物理学 I-A | GEPHY0401 | 2 | 2 | | 水・1 | TI電 | 牲川 章 | |
| | | 基礎物理学 II-A | GEPHY0402 | 2 | 2 | 水・3 | | SII物 TII(電) | 糸山 浩 | |
| | 義 | 基礎物理学 I-E | GEPHY0201 | 2 | 2 | 月・1 | | SI(数・化・生)S低(地) H低(食・環) | 千葉 陽平 | |
| | | 基礎物理学 I-E | GEPHY0201 | 2 | 2 | 月・1 | | TI(化) | 浜端 広充 | |
| | | 基礎物理学 I-E | GEPHY0201 | 2 | 2 | 月・1 | | TI(都) | 川上 三郎 | |
| | | 基礎物理学 II-E | GEPHY0202 | 2 | 2 | | 月・1 | S低(地)SI(数・化・生・選) H低(食・環) | 千葉 陽平 | |
| | | 基礎物理学 II-E | GEPHY0202 | 2 | 2 | | 月・1 | TI(化・建) | 唐沢 力 | |
| | | 基礎物理学 III | GEPHY0303 | 2 | 2 | 水・1 | | SII物(数・化・生・地) | 矢野 英雄 | |
| | | 基礎物理学 III | GEPHY0303 | 2 | 2 | 水・1 | | TII電 | 唐沢 力 | |
| | | 基礎物理学 III | GEPHY0303 | 2 | 2 | 水・1 | | TII(機・情) | 石原 秀樹 | |
| | | 基礎物理学 III | GEPHY0303 | 2 | 2 | 水・1 | | TII(化・建・都) | 林 嘉夫 | |
| | | 基礎物理学 IV | GEPHY0304 | 2 | 2 | | 水・1 | SII物(数・化・生・地) TII(機) TIV(建) | 中尾 憲一 | |
| 基礎物理学 IV-E | GEPHY0203 | 2 | 2 | | 水・1 | SII(数・化・生・地) TII(機・化・情) TIV(建) | 唐沢 力 | | | |
| 物理学M | | 2 | 2 | 木・1 | | MI | 中川 道夫 | | | |
| 入門物理学 I | GEPHY0103 | 2 | 2 | 月・1 | | SI(数・化・生) S低(地) TI(化) | 加藤 宏平 | | | |
| 入門物理学 I | GEPHY0103 | 2 | 2 | 月・1 | | H低(食・環) NI | 佐藤 弘一 | | | |
| 入門物理学 II | GEPHY0104 | 2 | 2 | | 月・1 | SI(数・化・生)S低(地) TI(化) | 加藤 宏平 | | | |
| 入門物理学 II | GEPHY0104 | 2 | 2 | | 月・1 | H低(食・環) | 佐藤 弘一 | | | |

| 科目名 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 | |
|---------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|--------|---------------------------------------|---------|---------------|
| | | | | 前期 | 後期 | | | | |
| 物理学 | 実験 | 入門物理学実験 | GEPEX0102 | 4 | 2 | 金3・4 | S低(数・化・生・地) HI食(環) | 鐘本 勝一 他 | |
| | | 基礎物理学実験Ⅰ | GEPEX0101 | 6 | 3 | 火3・4・5 | SI物 TI(機①・都) | 伊藤 洋介 他 | *①は学籍番号 奇数 |
| | | 基礎物理学実験Ⅰ | GEPEX0101 | 6 | 3 | 木3・4・5 | TI情(機②) | 山本 和弘 他 | *②は学籍番号 偶数 |
| | | 基礎物理学実験Ⅰ | GEPEX0101 | 6 | 3 | 火3・4・5 | S低(数・化・生・地) TI電(建・化) HI(環) | 竹内 宏光 他 | |
| | | 基礎物理学実験Ⅱ | GEPEX0201 | 6 | 3 | 月3・4・5 | TII電(情) SII(化) | 小原 顕 他 | |
| | | 基礎物理学実験Ⅱ | GEPEX0201 | 6 | 3 | 月3・4・5 | SII物(数・生・地) TII(機) | 常定 芳基 他 | |
| 化学 | 講義 | 基礎物理化学A | GEPCH0101 | 2 | 2 | 水・1 | SI化 | 佐藤 和信 他 | |
| | | 基礎物理化学A | GEPCH0101 | 2 | 2 | 水・1 | TI(機・電) | 中澤 重顕 | |
| | | 基礎物理化学A | GEPCH0101 | 2 | 2 | 水・1 | HI(食・環) TII(都) | 麻田 俊雄 | |
| | | 基礎物理化学A | GEPCH0101 | 2 | 2 | 水・1 | MI | 豊田 和男 他 | |
| | | 基礎物理化学A | GEPCH0101 | 2 | 2 | 木・3 | SI(数・物・生・地) TI(情・建) | 麻田 俊雄 | |
| | | 基礎物理化学B | GEPCH0102 | 2 | 2 | 水・2 | SI化(数・物・生・地) | 塩見 大輔 他 | |
| | | 基礎物理化学B | GEPCH0102 | 2 | 2 | 水・2 | TI(建・都・電) HI(食・環) | 宮崎 裕司 | |
| | | 基礎有機化学Ⅰ | GEOCH0101 | 2 | 2 | 月・2 | SI化(数・物・生・地) | 西村 貴洋 | |
| | | 基礎有機化学Ⅱ | GEOCH0102 | 2 | 2 | 月・2 | SI化(数・物・生・地) | 坂口 和彦 | |
| | | 基礎有機化学 | GEOCH0103 | 2 | 2 | 水・2 | TI(機・建・電・都) | 岡田 恵次 | |
| | | 基礎有機化学M | GEOCH0104 | 2 | 2 | 火・3 | MI | 岡田 恵次 | |
| | | 基礎無機化学 | GEICH0201 | 2 | 2 | 水・2 | SII化 | 西岡 孝訓 | |
| | | 基礎無機化学 | GEICH0201 | 2 | 2 | 火・4 | SII(数・物・生・地) TII(機・電・建・都・情) | 小林 克彰 | |
| | | 基礎無機化学 | GEICH0101 | 2 | 2 | 水・1 | MI | 中島 隆行 | |
| | | 基礎分析化学 | GEACH0201 | 2 | 2 | 金・3 | SII化 | 東海林 竜也 | |
| | | 基礎分析化学 | GEACH0201 | 2 | 2 | 金・3 | SII(数・物・生・地) TII(電・建・都) HII(食・環) | 安國 良平 | |
| | | 入門化学 | GECHE0101 | 2 | 2 | 月・2 | NI SI(数・物・生・地) | 品田 哲朗 他 | |
| | | 物理学 | 実験 | 基礎化学実験Ⅰ | GECEX0101 | 6 | 3 | 火3・4・5 | TI化(建) |
| 基礎化学実験Ⅰ | GECEX0101 | | | 6 | 3 | 木3・4・5 | TII(情) HI食(環) | 篠田 哲史 他 | |
| 基礎化学実験Ⅰ | GECEX0101 | | | 6 | 3 | 火3・4・5 | S低(数・物・生・地) TI(都) | 篠田 哲史 他 | |
| 基礎化学実験Ⅰ | GECEX0101 | | | 6 | 3 | 木3・4・5 | SI化 SI(選) TI(電) TII(機) | 篠田 哲史 他 | |
| 基礎化学実験Ⅱ | GECEX0201 | | | 6 | 3 | 月3・4・5 | SII化 TII(化) | 舘 祥光 他 | |
| 生物学 | 講義 | 生物学概論A | GEBIO0101 | 2 | 2 | 水・1 | SI TI(建・電) TII(機) TIII(都) | 幸田 正典 他 | |
| | | 生物学概論A | GEBIO0101 | 2 | 2 | 火・1 | TI(化) H低(食・環) | 伊東 明 他 | |
| | | 生物学概論B | GEBIO0102 | 2 | 2 | 水・2 | SI TI(電・建) TIII(都) H低(食・環) | 藤田 憲一 他 | |
| | | 生物学概論C | GEBIO0201 | 2 | 2 | 水・2 | SII TII(建・電) | 寺北 明久 他 | |
| | | 生物学概論D | GEBIO0202 | 2 | 2 | 水・2 | SII TII(機・電) TIV(建) TIII(都) HII(食) | 中村 太郎 | |
| | | 生物学概論M | | 2 | 2 | 水・2 | MI | 幸田 正典 他 | |
| | | 生物学概論Ⅲ | GEBIO0105 | 2 | 2 | 火・2 | N1 | 福永 昭廣 | |
| 生物学 | 実験 | 生物学実験A | GEBEX0101 | 4 | 2 | 木3・4 | TII(機・化・都) S低(化) | 水野 寿朗 他 | |
| | | 生物学実験A | GEBEX0101 | 4 | 2 | 金3・4 | SI生(地) S低(数・物) TII(建) | 水野 寿朗 他 | |
| | | 生物学実験B | GEBEX0102 | 4 | 2 | 木3・4 | TI化<46人程度> HI食 | 水野 寿朗 他 | |
| | | 生物学実験B | GEBEX0102 | 4 | 2 | 金3・4 | TI化<10人程度> SI生(地) S低(数・物・化) | 水野 寿朗 他 | |

| 科目名 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 | | |
|------|--------|---------------|-----------|-----------|----|-------|----------------|--------------------------|----------|--|
| | | | | 前期 | 後期 | | | | | |
| 地球学 | 講義 | 一般地球学A-I | GEGEO0101 | 2 | 2 | 水・2 | SI地S低(数・物・化・生) | 升本 眞二 | | |
| | | 一般地球学A-II | GEGEO0102 | 2 | 2 | | 水・2 | SI地S低(数・物・化・生) | 篠田 圭司 | |
| | | 一般地球学B-I | GEGEO0103 | 2 | 2 | 水・2 | | TI(機・建・電)TII(都)H低(環) | 井上 淳 | |
| | 講義 | 一般地球学B-II | GEGEO0104 | 2 | 2 | | 水・2 | TI(機・建・電・都)H低(環) | 柵山 徹也 | |
| | | 建設地学 | GEGEO0105 | 2 | 2 | | 火・3 | TI(建・都)HI(環) | 江崎 洋一 他 | |
| | | 建設地学実験 | GEGEX0103 | 4 | 2 | | 火4・5 | TI(建・都)HI(環) | 江崎 洋一 他 | |
| | 実験 | 地球学実験A | GEGEX0101 | 4 | 2 | 木3・4 | | SI地S低(数・物・化・生) TII(機) | 足立 奈津子 他 | |
| | | 地球学実験B | GEGEX0102 | 4 | 2 | | 木3・4 | SI地S低(数・物・化・生) | 原口 強 他 | |
| | | | | | | | | | | |
| 図形科学 | 講義 | 図形科学 I | GEGRA0101 | 2 | 2 | 月・2 | | TII(情)HI環 | 小林 祐貴 | |
| | | 図形科学 I | GEGRA0101 | 2 | 2 | 金・3 | | TI建(電) | 小林 祐貴 | |
| | | 図形科学 I | GEGRA0101 | 2 | 2 | 金・4 | | TI(都) | 小林 祐貴 | |
| | 講義 | 図形科学 II | GEGRA0102 | 2 | 2 | | 月・2 | TII(情)HI環 | 小林 祐貴 | |
| | | 図形科学 II | GEGRA0102 | 2 | 2 | | 金・3 | TI建(電) | 小林 祐貴 | |
| | | 図形科学 II | GEGRA0102 | 2 | 2 | | 金・5 | TI(都) | 小林 祐貴 | |
| 共通基礎 | 講義 | 基礎文章力向上セミナー-S | GEWRI1101 | 2 | 2 | 金・1 | | SI | 佐伯 綾那 | |
| | | 基礎文章力向上セミナー-S | GEWRI1101 | 2 | 2 | | 金・1 | SI | 佐伯 綾那 | |
| | | 基礎文章力向上セミナー-T | GEWRI2201 | 2 | 2 | 月・4 | | TII | 石川 優 | |
| | | 基礎文章力向上セミナー-T | GEWRI2201 | 2 | 2 | 火・4 | | TII | 佐伯 綾那 | |
| | | 基礎文章力向上セミナー-T | GEWRI2201 | 2 | 2 | 木・4 | | TII | 渡辺 拓也 | |
| | | 基礎文章力向上セミナー-H | GEWRI3101 | 2 | 2 | 月・5 | | H全 | 渡辺 拓也 | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当 クラス | 担当教員 | 備考 |
|----|---------------------|-----------|------|-----|-----------|-----|-----------|--------------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 英 | Freshman English I | GEENG0101 | 2 | 1 | 月・3 | | TNIj | Stepanczuk | |
| | | | | | 月・3 | | TNIk | Mansfield | |
| | | | | | 月・3 | | TNIl | Thorson | |
| | | | | | 月・3 | | TNI m | Jones | |
| | | | | | 月・4 | | SMHIa | McAvoy | |
| | | | | | 月・4 | | SMHIb | Fernandes | |
| | | | | | 月・4 | | SMHIc | Dalby | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI d | Jacobs | |
| | | | | | 月・4 | | SMHIe | Sievert | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI f | Quinn | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI g | Fenstermaker | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI h | Vaughan | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI i | Silva | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI j | Stepanczuk | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI k | Walsh | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI l | Thorson | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI m | Leigh | |
| | | | | | 月・4 | | SMHI n | Mansfield | |
| | | | | | | 月・5 | 全「再」 | 野田 | |
| | | | | | | 水・5 | 全「再」 | 古賀 | |
| 語 | Freshman English II | GEENG0102 | 2 | 1 | 水・1 | | EJIa | McAvoy | |
| | | | | | 水・1 | | EJIb | Lau | |
| | | | | | 水・1 | | EJIc | Dalby | |
| | | | | | 水・1 | | EJI d | Micklas | |
| | | | | | 水・1 | | EJIe | Sievert | |
| | | | | | 水・1 | | EJI f | Selzer | |
| | | | | | 水・1 | | EJI g | Fenstermaker | |
| | | | | | 水・1 | | EJI h | Vaughan | |
| | | | | | 水・1 | | EJI i | Silva | |
| | | | | | 水・1 | | EJI j | Hudgens | |
| | | | | | 水・1 | | EJI k | Walsh | |
| | | | | | 水・1 | | EJI l | Thorson | |
| | | | | | 水・1 | | EJI m | Strong | |
| | | | | | 水・1 | | EJI n | Chen | |
| | | | | | 水・1 | | EJI o | Jones | |
| | | | | | 水・2 | | CLIa | McAvoy | |
| | | | | | 水・2 | | CLIb | Lau | |
| | | | | | 水・2 | | CLIc | Dalby | |
| | | | | | 水・2 | | CLId | Micklas | |

| 主 題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週 時 間 数 | 単 位 数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 ク ラ ス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|------------|---------------------|-----------|------------------|-------------|-----------|--------|-----------------------|------------------|--------|
| | | | | | 前 期 | 後 期 | | | |
| 英 語 | Freshman English II | GEENG0102 | 2 | 1 | 水・2 | | CLIe | Sievert | |
| | | | | | 水・2 | | CLIf | Selzer | |
| | | | | | 水・2 | | CLIg | Fenstermaker | |
| | | | | | 水・2 | | CLIh | Vaughan | |
| | | | | | 水・2 | | CLIi | Silva | |
| | | | | | 水・2 | | CLIj | Hudgens | |
| | | | | | 水・2 | | CLIk | Walsh | |
| | | | | | 水・2 | | CLIl | Thorson | |
| | | | | | 水・2 | | CLIm | Chen | |
| | | | | | 水・2 | | CLIn | Strong | |
| | | | | | 水・2 | | CLIo | Jones | |
| | | | | | 水・3 | | SMHIa | McAvoy | |
| | | | | | 水・3 | | SMHIb | Lau | |
| | | | | | 水・3 | | SMHIc | Dalby | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI d | Micklas | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI e | Sievert | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI f | Selzer | |
| | | | | | 水・3 | | SMHIg | Fenstermaker | |
| | | | | | 水・3 | | SMHIh | Vaughan | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI i | Silva | |
| | | | | | 水・3 | | SMHIj | Hudgens | |
| | | | | | 水・3 | | SMHIk | Walsh | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI l | Thorson | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI m | Strong | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI n | リチャーズ | |
| | | | | | 水・3 | | SMHI o | Jones | |
| | | | | | 水・4 | | TNIa | McAvoy | |
| | | | | | 水・4 | | TNIb | Lau | |
| | | | | | 水・4 | | TNIc | Dalby | |
| | | | | | 水・4 | | TNI d | Micklas | |
| | | | | | 水・4 | | TNI e | Sievert | |
| | | | | | 水・4 | | TNI f | Selzer | |
| | | | | | 水・4 | | TNIg | Fenstermaker | |
| | | | | | 水・4 | | TNIh | Vaughan | |
| | | | | | 水・4 | | TNI i | Silva | |
| | | | | | 水・4 | | TNIj | Hudgens | |
| | | | | | 水・4 | | TNIk | Walsh | |
| | | | | | 水・4 | | TNI l | Thorson | |
| 水・4 | | TNI m | Jones | | | | | | |
| | | | 月・5 | 全「再」 | 野田 | | | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当 クラス | 担当教員 | 備考 | |
|--|---------------------|----------------------|-----------|-----|-----------|-----|-----------|--------------|--------------|--|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | | |
| 英 語 | Freshman English II | GEENG0102 | 2 | 1 | | 水・5 | 全「再」 | 古賀 | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1a | McAvoy | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1b | Fernandes | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1c | Dalby | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1d | リチャーズ | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1e | Sievert | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1f | Quinn | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1g | Fenstermaker | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1h | Vaughan | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1i | Ruder | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1j | Stepanczuk | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1k | Walsh | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1l | Thorson | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1m | Chen | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1n | Leigh | | |
| | | | | | | 月・1 | CL1o | Jones | | |
| | | | | | | 月・2 | EJ1a | McAvoy | | |
| | | | | | | 月・2 | EJ1b | Fernandes | | |
| | | | | | | 月・2 | EJ1c | Dalby | | |
| | | | | | | 月・2 | EJ1d | Jacobs | | |
| | | Freshman English III | GEENG0103 | 2 | 1 | | 月・2 | EJ1e | Sievert | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1f | Quinn | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1g | Fenstermaker | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1h | Vaughan | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1i | リチャーズ | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1j | Stepanczuk | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1k | Walsh | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1l | Thorson | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1m | Chen | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1n | Mansfield | |
| | | | | | | | 月・2 | EJ1o | Jones | |
| | | | | | | | 月・3 | TN1a | McAvoy | |
| | | | | | | 月・3 | TN1b | Fernandes | | |
| | | | | | | 月・3 | TN1c | Dalby | | |
| | | | | | | 月・3 | TN1d | Jacobs | | |
| | | | | | | 月・3 | TN1e | Sievert | | |
| | | | | | | 月・3 | TN1f | Quinn | | |
| | | | | | | 月・3 | TN1g | Fenstermaker | | |
| | | | | | | 月・3 | TN1h | Vaughan | | |
| | | | | | | 月・3 | TN1i | Silva | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|----|----------------------|-----------|--------|-----|-----------|-----|--------|--------------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 英 | Freshman English III | GEENG0103 | 2 | 1 | | 月・3 | TNIj | Stepanczuk | |
| | | | | | | 月・3 | TNIk | Mansfield | |
| | | | | | | 月・3 | TNIl | Thorson | |
| | | | | | | 月・3 | TNI m | Jones | |
| | | | | | | 月・4 | SMHIa | McAvoy | |
| | | | | | | 月・4 | SMHIb | Fernandes | |
| | | | | | | 月・4 | SMHIc | Dalby | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI d | Jacobs | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI e | Sievert | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI f | Quinn | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI g | Fenstermaker | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI h | Vaughan | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI i | Silva | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI j | Stepanczuk | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI k | Walsh | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI l | Thorson | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI m | Chen | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI n | Mansfield | |
| | | | | | | 月・4 | SMHI o | Jones | |
| 語 | Freshman English IV | GEENG0104 | 2 | 1 | | 水・1 | EJIa | McAvoy | |
| | | | | | | 水・1 | EJIb | Lau | |
| | | | | | | 水・1 | EJIc | Dalby | |
| | | | | | | 水・1 | EJI d | Micklas | |
| | | | | | | 水・1 | EJI e | Sievert | |
| | | | | | | 水・1 | EJI f | Selzer | |
| | | | | | | 水・1 | EJI g | Fenstermaker | |
| | | | | | | 水・1 | EJI h | Vaughan | |
| | | | | | | 水・1 | EJI i | Silva | |
| | | | | | | 水・1 | EJI j | Hudgens | |
| | | | | | | 水・1 | EJI k | Walsh | |
| | | | | | | 水・1 | EJI l | Thorson | |
| | | | | | | 水・1 | EJI m | Strong | |
| | | | | | | 水・1 | EJI n | リチャーズ | |
| | | | | | | 水・1 | EJI o | Jones | |
| | | | | | | 水・2 | CLIa | McAvoy | |
| | | | | | | 水・2 | CLIb | Lau | |
| | | | | | | 水・2 | CLIc | Dalby | |
| | | | | | | 水・2 | CLId | Micklas | |
| | 水・2 | CLI e | Strong | | | | | | |
| | 水・2 | CLI f | Selzer | | | | | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当 クラス | 担当教員 | 備考 |
|----|---------------------|-----------|---------|--------------|-----------|-----|-----------|--------------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 英語 | Freshman English IV | GEENG0104 | 2 | 1 | | 水・2 | CLIg | Fenstermaker | |
| | | | | | | 水・2 | CLIh | Vaughan | |
| | | | | | | 水・2 | CLLi | Silva | |
| | | | | | | 水・2 | CLLj | Hudgens | |
| | | | | | | 水・2 | CLLk | Walsh | |
| | | | | | | 水・2 | CLLl | Thorson | |
| | | | | | | 水・2 | CLLm | リチャーズ | |
| | | | | | | 水・2 | CLLn | Leigh | |
| | | | | | | 水・2 | CLLo | Jones | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIa | McAvoy | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIb | Lau | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIc | Dalby | |
| | | | | | | 水・3 | SMHI d | Micklas | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIe | Sievert | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIf | Selzer | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIg | Fenstermaker | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIh | Vaughan | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIi | Silva | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIj | Hudgens | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIk | Walsh | |
| | | | | | | 水・3 | SMHIl | Thorson | |
| | | | | | | 水・3 | SMHI m | Strong | |
| | | | | | | 水・3 | SMHI n | Chen | |
| | | | | | | 水・3 | SMHI o | Jones | |
| | | | | | | 水・4 | TNIa | McAvoy | |
| | | | | | | 水・4 | TNIb | Lau | |
| | | | | | | 水・4 | TNIc | Dalby | |
| | | 水・4 | TNI d | Micklas | | | | | |
| | | 水・4 | TNI e | Sievert | | | | | |
| | | 水・4 | TNI f | Selzer | | | | | |
| | | 水・4 | TNI g | Fenstermaker | | | | | |
| | 水・4 | TNI h | Vaughan | | | | | | |
| | 水・4 | TNI i | Silva | | | | | | |
| | 水・4 | TNI j | Hudgens | | | | | | |
| | 水・4 | TNI k | Walsh | | | | | | |
| | 水・4 | TNI l | Thorson | | | | | | |
| | 水・4 | TNI m | Jones | | | | | | |
| | College English I | GEENG0101 | 2 | 1 | | 月・5 | 全「再」 | 山崎 | |
| | | | | | | 火・4 | 全「再」 | 杉井 | |
| | | | | | | 水・5 | 全「再」 | 野末 | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|-----|---------------------|-----------|------|-----|-----------|-----|-------|------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 英語 | College English II | GEENG0102 | 2 | 1 | | 月・5 | 全「再」 | 山崎 | |
| | | | | | | 火・4 | 全「再」 | 杉井 | |
| | | | | | | 水・5 | 全「再」 | 野末 | |
| | College English III | GEENG0103 | 2 | 1 | 月・5 | | 全「再」 | 山本 | |
| | | | | | 月・5 | | 全「再」 | 山崎 | |
| | | | | | 火・4 | | 全「再」 | 田中孝 | |
| | | | | | 水・5 | | 全「再」 | 関 | |
| | | | | | 水・5 | | 全「再」 | 高島 | |
| | College English IV | GEENG0104 | 2 | 1 | 月・5 | | 全「再」 | 山本 | |
| | | | | | 月・5 | | 全「再」 | 山崎 | |
| | | | | | 火・4 | | 全「再」 | 田中孝 | |
| | | | | | 水・5 | | 全「再」 | 関 | |
| | | | | | 水・5 | | 全「再」 | 高島 | |
| | College English V | GEENG0201 | 2 | 1 | 火・1 | | CⅡa | 筒井 | |
| | | | | | 火・1 | | CⅡb | 山澤 | |
| | | | | | 火・1 | | CⅡc | 池端 | |
| | | | | | 火・1 | | CⅡd | 倉垣 | |
| | | | | | 火・1 | | CⅡe | 高 | |
| | | | | | 火・1 | | CⅡf | 熊懷 | |
| | | | | | 火・1 | | CⅡg | 清川 | |
| | | | | | 火・1 | | CⅡh | 片岡 | |
| | | | | | 火・2 | | JⅡa | 清川 | |
| | | | | | 火・2 | | JⅡb | 高 | |
| | | | | | 火・2 | | JⅡc | 熊懷 | |
| | | | | | 火・2 | | JⅡd | 筒井 | |
| | | | | | 火・2 | | JⅡe | 倉垣 | |
| | | | | | 火・2 | | JⅡf | 笹倉 | |
| 火・2 | | | | | | JⅡg | 山澤 | | |
| 火・3 | | | | | | TⅡa | 池端 | | |
| 火・3 | | | | | | TⅡb | 田中孝 | | |
| 火・3 | | | | | | TⅡc | 辻 | | |
| 火・3 | | | | | | TⅡd | 高島 | | |
| 火・3 | | | | | | TⅡe | 片岡 | | |
| 火・3 | | TⅡf | 笹倉 | | | | | | |
| 火・3 | | TⅡg | 豊田 | | | | | | |
| 火・3 | | TⅡh | 井狩 | | | | | | |
| 火・3 | | TⅡi | 田中一 | | | | | | |
| 火・3 | | TⅡj | 山本 | | | | | | |
| 火・3 | | TⅡk | 野田 | | | | | | |
| 木・1 | | HⅡa | 藤井 | | | | | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|--------------------|-------------------|-----------|------|-----|-----------|-----|-------|-------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 英語 | College English V | GEENG0201 | 2 | 1 | 木・1 | | HⅡb | 山口 | |
| | | | | | 木・1 | | HⅡc | 津田 | |
| | | | | | 木・1 | | HⅡd | 北岡 | |
| | | | | | 木・1 | | HⅡe | 高橋 | |
| | | | | | 木・2 | | SⅡa | 山口 | |
| | | | | | 木・2 | | SⅡb | 津田 | |
| | | | | | 木・2 | | SⅡc | 藤井 | |
| | | | | | 木・2 | | SⅡd | 池端 | |
| | | | | | 木・2 | | SⅡe | 北岡 | |
| | | | | | 木・2 | | SⅡf | 高橋 | |
| | | | | | 木・2 | | SⅡg | 古賀 | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡa | 杉井 | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡb | 長嶺 | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡc | フィゴーニ | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡd | 池端 | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡe | 中村 | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡf | 荒木 | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡg | 豊田 | |
| | | | | | 木・3 | | EⅡh | 古賀 | |
| | | | | | 木・3 | | MⅡa | 廣田 | |
| | | | | | 木・3 | | MⅡb | 辻 | |
| | | | | | 木・3 | | MⅡc | 菊池 | |
| | | | | | 木・4 | | LⅡa | 荒木 | |
| | | | | | 木・4 | | LⅡb | 杉井 | |
| | | | | | 木・4 | | LⅡc | 豊田 | |
| | | | | | 木・4 | | LⅡd | 長嶺 | |
| | | | | | 木・4 | | LⅡe | フィゴーニ | |
| | 木・4 | | LⅡf | 中村 | | | | | |
| | 木・4 | | LⅡg | 古賀 | | | | | |
| | 木・5 | | 全「再」 | 荒木 | | | | | |
| | | 火・4 | 全「再」 | 片岡 | | | | | |
| | | 火・4 | 全「再」 | 熊懷 | | | | | |
| | | 水・5 | 全「再」 | 田中一 | | | | | |
| | | 木・5 | 全「再」 | 池端 | | | | | |
| College English VI | GEENG0202 | 2 | 1 | 木・4 | | MⅡa | 菊池 | | |
| | | | | 木・4 | | MⅡb | 廣田 | | |
| | | | | 木・4 | | MⅡc | 辻 | | |
| | | | | | 火・1 | CⅡa | 高 | | |
| | | | | | 火・1 | CⅡb | 倉恒 | | |
| | 火・1 | CⅡc | 片岡 | | | | | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|----|--------------------|-----------|-------|-----|-----------|-----|-------|------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 英語 | College English VI | GEENG0202 | 2 | 1 | | 火・1 | CII d | 清川 | |
| | | | | | | 火・1 | CII e | 山澤 | |
| | | | | | | 火・1 | CII f | 池端 | |
| | | | | | | 火・1 | CII g | 筒井 | |
| | | | | | | 火・1 | CII h | 熊懷 | |
| | | | | | | 火・2 | JII a | 笹倉 | |
| | | | | | | 火・2 | JII b | 山澤 | |
| | | | | | | 火・2 | JII c | 筒井 | |
| | | | | | | 火・2 | JII d | 高 | |
| | | | | | | 火・2 | JII e | 熊懷 | |
| | | | | | | 火・2 | JII f | 清川 | |
| | | | | | | 火・2 | JII g | 倉恒 | |
| | | | | | | 火・3 | TII a | 清川 | |
| | | | | | | 火・3 | TII b | 杉井 | |
| | | | | | | 火・3 | TII c | 笹倉 | |
| | | | | | | 火・3 | TII d | 池端 | |
| | | | | | | 火・3 | TII e | 関 | |
| | | | | | | 火・3 | TII f | 筒井 | |
| | | | | | | 火・3 | TII g | 片岡 | |
| | | | | | | 火・3 | TII h | 高島 | |
| | | | | | | 火・3 | TII i | 野末 | |
| | | | | | | 火・3 | TII j | 野田 | |
| | | | | | | 火・3 | TII k | 古賀 | |
| | | | | | | 木・1 | HII a | 北岡 | |
| | | | | | | 木・1 | HII b | 廣田 | |
| | | | | | | 木・1 | HII c | 藤井 | |
| | | | | | | 木・1 | HII d | 山口 | |
| | | | | | | 木・1 | HII e | 津田 | |
| | | | | | | 木・2 | SII a | 北岡 | |
| | | | | | | 木・2 | SII b | 廣田 | |
| | | | | | | 木・2 | SII c | 高橋 | |
| | | | | | | 木・2 | SII d | 辻 | |
| | 木・2 | SII e | 山口 | | | | | | |
| | 木・2 | SII f | 津田 | | | | | | |
| | 木・2 | SII g | 藤井 | | | | | | |
| | 木・3 | EII a | 菊池 | | | | | | |
| | 木・3 | EII b | 山崎 | | | | | | |
| | 木・3 | EII c | 荒木 | | | | | | |
| | 木・3 | EII d | 辻 | | | | | | |
| | 木・3 | EII e | フィゴーニ | | | | | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当 クラス | 担当教員 | 備考 |
|--|--|-----------|------|-----|-----------|-----|-----------|-----------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 英 | College English VI | GEENG0202 | 2 | 1 | | 木・3 | EⅡf | 中村 | |
| | | | | | | 木・3 | EⅡg | 長嶺 | |
| | | | | | | 木・3 | EⅡh | 高橋 | |
| | | | | | | 木・4 | LⅡa | 田中孝 | |
| | | | | | | 木・4 | LⅡb | 長嶺 | |
| | | | | | | 木・4 | LⅡc | 荒木 | |
| | | | | | | 木・4 | LⅡd | 中村 | |
| | | | | | | 木・4 | LⅡe | 菊池 | |
| | | | | | | 木・4 | LⅡf | 池端 | |
| | | | | | | 木・4 | LⅡg | フィゴーニ | |
| | | | | | | 火・4 | 全「再」 | 片岡 | |
| | | | | | | 火・4 | 全「再」 | 熊懐 | |
| | | | | | | 水・5 | 全「再」 | 古賀 | |
| | | | | | | 木・5 | 全「再」 | 池端 | |
| | | | | | | | 火・4 | 全「再」 | 豊田 |
| 語 | AE : TOEIC | GEENG0302 | 2 | 1 | 木・1 | | 全 | 川端 | |
| | | | | | | 木・2 | 全 | 川端 | |
| | AE : TOEFL I | GEENG0303 | 2 | 1 | 木・2 | | 全 | 川端 | |
| | AE : TOEFL II | GEENG0304 | 2 | 1 | | 木・1 | 全 | 川端 | |
| | AE : Reading | GEENG0301 | 2 | 1 | 月・2 | | 全 | 野田 | |
| | | | | | 水・2 | | 全 | 多賀 | |
| | | | | | | 火・4 | 全 | 池端 | |
| | | | | | | 水・2 | 全 | 多賀 | |
| | AE : Discussion | GEENG0310 | 2 | 1 | 火・1 | | 全 | Mansfield | |
| | | | | | | 月・3 | 全 | Walsh | |
| | AE : Writing | GEENG0307 | 2 | 1 | 月・3 | | 全 | Walsh | |
| | | | | | | 木・3 | 全 | Chen | |
| | AE : Presentation | GEENG0308 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 山本 | |
| | | | | | | 火・1 | 全 | Mansfield | |
| | AE : Global Understanding I (Literature) | GEENG0309 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 田中孝 | |
| AE : Global Understanding II (Communicative Grammar) | GEENG0312 | 2 | 1 | | 月・4 | 全 | 山本 | | |
| AE : Global Understanding III (Media English) | GEENG0306 | 2 | 1 | | 水・1 | 全 | 山本 | | |
| AE : Global Understanding IV (Comparative Culture) | GEENG0311 | 2 | 1 | 木・4 | | 全 | Chen | | |
| AE : Global Understanding V (ESDa) | GEENG0313 | 2 | 1 | 水・3 | | 全 | Leigh | | |
| AE : Global Understanding VI (ESDb) | GEENG0314 | 2 | 1 | | 月・2 | 全 | Leigh | | |
| AE : Global Understanding VII (ESDc) | GEENG0315 | 2 | 1 | | 火・2 | 全 | 野田 | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|-----|----------|-----------|--------|-----|-----------|-----|-----------|--------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| ド | ドイツ語基礎 1 | GEGER0102 | 2 | 1 | 月・1 | | E I | 林田 陽子 | |
| | | | | | 月・1 | | J I a | 神野 ゆみこ | |
| | | | | | 月・1 | | J I b | 長谷川 健一 | |
| | | | | | 月・2 | | C I | 林田 陽子 | |
| | | | | | 月・2 | | L I a | 長谷川 健一 | |
| | | | | | 月・2 | | L I b | 國光 圭子 | |
| | | | | | 月・3 | | S I a | 國光 圭子 | |
| | | | | | 月・3 | | S I b | 海老根 剛 | |
| | | | | | 月・3 | | S I c | 和田 資康 | |
| | | | | | 月・3 | | M I a | 高井 絹子 | |
| | | | | | 月・3 | | M I b | 神野 ゆみこ | |
| | | | | | 月・3 | | H I | 神竹 道士 | |
| | | | | | 月・4 | | T I a | 海老根 剛 | |
| | | | | | 月・4 | | T I b | 神竹 道士 | |
| | | | | | 月・4 | | T I c | 神野 ゆみこ | |
| | | | | | 月・4 | | T I d | 和田 資康 | |
| 月・4 | | T I e N I | 高井 絹子 | | | | | | |
| イ | ドイツ語基礎 2 | GEGER0103 | 2 | 1 | 水・1 | | C I | 神野 ゆみこ | |
| | | | | | 水・1 | | L I a | 田島 昭洋 | |
| | | | | | 水・1 | | L I b | 高井 絹子 | |
| | | | | | 水・2 | | E I | 中村 恵 | |
| | | | | | 水・2 | | J I a | 田中 秀穂 | |
| | | | | | 水・2 | | J I b | 廣瀬 ゆう子 | |
| | | | | | 水・3 | | T I a | 武田 良材 | |
| | | | | | 水・3 | | T I b | 廣瀬 ゆう子 | |
| | | | | | 水・3 | | T I c | 千田 まや | |
| | | | | | 水・3 | | T I d | 中村 恵 | |
| | | | | | 水・3 | | T I e N I | 田島 昭洋 | |
| | | | | | 水・4 | | S I a | 武田 良材 | |
| | | | | | 水・4 | | S I b | 三上 雅子 | |
| | | | | | 水・4 | | S I c | 田中 秀穂 | |
| | | | | | 水・4 | | M I a | 田島 昭洋 | |
| | | | | | 水・4 | | M I b | 千田 まや | |
| 水・4 | | H I | 廣瀬 ゆう子 | | | | | | |
| 語 | ドイツ語基礎 3 | GEGER0201 | 2 | 1 | | 月・1 | E I | 林田 陽子 | |
| | | | | | | 月・1 | J I a | 高井 絹子 | |
| | | | | | | 月・1 | J I b | 長谷川 健一 | |
| | | | | | | 月・2 | C I | 林田 陽子 | |
| | | | | | | 月・2 | L I a | 長谷川 健一 | |
| | | | | | | 月・2 | L I b | 國光 圭子 | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当 クラス | 担当教員 | 備考 | |
|------|------------|-----------|-----------|--------|-----------|-----|-----------|----------|--------|--|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | | |
| ドイツ語 | ドイツ語基礎 3 | GEGER0201 | 2 | 1 | | 月・3 | SIa | 國光 圭子 | | |
| | | | | | | 月・3 | SIb | 海老根 剛 | | |
| | | | | | | 月・3 | SIc | 和田 資康 | | |
| | | | | | | 月・3 | MIa | 神竹 道士 | | |
| | | | | | | 月・3 | MIb | 神野 ゆみこ | | |
| | | | | | | 月・3 | HI | 木村 英莉子 | | |
| | | | | | | 月・4 | TIa | 海老根 剛 | | |
| | | | | | | 月・4 | TIb | 神竹 道士 | | |
| | | | | | | 月・4 | TIc | 神野 ゆみこ | | |
| | | | | | | 月・4 | TI d | 和田 資康 | | |
| | | 月・4 | TIeNI | 木村 英莉子 | | | | | | |
| | ドイツ語 | ドイツ語基礎 4 | GEGER0202 | 2 | 1 | | 水・1 | CI | 神野 ゆみこ | |
| | | | | | | | 水・1 | LIa | 田島 昭洋 | |
| | | | | | | | 水・1 | LIb | 高井 絹子 | |
| | | | | | | | 水・2 | EI | 中村 恵 | |
| | | | | | | | 水・2 | JIa | 田中 秀穂 | |
| | | | | | | | 水・2 | JIb | 廣瀬 ゆう子 | |
| | | | | | | | 水・3 | TIa | 武田 良材 | |
| | | | | | | | 水・3 | TIb | 田中 秀穂 | |
| | | | | | | | 水・3 | TIc | 千田 まや | |
| | | | | | | 水・3 | TI d | 中村 恵 | | |
| | | | | | | 水・3 | TIeNI | 田島 昭洋 | | |
| | | | | | | 水・4 | SIa | 武田 良材 | | |
| | | | | | | 水・4 | SIb | 三上 雅子 | | |
| | | | | | | 水・4 | SIc | 田中 秀穂 | | |
| ドイツ語 | ドイツ語応用 1 A | GEGER0203 | 2 | 1 | | 金・3 | JIa | 江川 英明 | | |
| | | | | | | 金・3 | JIb | 大森 智子 | | |
| | | | | | | 金・4 | LIa | 大森 智子 | | |
| | | | | | | 金・4 | LIb | 中村 恵 | | |
| ドイツ語 | ドイツ語応用 2 A | GEGER0204 | 2 | 1 | | 金・3 | JIa | 江川 英明 | | |
| | | | | | | 金・3 | JIb | 大森 智子 | | |
| | | | | | | 金・4 | LIa | 大森 智子 | | |
| | | | | | | 金・4 | LIb | 中村 恵 | | |
| ドイツ語 | ドイツ語応用 1 B | GEGER0205 | 2 | 1 | 火・2 | | CII | 三上 雅子 | | |
| ドイツ語 | ドイツ語応用 2 B | GEGER0206 | 2 | 1 | 火・2 | | CII | 三上 雅子 | | |
| ドイツ語 | ドイツ語特修 1 a | GEGER0301 | 2 | 2 | 火・2 | | 全II~IV | ジモン・エルトレ | | |
| ドイツ語 | ドイツ語特修 1 b | GEGER0302 | 2 | 2 | 水・4 | | 全II~IV | ジモン・エルトレ | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|-------|------------|-----------|------|-----|-----------|-----|-------|----------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| ドイツ語 | ドイツ語特修 2 | GEGER0303 | 2 | 2 | | 水・4 | 全Ⅱ～Ⅳ | ジモン・エルトレ | |
| | ドイツ語特修 3 a | GEGER0304 | 2 | 2 | 木・2 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 竹内 一高 | |
| | ドイツ語特修 3 b | GEGER0305 | 2 | 2 | 木・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 田島 昭洋 | |
| | ドイツ語特修 4 | GEGER0306 | 2 | 2 | | 木・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | 竹内 一高 | |
| | ドイツ語特修 5 | GEGER0307 | 2 | 2 | 木・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 竹内 一高 | |
| | ドイツ語特修 6 | GEGER0308 | 2 | 2 | | 木・2 | 全Ⅱ～Ⅳ | 竹内 一高 | |
| | ドイツ語特修 7 | GEGER0309 | 2 | 2 | 金・4 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 江川 英明 | |
| | ドイツ語特修 8 | GEGER0310 | 2 | 2 | | 金・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | 中村 恵 | |
| | ドイツ語特修 9 | GEGER0311 | 2 | 2 | 金・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 中村 恵 | |
| | ドイツ語特修 10 | GEGER0312 | 2 | 2 | | 金・4 | 全Ⅱ～Ⅳ | 江川 英明 | |
| フランス語 | フランス語基礎 1 | GEFRN0102 | 2 | 1 | 月・1 | | E I | 久後 貴行 | |
| | | | | | 月・1 | | J I | 藤本 智成 | |
| | | | | | 月・2 | | C I | 辻 昌子 | |
| | | | | | 月・2 | | L I a | 原野 葉子 | |
| | | | | | 月・2 | | L I b | 白田 由樹 | |
| | | | | | 月・3 | | S I | 久後 貴行 | |
| | | | | | 月・3 | | M I | 藤田 あゆみ | |
| | | | | | 月・3 | | H I a | 辻 昌子 | |
| | | | | | 月・3 | | H I b | 酒井 美貴 | |
| | | | | | 月・4 | | T N I | 酒井 美貴 | |
| フランス語 | フランス語基礎 2 | GEFRN0103 | 2 | 1 | 水・1 | | C I | 鈴木田 研二 | |
| | | | | | 水・1 | | L I a | 白田 由樹 | |
| | | | | | 水・1 | | L I b | 福島 祥行 | |
| | | | | | 水・2 | | E I | 秋吉 孝浩 | |
| | | | | | 水・2 | | J I | 鈴木田 研二 | |
| | | | | | 水・3 | | T N I | 小林 裕史 | |
| | | | | | 水・4 | | S I | 原野 葉子 | |
| | | | | | 水・4 | | M I | 小林 裕史 | |
| | | | | | 水・4 | | H I a | 藤田 あゆみ | |
| | | | | | 水・4 | | H I b | 大山 大樹 | |
| フランス語 | フランス語基礎 3 | GEFRN0201 | 2 | 1 | | 月・1 | E I | 久後 貴行 | |
| | | | | | | 月・1 | J I | 大山 大樹 | |
| | | | | | | 月・2 | C I | 辻 昌子 | |
| | | | | | | 月・2 | L I a | 白田 由樹 | |
| | | | | | | 月・2 | L I b | 福島 祥行 | |
| | | | | | | 月・3 | S I | 久後 貴行 | |
| | | | | | | 月・3 | M I | 藤田 あゆみ | |
| | | | | | | 月・3 | H I a | 酒井 美貴 | |
| | | | | | | 月・3 | H I b | 辻 昌子 | |
| | | | | | | 月・4 | T N I | 酒井 美貴 | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|------------------|-------------|-----------|-------|-----|-----------|-----|--------|----------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| フ ラ ン ス | フランス語基礎 4 | GEFRN0202 | 2 | 1 | | 水・1 | C I | 秋吉 孝浩 | |
| | | | | | | 水・1 | L I a | 福島 祥行 | |
| | | | | | | 水・1 | L I b | 原野 葉子 | |
| | | | | | | 水・2 | E I | 秋吉 孝浩 | |
| | | | | | | 水・2 | J I | 鈴木田 研二 | |
| | | | | | | 水・3 | T N I | 小林 裕史 | |
| | | | | | | 水・4 | S I | 原野 葉子 | |
| | | | | | | 水・4 | M I | 小林 裕史 | |
| | | | | | | 水・4 | H I a | 白田 由樹 | |
| | | | | | | 水・4 | H I b | 藤田 あゆみ | |
| ン | フランス語応用 1 A | GEFRN0203 | 2 | 1 | 金・3 | | J I | 藤澤 秀平 | |
| | | | | | 金・4 | | L I a | 藤本 智成 | |
| | | | | | 金・4 | | L I b | 大山 大樹 | |
| ス | フランス語応用 2 A | GEFRN0204 | 2 | 1 | | 金・3 | J I | 藤澤 秀平 | |
| | | | | | | 金・4 | L I a | 大山 大樹 | |
| | | | | | | 金・4 | L I b | 藤本 智成 | |
| 語 | フランス語応用 1 B | GEFRN0205 | 2 | 1 | 火・2 | | C II | 岩本 篤子 | |
| | フランス語応用 2 B | GEFRN0206 | 2 | 1 | | 火・2 | C II | 岩本 篤子 | |
| | フランス語特修 1 | GEFRN0301 | 2 | 2 | 火・3 | | 全II～IV | 岩本 篤子 | |
| | フランス語特修 2 | GEFRN0302 | 2 | 2 | | 火・3 | 全II～IV | ロラン・バレイユ | |
| | フランス語特修 3 | GEFRN0303 | 2 | 2 | 火・4 | | 全II～IV | ロラン・バレイユ | |
| | フランス語特修 4 | GEFRN0304 | 2 | 2 | | 火・4 | 全II～IV | ロラン・バレイユ | |
| | フランス語特修 5 | GEFRN0305 | 2 | 2 | 木・3 | | 全II～IV | 福島 祥行 | |
| | フランス語特修 6 | GEFRN0306 | 2 | 2 | | 木・3 | 全II～IV | ロラン・バレイユ | |
| | フランス語特修 7 | GEFRN0307 | 2 | 2 | 金・3 | | 全II～IV | ロラン・バレイユ | |
| | フランス語特修 8 | GEFRN0308 | 2 | 2 | | 金・3 | 全II～IV | 藤本 智成 | |
| 中 国 語 | 中国語基礎 1 | GECHN0102 | 2 | 1 | 月・1 | | E I a | 秋岡 英行 | |
| | | | | | 月・1 | | E I b | 福田 知可志 | |
| | | | | | 月・1 | | E I c | 韓 艶玲 | |
| | | | | | 月・1 | | E I d | 田渕 欣也 | |
| | | | | | 月・1 | | J I a | 大岩本 幸次 | |
| | | | | | 月・1 | | J I b | 山口 博子 | |
| | | | | | 月・2 | | C I a | 山口 博子 | |
| | | | | | 月・2 | | C I b | 秋岡 英行 | |
| | | | | | 月・2 | | C I c | 福田 知可志 | |
| | | | | | 月・2 | | C I d | 長谷川 慎 | |
| 月・2 | | L I a | 岩本 真理 | | | | | | |
| 月・2 | | L I b | 韓 艶玲 | | | | | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当クラス | 担当教員 | 備考 |
|-----|---------|-----------|--------|-------|-----------|-----|--------|--------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 中国語 | 中国語基礎 1 | GECHN0102 | 2 | 1 | 月・3 | | MHI | 長谷川 慎 | |
| | | | | | 月・4 | | TIa | 山口 博子 | |
| | | | | | 月・4 | | TIb | 長谷川 慎 | |
| | | | | | 月・4 | | TIc | 田渕 欣也 | |
| | | | | | 月・4 | | TI dNI | 緒方 賢一 | |
| | 中国語基礎 2 | GECHN0103 | 2 | 1 | 水・1 | | CIa | 趙 冬輝 | |
| | | | | | 水・1 | | CIb | 范 紫江 | |
| | | | | | 水・1 | | CIc | 大野 陽介 | |
| | | | | | 水・1 | | CI d | 田 婧 | |
| | | | | | 水・1 | | LIa | 史 彤春 | |
| | | | | | 水・1 | | LIb | 松浦 恆雄 | |
| | | | | | 水・2 | | EIa | 井出 克子 | |
| | | | | | 水・2 | | EIb | 史 彤春 | |
| | | | | | 水・2 | | EIc | 大野 陽介 | |
| | | | | | 水・2 | | EI d | 南 真理 | |
| | | | | | 水・2 | | JIa | 田 婧 | |
| | | | | | 水・2 | | JIb | 趙 冬輝 | |
| | | | | | 水・3 | | TIa | 趙 冬輝 | |
| | | | | | 水・3 | | TIb | 史 彤春 | |
| | | | | | 水・3 | | TIc | 田 婧 | |
| | 水・3 | | TI dNI | 井出 克子 | | | | | |
| | 水・4 | | MHI | 田 婧 | | | | | |
| | 中国語基礎 3 | GECHN0201 | 2 | 1 | | 月・1 | EIa | 秋岡 英行 | |
| | | | | | | 月・1 | EIb | 福田 知可志 | |
| | | | | | | 月・1 | EIc | 韓 艶玲 | |
| | | | | | | 月・1 | EI d | 田渕 欣也 | |
| | | | | | | 月・1 | JIa | 大岩本 幸次 | |
| | | | | | | 月・1 | JIb | 山口 博子 | |
| | | | | | | 月・2 | CIa | 山口 博子 | |
| | | | | | | 月・2 | CIb | 秋岡 英行 | |
| | | | | | | 月・2 | CIc | 福田 知可志 | |
| | | | | | | 月・2 | CI d | 長谷川 慎 | |
| | | | | | | 月・2 | LIa | 岩本 真理 | |
| | | | | | 月・2 | LIb | 韓 艶玲 | | |
| | | | | | 月・3 | MHI | 長谷川 慎 | | |
| | 月・4 | TIa | 山口 博子 | | | | | | |
| | 月・4 | TIb | 長谷川 慎 | | | | | | |
| | 月・4 | TIc | 田渕 欣也 | | | | | | |
| | 月・4 | TI dNI | 緒方 賢一 | | | | | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当 クラス | 担当教員 | 備考 |
|----|-----------|-----------|------|-----|-----------|-----|-----------|--------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 中 | 中国語基礎 4 | GECHN0202 | 2 | 1 | | 水・1 | CIa | 趙冬輝 | |
| | | | | | | 水・1 | CIb | 范紫江 | |
| | | | | | | 水・1 | CIc | 大野陽介 | |
| | | | | | | 水・1 | CI d | 田 婧 | |
| | | | | | | 水・1 | LIa | 史 彤春 | |
| | | | | | | 水・1 | LIb | 松浦 恆雄 | |
| | | | | | | 水・2 | EIa | 井出 克子 | |
| | | | | | | 水・2 | EIb | 史 彤春 | |
| | | | | | | 水・2 | EIc | 大野陽介 | |
| | | | | | | 水・2 | EId | 南 真理 | |
| | | | | | | 水・2 | JIa | 田 婧 | |
| | | | | | | 水・2 | JIb | 松浦 恆雄 | |
| | | | | | | 水・3 | TIa | 趙冬輝 | |
| | | | | | | 水・3 | TIb | 史 彤春 | |
| | | | | | | 水・3 | TIc | 田 婧 | |
| | | | | | | 水・3 | TI dNI | 井出 克子 | |
| | 水・4 | MHI | 田 婧 | | | | | | |
| 国 | 中国語応用 1 A | GECHN0203 | 2 | 1 | 金・3 | | JIa | 王 標 | |
| | | | | | 金・3 | | JIb | 馮 艶 | |
| | | | | | 金・4 | | LIa | 范紫江 | |
| | | | | | 金・4 | | LIb | 馮 艶 | |
| 語 | 中国語応用 2 A | GECHN0204 | 2 | 1 | | 金・3 | JIa | 王 標 | |
| | | | | | | 金・3 | JIb | 馮 艶 | |
| | | | | | | 金・4 | LIa | 范紫江 | |
| | | | | | | 金・4 | LIb | 馮 艶 | |
| 語 | 中国語応用 1 B | GECHN0205 | 2 | 1 | 火・2 | | CIIa | 田淵 欣也 | |
| | | | | | 火・2 | | CIIb | 張 新民 | |
| | | | | | 火・2 | | CIIc | 大岩本 幸次 | |
| | | | | | 火・2 | | CII d | 山口 博子 | |
| 語 | 中国語応用 2 B | GECHN0206 | 2 | 1 | | 火・2 | CIIa | 田淵 欣也 | |
| | | | | | | 火・2 | CIIb | 張 新民 | |
| | | | | | | 火・2 | CIIc | 大岩本 幸次 | |
| | | | | | | 火・2 | CII d | 山口 博子 | |
| | 中国語特修 1 | GECHN0301 | 2 | 2 | 月・3 | | 全II~IV | 韓 艶玲 | |
| | 中国語特修 2 | GECHN0302 | 2 | 2 | | 月・3 | 全II~IV | 韓 艶玲 | |
| | 中国語特修 3 | GECHN0303 | 2 | 2 | 火・3 | | 全II~IV | 岩本 真理 | |
| | 中国語特修 4 | GECHN0304 | 2 | 2 | | 火・3 | 全II~IV | 岩本 真理 | |
| | 中国語特修 5 | GECHN0305 | 2 | 2 | 水・3 | | 全II~IV | 南 真理 | |
| | 中国語特修 6 | GECHN0306 | 2 | 2 | | 水・3 | 全II~IV | 南 真理 | |
| | 中国語特修 7 | GECHN0307 | 2 | 2 | 木・3 | | 全II~IV | 張 新民 | |

| 主題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 クラス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|-----------|------------|-----------|------|-----|-----------|------|-------------|-------------|-----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 中国語 | 中国語特修 8 | GECHN0308 | 2 | 2 | | 木・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | 張 新民 | |
| | 中国語特修 9 | GECHN0309 | 2 | 2 | 金・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 范 紫江 | |
| | 中国語特修 10 | GECHN0310 | 2 | 2 | | 金・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | 范 紫江 | |
| ロシア語 | ロシア語基礎 1 | GERUS0102 | 2 | 1 | 月・2 | | THC I | 江村 公 | |
| | | | | | 月・3 | | EJLSMNI | バクン・エレーナ | |
| | ロシア語基礎 2 | GERUS0103 | 2 | 1 | 水・1 | | THC I | ズマグロワ・アイヌーラ | |
| | | | | | 水・4 | | EJLSMNI | 江村 公 | |
| | ロシア語基礎 3 | GERUS0201 | 2 | 1 | | 月・2 | THC I | 江村 公 | |
| | | | | | | 月・3 | EJLSMNI | バクン・エレーナ | |
| | ロシア語基礎 4 | GERUS0202 | 2 | 1 | | 水・1 | THC I | ズマグロワ・アイヌーラ | |
| | | | | | | 水・4 | EJLSMNI | 江村 公 | |
| | ロシア語応用 1 A | GERUS0203 | 2 | 1 | 金・4 | | 全 I | ズマグロワ・アイヌーラ | |
| | ロシア語応用 2 A | GERUS0204 | 2 | 1 | | 金・4 | 全 I | ズマグロワ・アイヌーラ | |
| | ロシア語応用 1 B | GERUS0205 | 2 | 1 | 月・4 | | 全Ⅱ | バクン・エレーナ | |
| | ロシア語応用 2 B | GERUS0206 | 2 | 1 | | 月・4 | 全Ⅱ | バクン・エレーナ | |
| | ロシア語特修 1 | GERUS0301 | 2 | 2 | 水・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 江村 公 | |
| ロシア語特修 2 | GERUS0302 | 2 | 2 | | 水・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | ズマグロワ・アイヌーラ | | |
| ロシア語特修 3 | GERUS0303 | 2 | 2 | 金・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | ズマグロワ・アイヌーラ | | |
| ロシア語特修 4 | GERUS0304 | 2 | 2 | | 金・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | ズマグロワ・アイヌーラ | | |
| 朝鮮語 | 朝鮮語基礎 1 | GEKOR0102 | 2 | 1 | 月・2 | | CT I | 野崎 充彦 | |
| | | | | | 月・3 | | EMHNI | 野崎 充彦 | |
| | | | | | 月・4 | | JL I | 野崎 充彦 | |
| | 朝鮮語基礎 2 | GEKOR0103 | 2 | 1 | 水・3 | | CT I | 北島 由紀子 | |
| | | | | | 水・4 | | EMHNI | 北島 由紀子 | |
| | | | | | 水・4 | | JL I | 金 宝英 | |
| | 朝鮮語基礎 3 | GEKOR0201 | 2 | 1 | | 月・2 | CT I | 野崎 充彦 | |
| | | | | | | 月・3 | EMHNI | 野崎 充彦 | |
| | | | | | | 月・4 | JL I | 野崎 充彦 | |
| | 朝鮮語基礎 4 | GEKOR0202 | 2 | 1 | | 水・3 | CT I | 北島 由紀子 | |
| | | | | | | 水・4 | EMHNI | 北島 由紀子 | |
| | | | | | | 水・4 | JL I | 金 宝英 | |
| | 朝鮮語応用 1 A | GEKOR0203 | 2 | 1 | 木・3 | | 全 I | 金 宝英 | |
| 朝鮮語応用 2 A | GEKOR0204 | 2 | 1 | | 木・3 | 全 I | 金 宝英 | | |
| 朝鮮語応用 1 B | GEKOR0205 | 2 | 1 | 木・4 | | 全Ⅱ | 金 宝英 | | |
| 朝鮮語応用 2 B | GEKOR0206 | 2 | 1 | | 木・4 | 全Ⅱ | 金 宝英 | | |
| 朝鮮語特修 1 | GEKOR0301 | 2 | 2 | 火・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 野崎 充彦 | | |
| 朝鮮語特修 2 | GEKOR0302 | 2 | 2 | 水・3 | | 全Ⅱ～Ⅳ | 金 宝英 | | |
| 朝鮮語特修 3 | GEKOR0303 | 2 | 2 | | 火・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | 野崎 充彦 | | |
| 朝鮮語特修 4 | GEKOR0304 | 2 | 2 | | 水・3 | 全Ⅱ～Ⅳ | 金 宝英 | | |

| 主題 | 科目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配当 クラス | 担当教員 | 備考 |
|-------------|---------|-----------|------|-----|-----------|-----|-----------|-------|----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 日 本 語 | 日本語 1 A | GEJPN0301 | 2 | 1 | 月・3 | | 全 | 堀 まどか | |
| | 日本語 1 B | GEJPN0302 | 2 | 1 | | 月・3 | 全 | 堀 まどか | |
| | 日本語 2 A | GEJPN0303 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 坂本 美加 | |
| | 日本語 2 B | GEJPN0304 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 坂本 美加 | |
| | 日本語 3 A | GEJPN0305 | 2 | 1 | 金・3 | | 全 | 高坂 史朗 | |
| | 日本語 3 B | GEJPN0306 | 2 | 1 | | 金・3 | 全 | 高坂 史朗 | |
| | 日本語 4 A | GEJPN0307 | 2 | 1 | 火・2 | | 全 | 坂本 美加 | |
| | 日本語 4 B | GEJPN0308 | 2 | 1 | | 火・2 | 全 | 坂本 美加 | |
| | 日本語 5 A | GEJPN0309 | 2 | 1 | 月・2 | | 全 | 大山 大樹 | |
| | 日本語 5 B | GEJPN0310 | 2 | 1 | | 月・2 | 全 | 大山 大樹 | |

○健康スポーツ科学科目
(健康スポーツ科学講義)

| 主題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 クラス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|---------------------|------------|-----------|------|-----|-----------|-----|------------|---------|-----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 健康・ スポーツ 科学講義 | 健康運動科学 | GEHEA0101 | 2 | 2 | 木・3 | | 全 | 渡辺 一志 | |
| | 健康運動科学 | GEHEA0101 | 2 | 2 | 木・4 | | 全 | 横山 久代 | |
| | 健康運動科学 | GEHEA0101 | 2 | 2 | | 木・3 | 全 | 渡辺 一志 | |
| | 健康運動科学 | GEHEA0101 | 2 | 2 | | 木・4 | 全 | 横山 久代 | |
| | スポーツ実践科学 | GEHEA0102 | 2 | 2 | 木・2 | | 全 | 鈴木 雄太 | |
| | スポーツ実践科学 | GEHEA0102 | 2 | 2 | 木・3 | | 全 | 荻田 亮 | |
| | スポーツ実践科学 | GEHEA0102 | 2 | 2 | | 木・3 | 全 | 荻田 亮 | |
| | 体力トレーニング科学 | GEHEA0103 | 2 | 2 | 火・2 | | 全 | 岡崎 和伸 | |
| | 体力トレーニング科学 | GEHEA0103 | 2 | 2 | | 火・2 | 全 | 岡崎 和伸 | |
| | 体力トレーニング科学 | GEHEA0103 | 2 | 2 | | 木・4 | 全 | 今井 大喜 | |

(健康スポーツ科学実習)

| 主題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 クラス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|---|--------------|-----------|------|-----|-----------|-----|------------|---------|-----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 実 習 | アーチェリー 1 | GESPO0101 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 渡辺 一志 | |
| | アーチェリー 1 | GESPO0101 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 渡辺 一志 | |
| | アーチェリー 1 | GESPO0101 | 2 | 1 | 木・1 | | 全 | 渡辺 一志 | |
| | アーチェリー 1 | GESPO0101 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 渡辺 一志 | |
| | アーチェリー 2 | GESPO0102 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 渡辺 一志 | |
| | ゴルフ 1 | GESPO0103 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 上野 聖志 | |
| | ゴルフ 1 | GESPO0103 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 上野 聖志 | |
| | ゴルフ 1 | GESPO0103 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 上野 聖志 | |
| | ゴルフ 1 | GESPO0103 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 上野 聖志 | |
| | サッカー 1 | GESPO0105 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 今井 大喜 | |
| | サッカー 1 | GESPO0105 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 今井 大喜 | |
| | サッカー 1 | GESPO0105 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 今井 大喜 | |
| | サッカー 1 | GESPO0105 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 今井 大喜 | |
| | ジョギング・マラソン 1 | GESPO0107 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 岡崎 和伸 | |
| | ジョギング・マラソン 1 | GESPO0107 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 岡崎 和伸 | |
| | ジョギング・マラソン 1 | GESPO0107 | 2 | 1 | 木・2 | | 全 | 岡崎 和伸 | |
| | ジョギング・マラソン 1 | GESPO0107 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 岡崎 和伸 | |
| | ジョギング・マラソン 2 | GESPO0108 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 岡崎 和伸 | |
| | ソフトボール 1 | GESPO0109 | 2 | 1 | 火・2 | | 全 | 加藤 由香 | |
| | ソフトボール 1 | GESPO0109 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 加藤 由香 | |
| ソフトボール 1 | GESPO0109 | 2 | 1 | 木・3 | | 全 | 今井 大喜 | | |
| ソフトボール 1 | GESPO0109 | 2 | 1 | 木・4 | | 全 | 鈴木 雄太 | | |
| ソフトボール 2 | GESPO0110 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 加藤 由香 | | |
| タグラグビー 1 | GESPO0111 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 鈴木 雄太 | | |

| 主題 | 科 目 | 科目ナンバー | 週時間数 | 単位数 | 開講期・曜日・時限 | | 配 当 クラス | 担 当 教 員 | 備 考 |
|------------------|--------------------|-----------|------|-----|-----------|-----|------------|---------|-----|
| | | | | | 前期 | 後期 | | | |
| 健康・スポーツ科学実習 | タグラグビー 1 | GESPO0111 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 鈴木 雄太 | |
| | タグラグビー 1 | GESPO0111 | 2 | 1 | 木・3 | | 全 | 鈴木 雄太 | |
| | タグラグビー 1 | GESPO0111 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 鈴木 雄太 | |
| | タグラグビー 1 | GESPO0111 | 2 | 1 | | 木・3 | 全 | 鈴木 雄太 | |
| | タグラグビー 1 | GESPO0111 | 2 | 1 | | 木・4 | 全 | 鈴木 雄太 | |
| | ダンス 1 | GESPO0113 | 2 | 1 | 木・3 | | 全 | 加藤 真由子 | |
| | ダンス 1 | GESPO0113 | 2 | 1 | 木・4 | | 全 | 加藤 真由子 | |
| | テニス 1 | GESPO0115 | 2 | 1 | 木・1 | | 全 | 松原 慶子 | |
| | テニス 1 | GESPO0115 | 2 | 1 | 木・2 | | 全 | 松原 慶子 | |
| | テニス 1 | GESPO0115 | 2 | 1 | 木・3 | | 全 | 松原 慶子 | |
| | テニス 1 | GESPO0115 | 2 | 1 | 木・4 | | 全 | 松原 慶子 | |
| | テニス 1 | GESPO0115 | 2 | 1 | | 木・1 | 全 | 松原 慶子 | |
| | テニス 1 | GESPO0115 | 2 | 1 | | 木・2 | 全 | 松原 慶子 | |
| | テニス 2 | GESPO0116 | 2 | 1 | | 木・3 | 全 | 松原 慶子 | |
| | テニス 2 | GESPO0116 | 2 | 1 | | 木・4 | 全 | 松原 慶子 | |
| | バスケットボール 1 | GESPO0117 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 荻田 亮 | |
| | バスケットボール 1 | GESPO0117 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 荻田 亮 | |
| | バスケットボール 1 | GESPO0117 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 荻田 亮 | |
| | バスケットボール 1 | GESPO0117 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 荻田 亮 | |
| | バレーボール 1 | GESPO0119 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 中嶋 紀子 | |
| | バレーボール 1 | GESPO0119 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 中嶋 紀子 | |
| | バレーボール 1 | GESPO0119 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 中嶋 紀子 | |
| | バレーボール 2 | GESPO0120 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 中嶋 紀子 | |
| | バドミントン 1 | GESPO0121 | 2 | 1 | 木・3 | | 全 | 正岡 毅 | |
| | バドミントン 1 | GESPO0121 | 2 | 1 | 木・4 | | 全 | 正岡 毅 | |
| | バドミントン 1 | GESPO0121 | 2 | 1 | | 木・3 | 全 | 正岡 毅 | |
| | バドミントン 1 | GESPO0121 | 2 | 1 | | 木・4 | 全 | 正岡 毅 | |
| | フットサル 1 | GESPO0123 | 2 | 1 | 木・1 | | 全 | 今井 大喜 | |
| | フットサル 1 | GESPO0123 | 2 | 1 | 木・2 | | 全 | 今井 大喜 | |
| | ラージボール卓球 1 | GESPO0125 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 横山 久代 | |
| | ラージボール卓球 1 | GESPO0125 | 2 | 1 | 木・2 | | 全 | 横山 久代 | |
| | ラージボール卓球 1 | GESPO0125 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 横山 久代 | |
| | フィジカルフィットネスエクササイズ1 | GESPO0127 | 2 | 1 | 火・3 | | 全 | 渡部 悠香 | |
| | フィジカルフィットネスエクササイズ1 | GESPO0127 | 2 | 1 | | 火・3 | 全 | 渡部 悠香 | |
| 体力トレーニング科学実験実習 1 | GESPO0127 | 2 | 1 | 木・1 | | 全 | 岡崎 和伸 | | |
| 健康運動科学実験実習 1 | GESPO0129 | 2 | 1 | | 木・1 | 全 | 渡辺 一志 | | |
| 健康運動科学実験実習 1 | GESPO0129 | 2 | 1 | | 木・2 | 全 | 横山 久代 | | |
| 健康 管理 1 | GESPO0131 | 2 | 1 | 火・4 | | 全 | 横山 久代 | | |
| 健康 管理 1 | GESPO0131 | 2 | 1 | | 火・4 | 全 | 横山 久代 | | |

参考(1)

2019年度新設廃止科目名変更一覧

下記のとおり、2019年度から科目を新設、廃止および科目名変更を行います。

| 新設・廃止・変更 | 科目群 【2019年度以降】 | 主題 【2019年度以降】 | 科目群 【2018年度以前】 | 科目名 |
|----------|--------------------------|------------------|-------------------|---|
| 新設 | ナビゲーション科目(キャリア・学習デザイン科目) | - | 総合教育科目 A | グローバル経営論 |
| 新設 | ナビゲーション科目(キャリア・学習デザイン科目) | - | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 市民・学生のための大学評価論 |
| 新設 | 主題科目(人間と社会) | 社会と人権 | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 平和と人権(科目名変更予定) |
| 新設 | 主題科目(人間と社会) | 社会と人権 | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 人権問題研究演習 I |
| 新設 | 主題科目(人間と社会) | 社会と人権 | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 人権問題研究演習 II |
| 新設 | 主題科目(人間と社会) | 社会と人権 | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 労働と人権 |
| 新設 | ナビゲーション科目(リベラルアーツ科目) | 社会科学 | 総合教育科目 B(人間と社会) | 政治学の基礎 |
| 新設 | ナビゲーション科目(リベラルアーツ科目) | 社会科学 | 総合教育科目 B(人間と社会) | 法学の基礎 |
| 新設 | ナビゲーション科目(キャリア・学習デザイン科目) | - | 総合教育科目 B(人間と社会) | 社会と会計 |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | Freshman English I |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | Freshman English II |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | Freshman English III |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | Freshman English IV |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: TOEIC |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: TOEFL I |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: TOEFL II |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Reading |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Discussion |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Writing |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Presentation |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Global Understanding I : Literature |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Global Understanding II : Communicative Grammar |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Global Understanding III : Media English |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Global Understanding IV : Comparative Culture |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Global Understanding V : ESDa |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Global Understanding VI : ESDb |
| 新設 | 外国語科目(英語) | - | 外国語科目(英語) | AE: Global Understanding VII : ESDc |
| 変更 | 主題科目(人間と社会) | 現代社会と人間 | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 【変更前】 日本と世界の教育 【変更後】 教育と文化 |
| 変更 | 主題科目(人間と社会) | 社会と人権 | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 【変更前】 世界のマイノリティ 【変更後】 グローバル化と人権 |
| 変更 | 主題科目(歴史と文化) | 地域と文化 | 総合教育科目 B「歴史と文化」 | 【変更前】 日本事情 II B 【変更後】 英語で学ぶ日本事情 |
| 変更 | 基礎教育科目(講義) | | 基礎教育科目(講義) | 【変更前】 生物学概論 I 【変更後】 生物学概論 M |
| 変更 | 基礎教育科目(講義) | | 基礎教育科目(講義) | 【変更前】 物理学 I 【変更後】 物理学 M |
| 変更 | 基礎教育科目(講義) | | 基礎教育科目(講義) | 【変更前】 統計学 A 【変更後】 統計学 M |
| 廃止 | | | 総合教育科目 A | 大阪の空間文化論 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 A | 環境と法・行政 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 A | 生命と法 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「人間と社会」 | リテラシー教育の思想と方法 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 東洋の思想 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 西洋の思想 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 国際理解と教育(演習) |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 感覚と知覚の心理 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「人間と社会」 | 政治と人間 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「歴史と文化」 | ことばと文化 |
| 廃止 | | | 総合教育科目 B「自然と人間」 | 新しい動物行動学 |
| 廃止 | | | 基礎教育科目(講義) | 統計学 B |
| 廃止 | | | 基礎教育科目(講義) | 生物学概論 II |
| 廃止 | | | 基礎教育科目(講義) | 物理学 II |

参考(2)

2002年度から2019年度までの総合教育科目の開講実績一覧

〔科目群・主題・科目名は、2019年度を基準に記載し、旧科目については、新科目に置き換える。ただし、単位互換科目は、他大学等提供科目を含む〕（○：開講、 — ：未開設を示す）

○ナビゲーション科目

科目群：キャリア・学習デザイン科目

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|----|------------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| | 大阪市大でどう学ぶか | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 大阪の知(学長特命科目) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 市民・学生のための大学新編論 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現代社会におけるキャリアデザイン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現代社会と大学 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | グローバル経営論 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 初年次セミナー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | テーマから見る大阪市大(演習) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現代社会と大学(演習) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 社会と会計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

科目群：リベラルアーツ科目

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|--------|-----------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 人文科学 | 哲学入門 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 論理学入門 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 倫理学入門 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 日本史の見方 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 東洋史の見方 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 西洋史の見方 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 考古学入門 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 歴史学の世界(演習) | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 文学と芸術へのいきない(演習) | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| 社会科学 | 心理学への招待 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 現代社会学入門 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 現代経済学入門 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 現代の地理学 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 文化人類学入門 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 観光研究入門 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 法学の基礎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 政治学の基礎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自然科学 | 数学の考え方1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 数学の考え方2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|------|------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|---|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 自然科学 | ニュートン力学の発展 | ○ | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | ミクロとマクロの世界 | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 化学の世界 | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 現代の分子科学 | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 生物学への招待 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 地球の科学 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 地球学入門 | | | | | | | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 体験で知る科学と技術 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ |

○主題科目

科目群：環境・都市と生命

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | | |
|-------|------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|---|---|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | | |
| 人間と環境 | 環境と歴史 | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | |
| | 日本の公害 | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | | | ○ | ○ | | | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | |
| | 技術と環境 | ○ | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | ○ | | ○ | | | ○ | |
| | 環境と健康 | | | | | ○ | | | ○ | ○ | | | | ○ | | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | |
| | 開発と環境 | | | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ |
| | 人間と居住環境 | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ |
| | 環境と経済 | | | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | | ○ | | | | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | |
| 都市と人間 | 都市生活と人間福祉 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| | 現代都市論 | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 都市の経済とビジネス | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 国際地域経済と都市 | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 都市・地域政策 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | 市大都市研究の最前線 | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | コミュニティ防災 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 地域実践演習 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| 生命と人間 | 生と死の倫理 | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 戦争と人間 | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 生命と進化 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 現代の医療 | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 人体を考える | | ○ | ○ | | ○ | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | |
| | 生体のしくみ | ○ | | | | ○ | ○ | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | |
| | 健康へのアプローチ | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 技術と生命 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| 生命と環境 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | |

科目群：人間と社会

| 主 題 | 授 業 科 目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|---------------|--------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 現 代 社 会 と 人 間 | 国際ビジネス演習 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | |
| | 現代文化の社会学 | | | ○ | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | ○ | | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | |
| | 宗教と社会 | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | ○ | | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | |
| | 現代の経営 | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| | 社会科学のフロンティア | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 日本国憲法 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 都市的世界の社会学 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 教育と文化 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | ○ | | | ○ | | | | ○ | | ○ | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | | | | | | | ○ | |
| | 現代の社会問題 | ○ | ○ | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | 家族と社会 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 世界のなかの日本経済 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 法と社会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | 日本の企業 | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| | 現代社会と健康 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| メディアの社会学 | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| 社 会 と 人 権 | 現代の部落問題 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | メディアと人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | 部落解放のフロンティア | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | 部落差別の成立と展開 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | グローバル化と人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | 障がい者と人権Ⅰ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 障がい者と人権Ⅱ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | ジェンダーと現代社会Ⅰ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | ジェンダーと現代社会Ⅱ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | エスニックスタディ入門編 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | エスニックスタディ応用編 | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | |
| | クイアスタディーズ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | |
| | 企業と人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | 地球市民と人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | 労働と人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | |
| | 平和と人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | |
| 人権問題研究演習Ⅰ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| 人権問題研究演習Ⅱ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| エスニックスタディ(演習) | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | | |
| 人権と多様性の研究(演習) | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| 心 と 社 会 | 文化と社会の心理 | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | ○ | | |
| | 性格心理学入門 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | ○ | | |
| | 認知のしくみ | | | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | ○ | | |
| | 人間と宗教 | ○ | ○ | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | | | ○ | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | ○ | |

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|------|-----------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 心と社会 | 行動と学習の心理 | ○ | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| | 対人行動の影響と意味 | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | ゲームで学ぶ社会行動 | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 心理学・認知科学と人間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教育と発達心理学 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教育と発達心理学(演習) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 日常の中の不思議を探す(演習) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

科目群：歴史と文化

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | | |
|---------------|--------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|---|---|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | | |
| 歴史と文化・芸術 | 日本社会の歴史 | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | 東洋社会の歴史 | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | |
| | 西洋社会の歴史 | | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | 現代の歴史 | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | ことばの歴史 | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | アーツマネジメント | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 日本の古典文学Ⅰ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 日本の古典文学Ⅱ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 東洋の文学 | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 西洋の文学 | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | |
| | 日本の近代文学 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 芸術の世界 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 東洋美術の流れ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 西洋美術の流れ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 音楽の諸相 | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| 視覚文化の世界 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域と文化 | 都市の地理学 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | 文化とコミュニケーション | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | | | ○ | | |
| | 環境と文化 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | アジアの文化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 西洋の文化 | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 民族と社会 | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 観光と文化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 日本事情ⅠA | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 日本事情ⅠB | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 日本事情ⅡA | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| 英語で学ぶ日本事情 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| アジアの地域と文化(演習) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|-----|----------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 大阪学 | 歴史のなかの大阪 | | ○ | ○ | | | | | | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大阪の自然 | ○ | ○ | ○ | | | | | | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大阪の都市づくり | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大阪の地理 | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大阪落語への招待 | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | |

科目群：自然と情報

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|------------|-------------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|---|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 自然と人間 | 科学と社会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現代科学と人間 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 心と脳 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ドキュメンタリー-環境と生命 | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 実験で知る自然環境と人間 | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 森林環境と人間社会 | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 21世紀の植物科学と食糧・環境問題 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 植物の機能と人間社会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報と人間 | 植物と人間(演習) | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 情報基礎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | プログラミング入門 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 情報の探索と利用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 地図と地理情報 | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 情報化の光と影 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 社会と統計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ジオ・リテラシー入門 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○主題科目

特別枠

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | 2019年度 | |
|-----|--------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 特別枠 | 単位互換科目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○2018年度以前に廃止された科目

旧総合教育科目 A

| 主題 | 授 業 科 目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | |
|-------|----------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|---|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | | |
| 人間と環境 | 環境と法・行政 | | | | | | | | | ○ | | ○ | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | |
| 都市・大阪 | 大阪の空間文化論 | | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生命と人間 | 生命と法 | ○ | | ○ | | ○ | | | | ○ | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | |

旧総合教育科目 B (人間と社会)

| 主題 | 授 業 科 目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | | |
|----------|---------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|---|---|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | | |
| 人間と知識・思想 | 感覚と知覚の心理 | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 西洋の思想 | | | | | | | ○ | | | | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 東洋の思想 | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | リテラシー教育の思想と方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 論理学の展開 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現代社会と人間 | 政治と人間 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国際理解と教育(演習) | ○ | | | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 基礎会計学 | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| | ライフサイクルと教育 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現代文化の社会学(演習) | ○ | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現代の経営(演習) | ○ | | ○ | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 社会と人権 | 日本の企業(演習) | | | | | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現代の社会問題(演習) | | | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 障がい者と人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | |
| | ジェンダーと現代社会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | | | | | | | |
| 平和学 | 平和と人権 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 平和学 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

旧総合教育科目B(歴史と文化)

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | |
|-------|--------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| 地域と文化 | ことばと文化 | | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| | 言語学入門 | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | | | | |
| | 観光と文化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | |
| 文学と芸術 | 日本の詩歌 | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | ○ | | |
| | 美の本質 | ○ | | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

旧総合教育科目B(自然と人間)

| 主題 | 授業科目 | 2001年度 | | 2002年度 | | 2003年度 | | 2004年度 | | 2005年度 | | 2006年度 | | 2007年度 | | 2008年度 | | 2009年度 | | 2010年度 | | 2011年度 | | 2012年度 | | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | | 2016年度 | | 2017年度 | | 2018年度 | |
|-------------|------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|--------|--|
| | | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | 1部 | 2部 | | |
| と人間 自然科学 | 近代科学の成立 | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | | | | |
| | 日本の科学技術 | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| 現代の自然科学 | 実験で知る自然の世界 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | | | | | | | | |
| | 現代の理学A | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| | 新しい動物行動学 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | | | | |

4. 総合教育科目の再編にかかる新旧科目群対照表(重要)

※2018年度以前の学生は必ず確認してください。

2019年度より、総合教育科目の再編が行われております。

これまで総合教育科目は、「総合教育科目A」と「総合教区科目B」の2つの科目区分に分かれ、「総合教育科目A」では、すぐれて現実的・実際的な問題を主題として取り上げ、「総合教育科目B」ではより一般的で普遍的な問題を主題として取り上げるにより、両者の差別化を図りながら科目の提供を行ってまいりました。

この度、

「分野構成と科目提供をより適切な配置に整え、学生の皆さんが多様な分野の科目を幅広くかつバランスよく履修することのできる環境を整備する」

ことを目的に、総合教育科目の再編が実施されております。

この再編により、「総合教育科目A」「総合教育科目B」の科目区分を廃止し、新たに「ナビゲーション科目」と「主題科目」の2つの科目区分を設け、さらに「ナビゲーション科目」の中に、「キャリア・学習デザイン科目」と「リベラルアーツ科目」の2つの科目群を設けることとなりました。また、「主題科目」は4つの科目群と11の主題から構成されています。

以下、2018年度以前の科目区分との対照表になります。

2018年度以前の入学生は旧科目区分にて卒業単位等の計算がなされることとなりますので、下記対照表を確認し、履修計画を行うようにしてください。

○ナビゲーション科目

科目群：キャリア・学習デザイン科目

| 主題 | 科目 | 旧科目群 【2018年度以前】 | 旧主題 【2018年度以前】 |
|----|------------------|--------------------|-------------------|
| - | 大阪市大でどう学ぶか | 総合教育科目A | 特別枠 |
| | 大阪の知(学長特命科目) | 総合教育科目A | 特別枠 |
| | 市民・学生のための大学評価論 | 総合教育科目B(人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 現代社会におけるキャリアデザイン | 総合教育科目B(人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 現代社会と大学 | 総合教育科目B(人間と社会) | 現代社会と人間 |
| - | データから見る大阪市大(演習) | 総合教育科目B(人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 現代社会と大学(演習) | 総合教育科目B(人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 初年次セミナー | 総合教育科目B(初年次教育) | 初年次教育 |
| | グローバル経営論 | 総合教育科目A | 特別枠 |
| | 社会と会計 | 総合教育科目B(人間と社会) | 現代社会と人間 |

○ナビゲーション科目

科目群：リベラルアーツ科目

| 主題 | 科目 | 旧科目群 【2018年度以前】 | 旧主題 【2018年度以前】 |
|------|------------|--------------------|-------------------|
| 人文科学 | 哲学入門 | 総合教育科目B(人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 論理学入門 | 総合教育科目B(人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 倫理学入門 | 総合教育科目B(人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 日本史の見方 | 総合教育科目B(歴史と文化) | 歴史 |
| | 東洋史の見方 | 総合教育科目B(歴史と文化) | 歴史 |
| | 西洋史の見方 | 総合教育科目B(歴史と文化) | 歴史 |
| | 考古学入門 | 総合教育科目B(歴史と文化) | 歴史 |
| | 歴史学の世界(演習) | 総合教育科目B(歴史と文化) | 歴史 |

| 主題 | 科目 | 旧科目群 【2018年度以前】 | 旧主題 【2018年度以前】 |
|------------|------------------|--------------------|-------------------|
| 社会科学 | 文学と芸術へのいざない（演習） | 総合教育科目B（歴史と文化） | 文学と芸術 |
| | 心理学への招待（心理学概論） | 総合教育科目B（人間と社会） | 人間と知識・思想 |
| | 現代社会学入門 | 総合教育科目B（人間と社会） | 現代社会と人間 |
| | 現代経済学入門 | 総合教育科目B（人間と社会） | 現代社会と人間 |
| | 現代の地理学 | 総合教育科目B（歴史と文化） | 地域と文化 |
| | 文化人類学入門 | 総合教育科目B（歴史と文化） | 地域と文化 |
| | 観光研究入門 | 総合教育科目B（歴史と文化） | 地域と文化 |
| | 法学の基礎 | 総合教育科目B（人間と社会） | 現代社会と人間 |
| | 政治学の基礎 | 総合教育科目B（人間と社会） | 現代社会と人間 |
| 自然科学 | 数学の考え方1 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | 数学の考え方2 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | ニュートンからアインシュタインへ | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | ミクロとマクロの世界 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | 化学の世界 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | 現代の分子科学 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | 生物学への招待 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | 地球の科学 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| | 地球学入門 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 |
| 体験で知る科学と技術 | 総合教育科目B（自然と人間） | 現代の自然科学 | |

○主題科目

科目群：環境・都市と生命

| 主題 | 科目 | 旧科目群 【2018年度以前】 | 旧主題 【2018年度以前】 |
|-------|------------|--------------------|-------------------|
| 人間と環境 | 環境と歴史 | 総合教育科目A | 人間と環境 |
| | 日本の公害 | 総合教育科目A | 人間と環境 |
| | 技術と環境 | 総合教育科目A | 人間と環境 |
| | 環境と健康 | 総合教育科目A | 人間と環境 |
| | 開発と環境 | 総合教育科目A | 人間と環境 |
| | 人間と居住環境 | 総合教育科目A | 人間と環境 |
| | 環境と経済 | 総合教育科目A | 人間と環境 |
| 都市と人間 | 都市生活と人間福祉 | 総合教育科目A | 都市・大阪 |
| | 現代都市論 | 総合教育科目A | 都市・大阪 |
| | 都市の経済とビジネス | 総合教育科目A | 都市・大阪 |
| | 国際地域経済と都市 | 総合教育科目A | 都市・大阪 |
| | 都市・地域政策 | 総合教育科目A | 都市・大阪 |
| | 市大都市研究の最前線 | 総合教育科目A | 都市・大阪 |
| | コミュニティ防災 | 総合教育科目A | 都市・大阪 |
| | 地域実践演習 | 総合教育科目B（人間と社会） | 現代社会と人間 |
| 生命と人間 | 生と死の倫理 | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 戦争と人間 | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 生命と進化 | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 現代の医療 | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 生体のしくみ | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 人体を考える | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 健康へのアプローチ | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 技術と生命 | 総合教育科目A | 生命と人間 |
| | 生命と環境 | 総合教育科目A | 生命と人間 |

○主題科目

科目群：人間と社会

| 主題 | 科目 | 旧科目群 【2018年度以前】 | 旧主題 【2018年度以前】 |
|--------------------|-----------------------|--------------------|-------------------|
| 現代 社会と 人間 | 国際ビジネス演習 | 総合教育科目 A | 特別枠 |
| | 現代文化の社会学 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 宗教と社会 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 現代の経営 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 社会科学のフロンティア | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 日本国憲法 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 都市的世界の社会学 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 教育と文化 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 現代の社会問題 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 家族と社会 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 世界のなかの日本経済 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 法と社会 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 日本の企業 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| | 現代社会と健康 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 |
| メディアの社会学 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 現代社会と人間 | |
| 心と 社会 | 文化と社会の心理(社会・集団・家族心理学) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 性格心理学入門(感情・人格心理学) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 認知のしくみ(知覚・認知心理学) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 人間と宗教 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 行動と学習の心理(学習・言語心理学) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 対人行動の影響と意味 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | ゲームで学ぶ社会行動 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 日常の中の不思議を探す(演習) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 教育と発達の心理学(発達心理学) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| | 教育と発達の心理学(演習) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 |
| 心理学・認知科学と人間(心理学概論) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 人間と知識・思想 | |
| 社会と 人権 | エスニック・スタディ応用編 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 現代の部落問題 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | メディアと人権 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 部落解放のフロンティア | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 部落差別の成立と展開 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | グローバル化と人権 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 障がい者と人権 I | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 障がい者と人権 II | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | ジェンダーと現代社会 I | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | ジェンダーと現代社会 II | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | エスニック・スタディ入門編 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | クィアスタディーズ入門 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 企業と人権 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 地球市民と人権 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | エスニック・スタディ(演習) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 人権と多様性の研究(演習) | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 労働と人権 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 人権問題研究演習 I | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 人権問題研究演習 I I | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |
| | 平和と人権 | 総合教育科目 B (人間と社会) | 社会と人権 |

○主題科目

科目群：歴史と文化

| 主題 | 科目 | 旧科目群 【2018年度以前】 | 旧主題 【2018年度以前】 |
|----------|------------------|--------------------|-------------------|
| 地域と文化 | 都市の地理学 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 文化とコミュニケーション | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 環境と文化 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | アジアの文化 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 西洋の文化 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 民族と社会 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 観光と文化 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | アジアの地域と文化 (演習) | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 日本事情 I A | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 日本事情 I B | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 日本事情 II A | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 英語で学ぶ日本事情 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| 大阪学 | 歴史のなかの大阪 | 総合教育科目 A | 都市・大阪 |
| | 大阪の自然 | 総合教育科目 A | 都市・大阪 |
| | 大阪の都市づくり | 総合教育科目 A | 都市・大阪 |
| | 大阪の地理 | 総合教育科目 A | 都市・大阪 |
| | 大阪落語への招待 | 総合教育科目 A | 都市・大阪 |
| 歴史と文化・芸術 | 日本社会の歴史 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 歴史 |
| | 東洋社会の歴史 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 歴史 |
| | 西洋社会の歴史 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 歴史 |
| | 現代の歴史 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 歴史 |
| | ことばの歴史 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 歴史 |
| | アーツマネジメント | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 地域と文化 |
| | 日本の古典文学 I | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| | 日本の古典文学 II | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| | 東洋の文学 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| | 西洋の文学 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| | 日本の近代文学 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| | 芸術の世界 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| | 東洋美術の流れ | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| | 西洋美術の流れ | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 |
| 音楽の諸相 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 | |
| 視覚文化の世界 | 総合教育科目 B (歴史と文化) | 文学と芸術 | |

○主題科目

科目群：自然と情報

| 主題 | 科目 | 旧科目群 【2018年度以前】 | 旧主題 【2018年度以前】 |
|---------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 自然 と 人間 | 科学と社会 | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | 現代科学と人間 | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | 心と脳(神経・生理心理学) | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | ドキュメンタリー・環境と生命 | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | 実験で知る自然環境と人間 | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | 森林環境と人間社会 | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | 21世紀の植物科学と食糧・環境問題 | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | 植物の機能と人間社会 | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| | 植物と人間（演習） | 総合教育科目B（自然と人間） | 自然科学と人間 |
| 情報 と 人間 | 情報基礎 | 総合教育科目B（情報と人間） | 情報と人間 |
| | プログラミング入門 | 総合教育科目B（情報と人間） | 情報と人間 |
| | 情報の探索と利用 | 総合教育科目B（情報と人間） | 情報と人間 |
| | 地図と地理情報 | 総合教育科目B（情報と人間） | 情報と人間 |
| | 情報化の光と影 | 総合教育科目B（情報と人間） | 情報と人間 |
| | 社会と統計 | 総合教育科目B（情報と人間） | 情報と人間 |
| | ジオ・リテラシー入門 | 総合教育科目B（情報と人間） | 情報と人間 |

5. 地域志向系科目

2015年度以降の入学生のみ、「地域志向系科目」として指定されている科目から、2単位以上を修得することが必要となります。(詳しくは所属学部の履修案内を参照)

地域志向系科目：

医学部生（医学科および看護学科）：医学部の履修案内を参照。

医学部生以外：下記の科目の中から選択。

2019年度「地域志向系科目」

| 区分 | 科目群 | 主題 | 科目名 | 開講期等 | |
|------------------|---------------|----------|----------------|----------|------|
| ナビゲーション科目 | キャリア・学習デザイン科目 | - | 大阪の知（学長特命科目） | 後期：水・5 | |
| | | - | データから見る大阪市大：演習 | 後期：木・4 | |
| | リベラルアーツ科目 | 社会科学 | 現代の地理学 | 後期：水・2 | |
| | | 社会科学 | 観光研究入門 | 前期：水・3 | |
| 主 題 科 目 | 環境・都市と生命 | 人間と環境 | 人間と居住環境 | 前期：金・5 | |
| | | 人間と環境 | 環境と経済 | 後期：木・4 | |
| | | 都市と人間 | 現代都市論 | 後期：金・4 | |
| | | 都市と人間 | 都市の経済とビジネス | 後期：金・3 | |
| | | 都市と人間 | 国際地域経済と都市 | 後期：水・4 | |
| | | 都市と人間 | 都市・地域政策 | 後期：金・3 | |
| | | 都市と人間 | 市大都市研究の最前線 | 後期：金・4 | |
| | | 都市と人間 | コミュニティ防災 | 前期：水・5 | |
| | | 都市と人間 | 都市生活と人間福祉 | 前期：金・5 | |
| | 人間と社会 | 現代社会と人間 | 都市的世界の社会学 | 前期：木・3 | |
| | | 現代社会と人間 | 現代の社会問題 | 前期：火・2 | |
| | | 社会と人権 | 現代の部落問題 | 前期：金・1 | |
| | | 社会と人権 | 部落解放のフロンティア | 後期：金・2 | |
| | | 社会と人権 | 部落差別の成立と展開 | 後期：金・1 | |
| | | 社会と人権 | エスニック・スタディ入門編 | 前期：金・2 | |
| | 歴史と文化 | 歴史と文化・芸術 | 日本社会の歴史 | 後期：水・3 | |
| | | 歴史と文化・芸術 | アーツマネジメント | 前期：月・2 | |
| | | 地域と文化 | 都市の地理学 | 後期：月・3 | |
| | | 地域と文化 | 環境と文化 | 前期：木・4 | |
| | | 地域と文化 | 観光と文化 | 後期：水・3 | |
| | | 大阪学 | 歴史のなかの大阪 | 後期：水・5 | |
| | | 大阪学 | 大阪の都市づくり | 前期：金・5 | |
| | | 大阪学 | 大阪の自然 | 後期：金・5 | |
| | | 大阪学 | 大阪の地理 | 前期：水・5 | |
| | | 大阪学 | 大阪落語への招待 | 前期：水・5 | |
| | 自然と情報 | 自然と人間 | 植物と人間：演習 | 前期：集中 | |
| | | 情報と人間 | ジオ・リテラシー入門 | 前期：集中 | |
| | | 情報と人間 | 地図と地理情報 | 後期：火・2 | |
| | - | - | - | 大阪の空間文化論 | (廃止) |

Ⅲ 外国語科目、健康・スポーツ健康科目 の履修案内等

1. 英 語

英語 English

(2019年度以降入学者用)

カリキュラム概要

自立的言語使用者・自律的言語学修者の育成を目指す英語教育

本学では、ヨーロッパ共通言語参照枠 (CEFR) が基盤としている行動中心主義的言語観をもとに、学修者が大学生生活において直面する課題を、独力、もしくは周りの人と協力しながら言語活動を通して遂行するために必要な英語のコミュニケーション言語能力を養成、強化することを目指している。コミュニケーション言語能力とは、高校までで身につけた文法能力である言語構造能力 (linguistic competences)、TPOに応じた適切な言葉の使い方ができる社会言語能力 (sociolinguistic competences)、および、つながりやまとまりのある話ができる語用論的能力 (pragmatic competences) の3つからなる。本学の英語教育は、これらのコミュニケーション言語能力を駆使して、与えられた課題を遂行できるような自立的言語使用者の育成を目的とする。

この考え方に基づいた英語のカリキュラムは、1年生、2年生ともに25名～30名程度の習熟度別クラス編成で、必修科目のFreshman English (FE) が1年生で4時間、同じく必修科目のSophomore English (SE) が2年生で2時間の合計6時間提供される。1年生、2年生ともに、CEFRに準拠したCan-doリストをもとに、言語は学ぶだけのものではなく、使うものであるという考え方を反映した言語活動を充実させた授業を行う。

1年生の授業では、全クラスを英語を母語とする教員が担当し、CEFRに準拠したレベル別の統一教科書、および統一シラバスを使用した教育を行う。月曜日は、リスニングとスピーキング、水曜日は、リーディングとライティングを中心とした授業を展開し、学修者がバランスよく言語活動を行うことができるような学修環境作りを行い、それに関わる3つのコミュニケーション言語能力の育成を行う。加えて、月曜日と水曜日の学修内容を連携させることにより、自立的言語使用者の効果的な育成ができるカリキュラムを目指す。

2年生の授業では、全クラスを日本語を母語とする教員が担当し、リーディングとライティングを中心とした授業を展開する。日本語母語話者である特性を生かし、あえて日本語を介した和訳、翻訳等の言語活動を通して言語機能や形式に積極的な意識を向けることで育つ言語に対する感性又は意識的な知識、言語に存在するパターンを知覚し、他の言語と比較する能力、メタ言語を操る能力、言語使用について持っている直感や見識をメタ認知に変換する能力 (Language Awareness) を高め、コミュニケーションにおいて言語をうまく操る創造的な力、いわば、多元的な言語力を強化しながら、上級レベルの自立的言語使用者の育成を目指す。授業内ではリーディングとライティングに焦点をあてるが、授業外でのICT教材の積極的活用により学修者がバランスよく言語活動を行える環境作りを行う。

グローバルマインドと視野をもった人材育成を目的とした市大の英語教育においては、これまでのような多言語主義に基づいた複数の言語を独立して別々のものとして捉えるのではなく、英語の学修においても、それを母語の対象化の機会と捉え、同時に英語は外国語の一つにすぎず、他の外国語の存在を意識させること、また、英語話者も画一的存在ではなく地域性や文化的背景の多様性に目を向けさせる複言語主義的なアプローチをとる。このアプローチのもとでは、言語学修は学校教育にとどまらず生涯にわたり続くものと捉え、「自律した学修者」の育成を目標とする。この目標を達成するために、市大の英語教育においては、LMSを利用し、E-Language Portfolioを授業内、授業外で学修者が主体的に活用できる環境を作り、加えて、学修者に「自律的学修」を習慣化するために、ICT教材、および、言語活動を実践できるEnglish Caféを授業時間外の学修の場として積極的に提供する。

英語カリキュラム編制表

| 必修科目 (※1) | | | 選択科目 |
|-----------|----|------------|-------|
| | | 月曜 | 水曜 |
| 1年 | 前期 | FE I | FE II |
| | 後期 | FE III | FE IV |
| 2年 | 前期 | SE I | |
| | 後期 | SE II (※2) | |

※1 ただし、学部によっては選択必修科目となる。詳細は所属学部の履修要覧を確認すること。

※2 ただし、医学部医学科および看護学科は2年前期に開講する。

○単位数：各科目とも1単位。

○クラス指定制（共通テスト等の成績による）である。クラス分けは学期当初又はそれまでにOCU UNIPAおよび各種掲示板に掲示する。

○FE I～IVおよびSE I・IIのいずれかの成績が「F (E)」(不合格)又は「欠」であった者は、その科目については「再度履修者向けクラス」で履修しなければならない。

※2018年以前の入学生でCE I～VIのいずれかの成績が「F (E)」(不合格)又は「欠」であった者は、CEの「再度履修者向けクラス」を履修すること。

クラス分け表

FE I～FEIV

| | CL | EJ | SMH | TN |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| Advanced | a | a | a | a |
| Upper Intermediate | b~e | b~e | b~e | b~e |
| Intermediate | f~i | f~i | f~i | f~i |
| Lower Intermediate | j~n | j~n | j~n | j~l |
| Elementary | o | o | o | m |

SE I～SE II

| | C II | E II | J II | L II | S II | T II | H II | M II | N II |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| Advanced | a~b | a~b | a~b | a~b | a~b | a~c | a | a~c | a・b |
| Intermediate | c~e | c~e | c~e | c~e | c~e | d~g | b~c | | |
| Elementary | f~h | f~h | f~g | f~g | f~g | h~k | d~e | | |

※履修および単位習得にかかる留意事項

○正規クラス

「FE I～IV」および「SE I・II」の単位を修得するためには、各授業期間中に実施される「共通テスト」を**必ず受験しなければならない**。共通テストの詳細はOCU UNIPAおよび各種掲示板に掲示を行うので、各自で確認すること。

○再履修クラス

再履修クラスの履修を希望する者は、必ず履修登録期間中にOCU UNIPAから履修登録を行い、各学期の初回授業に出席すること。初回授業に出席しなかった者は、履修を許可しない場合があるため十分注意すること。

◎Advanced English (AE)

AEは、言語活動実践強化科目、リテラシー強化科目、キャリア形成科目の3つのカテゴリーに分かれる。言語活動実践強化科目は、FEおよびSEに加えて、さらなる言語活動を実践したい学修者のための科目である。リテラシー強化科目は、学修者の単なるツールとしての語学を超えた高度なリテラシーの習得につながる科目である。キャリア形成科目は、学修者の留学、就職につながる外部試験の対策を目的とした科目である。提供内容は科目ごとに異なるので、各自の目的、および習熟度に応じて適切な科目を選択することが大切である。

○AE科目一覧

| 分野 | 科目名 |
|------------|--|
| 言語活動実践教科科目 | AE : Writing |
| | AE : Presentation |
| | AE : Discussion |
| | AE : Reading |
| リテラシー強化科目 | AE : Global Understanding I : Literature |
| | AE : Global Understanding II : Communicative Grammar |
| | AE : Global Understanding III : Media English |
| | AE : Global Understanding IV : Comparative Culture |
| | AE : Global Understanding V : ESDa |
| | AE : Global Understanding VI : ESDb |
| | AE : Global Understanding VII : ESDc |
| キャリア形成科目 | AE : TOEFL I |
| | AE : TOEFL II |
| | AE : TOEIC |

・AEの履修方法について

AE科目の受講を希望する者は、履修登録期間中にOCU UNIPAにて履修登録をすること。

ただし、リテラシー強化科目であるGlobal Understanding I～Ⅶについては、一定の習熟度を満たした者だけの受講を認める科目とする。受講を希望する者はWebシステムにて受講登録をするとともに、受講者の客観的英語習熟度を示す外部試験等の証明書*を4月4日までに事務に提出すること。

*2019年度新入学生が前期のリテラシー強化科目の受講登録をする場合、センター試験未受験者のみ客観的英語習熟度を示す証明書を提出すること。

*2019年度新入学生が後期のリテラシー強化科目の受講登録をする場合、前期末に行われるVersant Placementテスト未受験者のみ客観的英語習熟度を示す証明書を提出すること。

各科目とも25名を上限とする。定員を超えた場合は抽選とし、抽選後の取り消しは一切認めない。

・2018年度以前入学の学生について

AE科目は2018年度以前入学の学生にはAdvanced College English (ACE) 科目として提供される。2018以前入学の学生で履修を希望する者は、下記の対応表を参照すること。

○AE科目・ACE科目 対応表

| 科目名 (2019年以降入学生) | | 科目名 (2018年以前入学生) |
|--|---|---|
| AE : Discussion | → | ACE : Discussion |
| AE : Global Understanding I : Literature | → | ACE : Literature |
| AE : Global Understanding II : Communicative Grammar | → | ACE : Global Understanding II : Communicative Grammar |
| AE : Global Understanding III : Media English | → | ACE : Media English |
| AE : Global Understanding IV : Comparative Culture | → | ACE : Comparative Culture |
| AE : Global Understanding V : ESDa | → | ACE : Global Understanding V : ESDa |
| AE : Global Understanding VI : ESDb | → | ACE : Global Understanding VI : ESDb |
| AE : Global Understanding VII : ESDc | → | ACE : Global Understanding VII : ESDc |
| AE : Presentation | → | ACE : Presentation |
| AE : Reading | → | ACE : Intensive Reading |
| AE : TOEFL I | → | ACE : TOEFL80 |
| AE : TOEFL II | → | ACE : TOEFL80+ |
| AE : TOEIC | → | ACE : TOEIC650 |
| AE : Writing | → | ACE : Critical Writing |

2. 新修外国語

(ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語、日本語)

新入生諸君のほとんどは、中学、高校を通じて英語を学んで来たことと思う。そのため、外国語といえば英語と考えがちだが、もちろん外国語は英語だけではない。世界には実にさまざまな言語が存在し、それぞれの言語は、それぞれ固有の文化を生み出してきた。世界的な交流がますます活発になるにつれ、世界の諸地域の言語と文化を理解することは、いよいよ重要度を増しつつある。英語だけでは十分な国際交流、国際理解は達成できないのである。大学ではこのような観点から、広く世界への視野を開くために、さまざまな外国語の授業を開講している。

新修外国語（英語以外の外国語）を学ぶことは、新しい言語を読み、書き、聞き、話す実際的能力を身につけることを意味するが、同時に、英語とは異なった外国語の仕組みを学ぶことにより、言語そのものに対する新たな認識を得ることをも意味する。すなわち、英語に加えて新たな外国語を学ぶことで、日本語や英語を新たな視点から眺め、諸言語に共通の要素や、あるいはそれぞれの独自性を理解し、また諸言語の差異が何に由来するかということについても学ぶであろう。また、それぞれの言語には、地球上のその言語を話す地域の人々のものの見方、考え方が現れているので、各言語を学ぶことによって、その地域の人々の真の姿を理解する道も開けてくるのである。言語のこのような学習を通じて、学問に必要な知性も、自然に錬磨されていくことになるだろう。諸君は大学生となったのだから、二つ以上の外国語を修得し、言語に対するもっと能動的で自由な姿勢を養っていくべきであろう。そのことが、外国語コンプレックスから抜け出させ、ひいては英語学習にも好結果をもたらすことになるだろう。

外国語の学習は、若いときほど容易に身につくものである。将来諸君が外国に行き、あるいは外国人と接触し、あるいは外国語のテキストを読む必要にせまられてから、当該の言語を学ばなかったことを悔やんでも遅いのである。語学は、かりに目先の実用の場がない場合も、基礎を修得しておけば、必要なときに自力での学習が可能である。大学で新修外国語を学び、知的財産を蓄え、幅の広い豊かな人間として、自らをつくりあげてを諸君に期待する。

第 1 部

新修外国語履修の仕方について

ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語教育編成表

新修外国語の履修には、学部により、「基礎」をコアとした次のA、B二つのパターンがある。
提供科目と提供年次の関係を図示すると、以下のようになる。

(どのパターンをとるかは、各学部で異なるので、所属学部の履修規程に基づくこと)

A.

| | | | | |
|--------|-------------|-------------------|--------|-------------|
| 1 年次前期 | 基礎 1 ・ 基礎 2 | Basic 1 ・ Basic 2 | 応用 1 A | Applied 1 A |
| 1 年次後期 | 基礎 3 | Basic 3 | 基礎 4 | Basic 4 |
| 2 年次以降 | 特修 1 | Specialized 1 | | |
| | 特修 2 | Specialized 2 | | |
| | 特修 3 | Specialized 3 | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |

B.

| | | | | |
|--------|-------------|-------------------|------|---------------|
| 1 年次前期 | 基礎 1 ・ 基礎 2 | Basic 1 ・ Basic 2 | | |
| 1 年次後期 | 基礎 3 | Basic 3 | 基礎 4 | Basic 4 |
| 2 年次前期 | 応用 1 B | Applied 1 B | 特修 1 | Specialized 1 |
| 2 年次後期 | 応用 2 B | Applied 2 B | 特修 2 | Specialized 2 |
| | | | 特修 3 | Specialized 3 |
| | | | ・ | |
| | | | ・ | |
| | | | ・ | |

2
年
次
以
降

三重線で囲まれた部分は必修科目

二重線で囲まれた部分は学部によって必修科目

単線で囲まれた部分は自由選択科目

日本語教育編成表（留学生対象）

| 1 年 次 | | 2 年 次 | |
|-------|-----|-------|-----|
| 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 |
| 1 A | 1 B | 3 A | 3 B |
| 2 A | 2 B | 4 A | 4 B |
| | | 5 A | 5 B |

§ 1. 標準的履修の場合

I. ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、朝鮮語

1. 1年次前期で、Aパターンの学部の学生は「基礎1」「基礎2」(合計2単位)および「応用1A」(1単位)を、Bパターンの学部の学生は「基礎1」および「基礎2」(合計2単位)を履修すること。なお、「基礎1」「基礎2」はペアの担当者により進度を合わせて授業が行われる同時履修科目である。月曜日に提供されている「基礎1」と、水曜日に提供されている「基礎2」を両方とも履修しなければならない、どちらか片方だけを履修することはできない。したがって、単位の認定も両方合わせて行われ、合格すれば2単位、不合格の場合は0単位となる。
2. 1年次後期で、Aパターンの学部の学生は「基礎3」「基礎4」および「応用2A」(各1単位)を、Bパターン学部の学生は「基礎3」および「基礎4」(各1単位)を履修すること。
 なお、新修外国語では、グレード制を採用しており、「基礎1」「基礎2」の単位を修得していなければ、Aパターンの場合は「基礎3」「基礎4」および「応用2A」を、Bパターンの場合は「基礎3」および「基礎4」を履修することができないので、十分注意すること。
3. Bパターン学部の学生は、2年次前期で「応用1B」(1単位)を、2年次後期で「応用2B」(1単位)を履修すること。
 なお、「応用1B」および「応用2B」は「基礎3」および「基礎4」を受講していることを前提に授業が行われる。
4. さらに学びたいという意欲のある2年次以上の学生のために、「特修」(2単位)が提供されている。各学生は、複数提供される科目を複数回、選択することができる。
 なお、「基礎3」「基礎4」のいずれかの単位を修得していなければ「特修」を履修することができないので、注意すること。

備考

高校での既習者ならびに帰国生徒の履修に関しては、所属学部担当に願い出て、相談すること。

II. 日本語

「日本語」は留学生を対象とする新修外国語である。

A: 新修外国語として、「日本語」だけを履修する場合

1. 1年次前期で1A、2Aの2科目、1年次後期で1B、2Bの2科目をそれぞれセットで登録・履修することが望ましい。
 2年次も同じで、前期に3A、4Aを、後期に3B、4Bをセットで登録・履修することが望ましい。
2. さらに、非漢字文化圏の留学生のために、2年次前期で「5A」が、後期で「5B」が提供されている。
3. 学部によっては、必修の単位数が異なる。
 8単位の場合は、「1A、1B、2A、2B、3A、3B」+「4A～5Bから2科目」
 6単位の場合は、「1A、1B、2A、2B」+「3A～4Bから2科目」
 4単位の場合は、「1A、1B、2A、2B」

B: 「日本語」と「他の新修外国語」を同時に履修する場合

1. まず、日本語「1A、1B、2A、2B」を優先的に登録すること。
2. 学部指定の新修外国語のクラスと重なる場合には、他学部指定の新修外国語クラスに登録すること。

§ 2. 再度履修の場合

1年次提供の「基礎1」「基礎2」「基礎3」「基礎4」「応用1A」「応用2A」の不合格者は、2年次で、不合格であった科目を再度履修すること。なお、2016年以前に入学し、「基礎1・2」が不合格であった者については「基礎1」「基礎2」の両方を履修すること。2年次提供の「応用1B」「応用2B」の不合格者は、3年次で、不合格であった科目を再度履修すること。

○外国語科目のクラス分け

英語のクラス分け表

*別途掲示によること。

新修外国語クラス分け表

*クラス内の数字は、各所属学部 of 学生番号下 3 桁を表す。

| 科目 | | ドイツ語 | | | | フランス語 | | | |
|---------|-----|----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------------|--------------|--------------|--------------|
| 学部 | クラス | 基礎1・基礎2 基礎3・基礎4 | 応用1A 応用2A | 応用1B 応用2B | 特修 (12科目) | 基礎1・基礎2 基礎3・基礎4 | 応用1A 応用2A | 応用1B 応用2B | 特修 (12科目) |
| 商学部 | a | 1クラス | / | 1クラス | | 1クラス | / | 1クラス | |
| | b | | | | | | | | |
| 経済学部 | a | 1クラス | / | / | | 1クラス | / | / | |
| | b | | | | | | | | |
| 法学部 | a | 001～95 | 001～95 | / | | 1クラス | 1クラス | / | |
| | b | 96～終 | 96～終 | | | | | | |
| 文学部 | a | 001～80 | 001～80 | / | | 001～80 | 001～80 | / | |
| | b | 81～終 | 81～終 | | | 81～終 | 81～終 | | |
| 理学部 | a | 数学、生物 | ※注参照 | | | 1クラス | ※注参照 | | |
| | b | 物理、地球 | | | | | | | |
| | c | 化学、理科選択 | | | | | | | |
| 工学部 | a | 機械 | / | / | 1クラス | / | / | / | 1クラス |
| | b | 電子・物理 建築(001～017) | | | | | | | |
| | c | 電気情報 建築(018～終) | | | | | | | |
| | d | 化学バイオ | | | | | | | |
| | e | 都市 | | | | | | | |
| 医学部看護学科 | | | | | | | | | |
| 医学部 | a | 001～045 | / | / | | 1クラス | / | / | |
| | b | 046～終 | | | | | | | |
| 生活科学部 | a | 1クラス | / | / | | 居住環境 | / | / | |
| | b | | | | | 食品栄養 人間福祉 | | | |

※ このクラスの科目を履修しようとする理学部学生は、当該科目の授業担当者に履修についての相談をすること。

新修外国語クラス分け表 *クラス内の数字は、各所属学部 of 学生番号下 3 桁を表す。

| 科目 | | 中国語 | | | | ロシア語 | | | | 朝鮮語 | | | | | | | | |
|---------|--------|----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------------|--------------------|-------------|--------------------|--------------------|-------------|------|---|------|------|----------|------|------|
| 学部 | クラス | 基礎1・基礎2 基礎3・基礎4 | 応用1A 応用2A | 応用1B 応用2B | 特修 (10科目) | 基礎1・基礎2 基礎3・基礎4 | 応用1A、2A 応用1B、2B | 特修 (4科目) | 基礎1・基礎2 基礎3・基礎4 | 応用1A、2A 応用1B、2B | 特修 (4科目) | | | | | | | |
| 商学部 | a | 001~055 | / | 001~055 | 1クラス | 2クラス | } | } | } | } | } | | | | | | | |
| | b | 056~110 | | 056~110 | | | | | | | | | | | | | | |
| | c | 111~165 | | 111~165 | | | | | | | | | | | | | | |
| | d | 166~終 | | 166~終 | | | | | | | | | | | | | | |
| 経済学部 | a | 001~055 | / | / | | | | | | | | | | | | | | |
| | b | 056~110 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | c | 111~165 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | d | 166~ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法学部 | a | 001~95 | 001~95 | / | | | | | | | | | | | | | | |
| | b | 96~終 | 96~終 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文学部 | a | 001~85 | 001~85 | / | | | | | | | | | | | | | | |
| | b | 86~終 | 86~終 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理学部 | | ※注参照 | | | | | | | | | | 1クラス | | 1クラス | 1クラス | ※理学部は注参照 | 1クラス | 1クラス |
| 工学部 | a | 機械 電子・物理 | / | / | | | | | | | | } | } | } | } | } | } | } |
| | b | 電気情報 化学バイオ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | c | 建築 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | d | 都市 | | | } 1クラス | | | | | | | | | | | | | |
| 医学部看護学科 | } 1クラス | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医学部 | | 医学部医学科 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生活科学部 | | 居住環境 食品栄養 人間福祉 | | | | | | | | | | | | | | | | |

※このクラスの科目を履修しようとする理学部学生は、当該科目の授業担当者に履修についての相談をすること。

ドイツ語 German

カリキュラム概要

ドイツ語は、今日、一億人以上の人々によって話され、ドイツはもとより、オーストリア、スイス、リヒテンシュタインで公用語となっている。ドイツ語は、英語と同じ系統に属する言語であり、とりわけすでに英語を学んだ諸君には習得が容易である。発音はほぼローマ字読み近く、簡単な原則になじめば、短期間で正確に発音できるようになる。文の構造も英語以上に理論的であり、明快である。このような言語を学ぶことは、それ自体が新鮮な体験であると同時に、すでに学んだ英語や、ひいては日本語に対しても新たな視点をもたらす、その理解をいっそう深めてくれることであろう。

すでに東西ドイツが統一され、ヨーロッパ全体が一つに統合されつつある現在、ドイツ語は、政治・経済をはじめとするあらゆる分野で、ますます重要な役割を果たすことが予想される。従って、諸君が将来社会で幅広く活動する際に、身につけたドイツ語の能力はさまざまな局面で有効性を発揮するであろう。またドイツはこれまで、自然科学や社会科学の分野で多くの卓越した成果を生み、哲学・文学・音楽・映画など、豊かな文化を実らせてきた。相対性理論のアインシュタインやロケット工学のフォン・ブラウン、あるいは精神分析学のフロイト、ユングなど、例をあげてゆけばきりが無い。ドイツ語を学ぶことは、現在も盛んなこれらの学術・文化の実相に直接触れることでもあり、これから諸君が専門課程でさまざまな分野の学問を学ぶ上で大きな刺激となることであろう。

外国語の学習は、世界に向けて新しい窓を開くことである。諸君が、ドイツ語の学習を通して、より広い視野と国際性を身につけることを願ってやまない。

フランス語 French

カリキュラム概要

郵便、料理、オリンピック、ファッション、欧州会議、美術……。これらの分野では、伝統的にフランス語が重要なコトバであり続けてきました。もちろん、映画、文学、音楽といったジャンルでも大きな役割を果たしてきましたし、その使用範囲（フランス語圏会議参加は53ヶ国・地域）、使用人口（第1言語+第2言語使用者2億6千万人）、使用機関（国連作業語、欧州議会公用語）を加味した有用度において、英語につぐ国際語の地位を占めています。「ノルマンディー侵攻」によって250年間イングランドのことばがフランス語だったせいで、英語語彙の30%はフランス語から流入したものですし、文法にも影響を残しました。

また最近のフランスにおける「ニッポン」には、アニメや漫画、自動車、精密機器のほかに、伝統文化、ファッション、さらには文学までも進出しているのですが、フランス語を学ぶみなさんは、新たな日本文化紹介者になる可能性も持つことになるわけです。

中国語 Chinese

カリキュラム概要

中国は全欧州の面積に匹敵する国土に、十三億を超える人口を擁している。近年、急速な経済発展をとげており、アジアの隣人として、我々の生活とも密接な関係を持つ存在となっている。中国との関係は今後ますます深まっていくだろう。より良い関係を築いていくためには、お互いを知ることが不可欠だが、それにはまず言葉—中国語を学ぶことが第一歩となる。

大学で新たな外国語を学ぶことは、言葉を通してその国の文化、社会のあり方を理解し、国際的視野を広げることにつながっている。中国語を学ぶことによって、長い歴史と様々な文化を持つ中国を理解する糸口として欲しい。

ロシア語 Russian

カリキュラム概要

1990年代の経済危機以後のロシア社会は、大きな変貌を遂げ、かつての混乱や暗いイメージは過去のものとなったといえるでしょう。その経済的な潜在性ととも、文化的・政治的発言力を強めているロシアから目がはなせません。また、ロシアはヨーロッパだけでなく、アジア、特に極東アジアにも目を向けています。日本アニメは相変わらず圧倒の人気を保ち、村上春樹など日本作家の本が書店に並び、日本料理は大人気です。ロシアの魅力は何か、と聞かれたら、かつては、文学（ツルゲーネフ、トルストイ、ドストエフスキ、チェーホフ、ゴーリキイなど）という答えが多かったように思われますが、広大なロシアの自然、幻想的な白夜の夕暮れ、チャイコフスキ、ラフマーニノフ、ショスタコーヴィチなどの音楽、世界最高峰のロシア・バレエ、伝統的なロシア演劇、有力選手を輩出するロシアのフィギュアスケート、ロシア語で接すると心から打ち解けてくる素朴な人々など、ロシアの魅力は尽きることがありません。ロシア語は国連の公用語のひとつで、世界一広い国土を有する隣国の言葉です。ソ連の崩壊から20年以上たちましたが、ロシアはつねに変化し続けています。ぜひロシア語を学んで、新しい世界への扉を開きましょう。

朝鮮語 Korean

カリキュラム概要

朝鮮語は構造や語彙の成り立ちにおいてもっとも日本語に近い言語です。また、文化的にもともに漢文化の強い影響のもとに発展してきました。今日、政治・経済をはじめ、様々な分野の結びつきは高まる一方であり、年間三百万以上の人々が日韓を往来していることはよく知られています。このような時代において、朝鮮語の実用性とニーズは著しく高まりました。正しい相互理解は言葉から始まります。ひとり立ちできる語学力をめざしましょう。

日本語 Japanese

カリキュラム概要

日本語は、他の言語と同様に、じつに奥の深い言語である。ことばが文化と密接に関連していることを考えれば、日本語の習得は日本文化・日本社会の理解とも無縁ではない。本講座は、留学生の日本語力向上と、それに付随する日本文化理解を目的としている。

留学生にとって日本語の習得は容易なことではない。もちろん「日本語の習得」といっても、その内容も基準も、状況に応じて様々である。日常生活に必要な会話から、手紙や役所の届け出の書類を書くこと、テレビなどのメディアの中で使われる日本語の新しい言葉を通しての趣味・娯楽など、個々人の必要度に応じて、どこが「習得」の基準になるかが決まる。しかしここでは、研究活動や大学生活において必要な日本語の習得をめざしている。

大学生活を実り豊かなものにするため、学習活動や研究活動のために必要となる日本語能力を身につけること。つまり、学習活動に必要な日本語能力とは、講義を聞き、理解する、ノートを取る、自分の疑問点を日本語で表現する能力である。また、研究活動に必要な能力とは、専門書を読んで要約し、自分の問題意識を絞ってゼミで発表する、質疑応答してディスカッションする技術、さらにはレポートをまとめたり、論文を書く能力である。そして、本講座の最終目標は、言葉の学習を通して、日本語の豊かさを知り、ことばや日本文化や日本社会の特質や特性を考えて、個々人の専門分野や個人研究のなかでさらに問題意識を追求していくことである。

「日本語1～5」ではそのような日本語能力の養成を、幅広い観点・多彩な角度からおこなう。なお、各講座、内容や目的が異なるので、留学生は順次全てを履修することが望まれる。なお「日本語5」は短期留学や交換留学生を対象とした科目である。

3. 健康・スポーツ科学科目

健康・スポーツ科学

Health, Exercise and Sport Sciences; HESS

学習の意義

スポーツが持つ価値は、従来の「汗を流して鍛錬を重ね、技能を高めよう」というイメージから大きく変革してきている。すなわち、生活習慣病の予防など心身の健康への効果だけでなく、スポーツを通じて我々は目標に向けて試行錯誤する力、チームや競技のコミュニケーションの中で他人を思いやる心などを養うことができる。発育発達の完成期を迎えるとともに豊かな人間性を構築し、これからの社会の担い手となろうとする大学生が、新しい時代に即した健康とスポーツの情報や科学的な身体運動の理論と実践法を学び、かつ体験することは、健康的で活動的なライフスタイルを核に充実した社会生活を営むために必要不可欠なものである。

本科目では、1) 健康・スポーツ科学講義、2) 健康・スポーツ科学実習を通して、疾病の予防、健康・体力の維持・増進に関する知識と実践法を習得し、生涯を通してスポーツや運動に親しむ習慣を獲得することを目的としている。

○ 健康・スポーツ科学科目の履修について

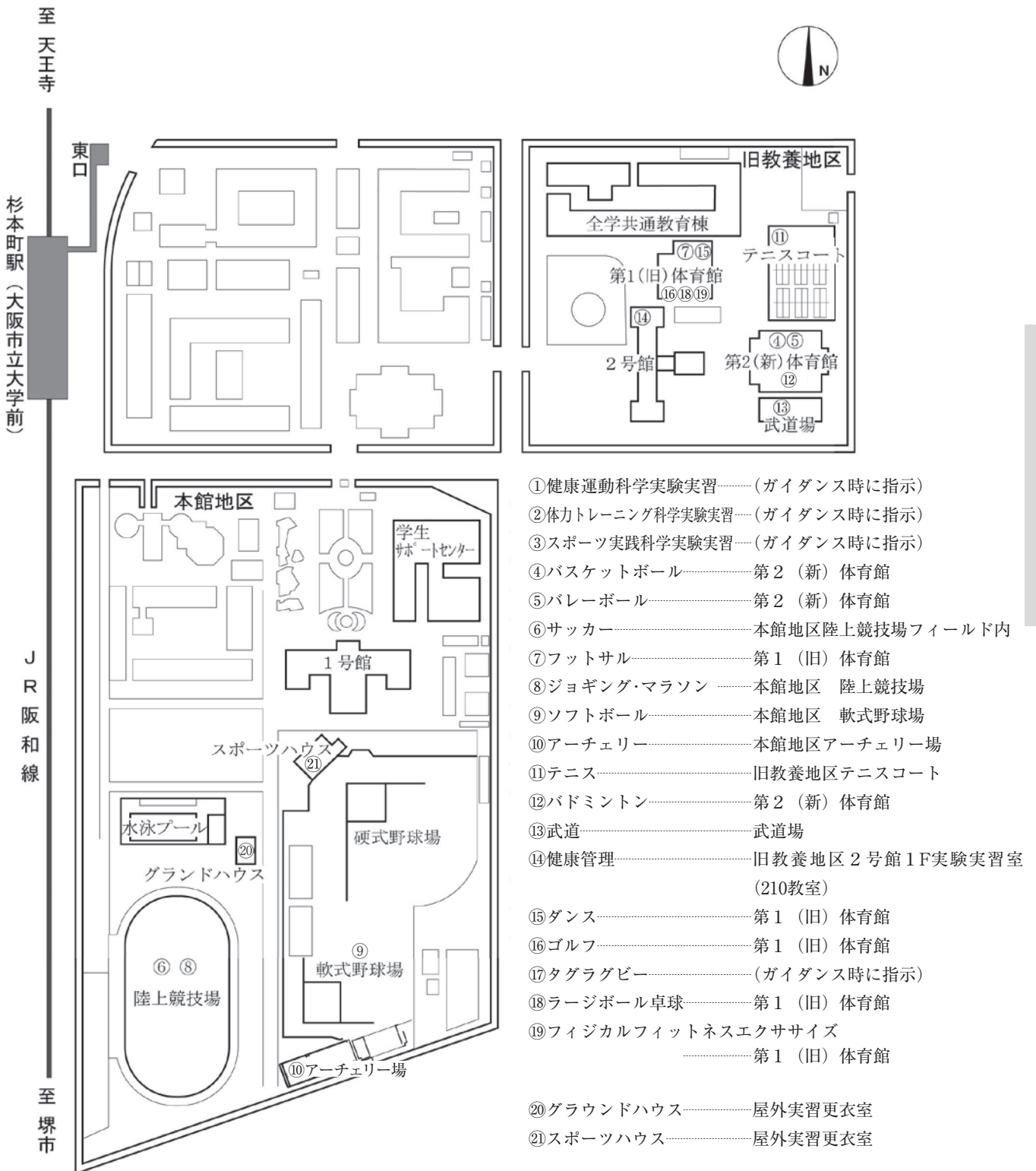
- (1) 健康・スポーツ科学科目の履修については、原則として所属学部の指定に従って履修することが望ましい。
- (2) 健康・スポーツ科学科目の単位は、1・2年次の間に修得することが望ましい。
- (3) 健康・スポーツ科学講義（以下「講義」という）の開講計画の説明は、第1週時の講義授業時に行う。
- (4) 講義の履修希望者が授業定員を上回る場合、抽選により履修を制限することがある。
- (5) 健康・スポーツ科学実習（以下「実習」という）は、原則として自由に選択することができるが、各実習とも定員があるため、各人の希望する実習を履修できない場合がある。
- (6) 実習の内容の説明および人員編成は、第1週時の実習ガイダンスにて行う。
- (7) 実習は、半期に2単位を修得することはできない。
- (8) 同じ実習は、原則として履修することができない。
- (9) 実習1は初心者（ビギナー）向けの内容であり、実習2は経験者（アドバンス）向けの内容である。
- (10) 実習を履修しようとする者は、本学が実施する健康診断を受けなければならない。
- (11) 実習を履修しようとする者は、各自で傷害保険等に加入しなければならない。
- (12) 健康上の事由により、実習の履修が困難と認められる者に対しては、「健康管理1」を開講している。
- (13) 健康上の事由により、学期途中で実習を履修できなくなった者は、担当教員の指示を受けなければならない。特に、1ヶ月以上にわたる場合は、医師の診断書を提出し、担当教員の指示を受けなければならない。
- (14) 特別な事由により、学期途中で履修した実習を変更する場合（健康管理1への変更等）は、新・旧担当教員の承認を得た上、実習変更届を所属学部の事務室に提出しなければならない。
- (15) 履修する担当教員へ提出する「実習選択カード」は、都市健康・スポーツ研究センターが提供したカードでなければならない。
- (16) 実習に関するその他詳細については、第1週時に行う実習ガイダンスにおいて説明するので、必ず出席しなければならない。その日時・場所については、別途OCU UNIPA及び第1体育館前「都市健康・スポーツ研究センター掲示板」に掲示する。

注意事項

- 1) 健康・スポーツ科学実習では、必ず運動靴および運動着（水泳は水着）に更衣すること。
- 2) 体育館、卓球場における実習は、すべて上履き専用の運動靴を使用すること。
- 3) テニス実習を履修する者は、必ずテニスシューズを使用すること。
- 4) 実習中における各自の貴重品の取り扱いについては、盗難予防のため、担当教員の指示に従うこと。
- 5) 前期実習の場合は、実習によっては実習期間中に短期間の水泳を実施することがある。ただし何らかの事由により、水泳を受けることが不可能な者は、5月末日までに担当教員に届け出ること。
- 6) 健康・スポーツ科学科目についての連絡事項（教室変更、休講等）は、第1体育館の「都市健市・スポーツ研究センター掲示板」に掲示するので、見落とさないよう注意すること。

○実習授業時の集合場所

(注) 前期・後期第1週は実習ガイダンスを行う。実習ガイダンスの場所はOCU UNIPA及び第1体育館前に掲示する。



Ⅳ 全学共通科目授業時間割表

授業時間割表の見方

科目欄は、

その曜日・時限に担当されている開講科目を表している。
 ただし、下記の科目は、指定されたクラスの科目を両方とも履修しなければ単位を修得できないので、注意すること。
 ◎新修外国語の基礎1 および基礎2
 ◎基礎物理学Ⅰ（週2日開講）
 ◎基礎物理学Ⅱ（週2日開講）

クラス欄は、

当該科目を履修できる、あるいはしなければならない各学部学生のグループを示している。

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|----------|--|-----------------------------------|--------|-------|----|--------------|---|--------------------------------|---|---|------|
| (例) | ① | 全 | 全学部 | | | 全文 | 文科系の全学部 | | | | | |
| | | 「再」 | 「再度履修」 | | | 全理 | 理科系の全学部 | | | | | |
| | | C | 商学部 | E | 経済学部 | J | 法学部 | L | 文学部 | | | |
| | | S | 理学部 | T | 工学部 | M | 医学部医学科 | N | 医学部看護学科 | | | |
| S | ② | H | 生活科学部 | | | | | | | | | |
| | | ① | Ⅰ～Ⅳ：1～4年次 低：原則として1・2回生 | | | | | | | | | |
| | | ② | アルファベット小文字によるクラス分け。外国語科目等に使用される。 | | | | | | | | | |
| | | ③ | 学科の略称によるクラス分け。外国語科目・基礎教育科目に使用される。 | | | | | | | | | |
| ④ | ④ | ()のない学科は必修科目。()のある学科は選択もしくは選択必修科目であることを示す。 | | | | | | | | | | |
| | | 学科の略称 | 理 | 数 | 数学科 | 物 | 物理学科 | 化 | 化学科 | 選 | 理 | 理科選択 |
| | | | | 生 | 生物学科 | 地 | 地球学科 | 情 | 電気情報工学科(2013～) 情報工学科(～2012) | | | |
| | | | 工 | 機 | 機械工学科 | 電 | 電子・ 物理工学科 | 都 | 都市学科 | | | |
| 化 | 化学バイオ工学科 | | | 建 | 建築学科 | 人 | 人間福祉学科 | | | | | |
| 生 | 食 | 食品栄養科学科 | 環 | 居住環境学科 | | | | | | | | |
| 医 | M | 医学科 | N | 看護学科 | | | | | | | | |

担当欄は、

その科目を担当する教員名を示している。
 () は非常勤講師を、()* は数学研究所所員を、[] は特任教員を示している。

教室欄は、

全学共通教育の授業で使用する教室を数字及び記号で表している。

810～816、81A～81B 全学共通教育棟（1階）
 820～822 全学共通教育棟（2階）
 830～835、83A～83L 全学共通教育棟（3階）
 840～849、84A 全学共通教育棟（4階）
 850～851、85A 全学共通教育棟（5階）
 語1～5 [外国語特別演習室] 全学共通教育棟（4階）
 図演 [図形科学演習室] 全学共通教育棟（3階）
 実階 [実験棟階段教室] 基礎教育実験棟（1階）
 実 (各実験室) 基礎教育実験棟
 情2・情3・情4 [情報教育演習室2～4] 学術情報総合センター（9階）
 1** 1号館
 医 医学部（阿倍野）学舎【詳細は医学部学舎で掲示】

※健康・スポーツ科学科目の実習における()は、雨天時の教室を示している。
 <教室の配置については「V 教室等施設配置図」(P.102～P.106)を参照すること。>

月曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|----------------|------------|------------|---|----------------------|----------------|------------|------------|-----|
| | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | |
| 総合 教育 科目 | | | | | | 現代社会学入門 | 全 | 進藤 | G012190010 | 810 | |
| | | | | | | 日本史の見方 | 全 | 磐下 | G015010010 | 実階 | |
| | | | | | | アーツマネジメント | 全 | 菅原 | G016250010 | 834 | |
| | | | | | | 文学と芸術へのいざない(演習) | 全 | 高梨 | G017710010 | 850 | |
| 基礎 教育 科目 | 応用数学 A | S II (物・化) T II 機 | 阿部 | G031110010 | 822 | 基礎有機化学 I | S I 化 (数・物・生・地) | 西村 | G034030010 | 821 | |
| | | S II (生・地) T II (化・建・都) | [釜江] | G031110020 | 810 | 入門化学 | N I S I (数・物・生・地) | 品田・[未定] | G078060010 | 820 | |
| | | T II (電・情) H II (環) | [伊達山] | G031110030 | 820 | 図形科学 I | T II (情) H I 環 | 小林 | G037010010 | 図演 | |
| | 基礎物理学 I -E | S I (数・化・生) S 低(地) H 低(食・環) | [千葉] | G032060010 | 814 | | | | | | |
| | | T I (化) | 浜端 | G032060020 | 840 | | | | | | |
| | | T I (都) | (川上) | G032060030 | 830 | | | | | | |
| | 基礎物理学 I | S I 物(数・地) | 有馬 | G032011010 | 847 | | | | | | |
| | | S I (化・生) T I 電 | (中川道) | G032011020 | 831 | この科目は金/4(金/5)の基礎物理学 I とペア科目のため、両方を履修すること | | | | | |
| | | T I 機 | (牲川) | G032011030 | 816 | | | | | | |
| | | T I 建(情) | (安井) | G032011040 | 821 | | | | | | |
| 入門物理学 I | S I (数・化・生) S 低(地) T I (化) | [加藤] | G032180010 | 812 | | | | | | | |
| | H 低(食・環) N I | [佐藤] | G032180020 | 813 | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | Freshman English I | CL Ia | (McAvoy) | G041500010 | 語 4 | Freshman English I | EJ Ia | (McAvoy) | G041500160 | 語 4 | |
| | | CL Ib | (Fernandes) | G041500020 | 語 5 | | EJ Ib | (Fernandes) | G041500170 | 語 5 | |
| | | CL Ic | (Dalby) | G041500030 | 語 1 | | EJ Ic | (Dalby) | G041500180 | 語 1 | |
| | | CL Id | リチャーズ | G041500040 | 83G | | EJ Id | (Jacobs) | G041500190 | 83J | |
| | | CL Ie | (Sievert) | G041500050 | 83H | | EJ Ie | (Sievert) | G041500200 | 83H | |
| | | CL If | (Quinn) | G041500060 | 83E | | EJ If | (Quinn) | G041500210 | 83E | |
| | | CL Ig | (Fenstermaker) | G041500070 | 83F | | EJ Ig | (Fenstermaker) | G041500220 | 83F | |
| | | CL Ih | (Vaughan) | G041500080 | 83C | | EJ Ih | (Vaughan) | G041500230 | 83C | |
| | | CL Ii | (Ruder) | G041500090 | 83A | | EJ Ii | リチャーズ | G041500240 | 83G | |
| | | CL Ij | (Stepanczuk) | G041500100 | 83K | | EJ Ij | (Stepanczuk) | G041500250 | 83K | |
| | | CL Ik | (Walsh) | G041500110 | 83B | | EJ Ik | (Walsh) | G041500260 | 83B | |
| | | CL Il | (Thorson) | G041500120 | 85A | | EJ Il | (Thorson) | G041500270 | 85A | |
| | | CL Im | [Chen] | G041500130 | 語 3 | | EJ Im | [Chen] | G041500280 | 語 3 | |
| | | CL In | [Leigh] | G041500140 | 語 2 | | EJ In | [Mansfield] | G041500290 | 830 | |
| | CL Io | (Jones) | G041500150 | 83D | EJ Io | (Jones) | G041500300 | 83D | | | |
| | | | | | | AE: Reading | 全 | 野田 | G041630010 | 語 2 | |
| | ※ドイツ語基礎 1 | E I | (林田) | G042580020 | 845 | ※ドイツ語基礎 1 | C I | (林田) | G042580010 | 845 | |
| | | | J I a | (神野) | G0425803A0 | | 834 | L I a | 長谷川 | G0425804A0 | 843 |
| | | | J I b | 長谷川 | G0425803B0 | | 843 | L I b | (國光) | G0425804B0 | 842 |
| | | ※フランス語基礎 1 | E I | (久後) | G043580020 | 842 | ※フランス語基礎 1 | C I | (辻) | G043580010 | 832 |
| J I | | | | (藤本) | G043580030 | 832 | | L I a | 原野 | G0435804A0 | 847 |
| J I a | | | | (秋岡) | G0445802A0 | 844 | | L I b | 白田 | G0435804B0 | 833 |
| ※中国語基礎 1 | | E I a | (福田) | G0445802B0 | 846 | ※中国語基礎 1 | C I a | (山口) | G0445801A0 | 841 | |
| | | | E I b | (韓) | G0445802C0 | | 848 | C I b | (秋岡) | G0445801B0 | 844 |
| | | | E I c | (田淵) | G0445802D0 | | 833 | C I c | (福田) | G0445801C0 | 846 |
| | | | J I a | 大岩本 | G0445803A0 | | 835 | C I d | (長谷川) | G0445801D0 | 835 |
| | | | J I b | (山口) | G0445803B0 | | 841 | L I a | 岩本 | G0445804A0 | 840 |
| | | | | | | L I b | (韓) | G0445804B0 | 848 | | |
| | | | | | | ※ロシア語基礎 1 | THC I | [江村] | G045580010 | 81B | |
| | | | | | | ※朝鮮語基礎 1 | CTI | 野崎 | G046580010 | 84A | |
| | | | | | 日本語 5 A | 全 | (大山) | G047190010 | 81A | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

※「基礎1」・「基礎2」は進度をそろえて授業が行われるため、それぞれ同じクラスで履修すること。

| 区分 | 3 時 限 (13:20 ~ 15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15 ~ 16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10 ~ 18:50) | | | | |
|-------------------|--------------------------|---------------------|----------------|--------------------------|----------|--------------------------|-------------|----------------|------------|-----|-----------------------|-------|----------------|------------|------------|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | 心理学への招待 | 全 | 佐伯 | G011130010 | 実階 | 心理学への招待 | 全 | (谷口) | G011130020 | 810 | 地域実践演習 | 全I・II | 松本 | G078090010 | 850 |
| | 化学の世界 | 紋・H(Ⅱ)・N | 藤井 | G018070010 | 810 | | | | | | | | | | |
| | 地球学入門 | 紋・H(Ⅱ)・N | 足立他 | G078040010 | 811 | | | | | | | | | | |
| | 情報基礎 プログラミング入門 | 全 | (西村) (松浦) | G013120010 G013091010 | 情2 情3 | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | | | | | | 基礎数学A | CE I a | 古澤 | G031140010 | 821 | 基礎文章力 向上セミナーH | H全 | (渡辺拓) | G038030010 | 83L |
| | | | | | | | CE I b | (山中) | G031140020 | 822 | | | | | |
| | | | | | | | CE I c | [河内] | G031140030 | 820 | | | | | |
| | | | | | | | CE I d | [佐官] | G031140040 | 815 | | | | | |
| | | | | | | 基礎文章力 向上セミナーT | T II | (石川) | G038020010 | 83G | | | | | |
| | 基礎物理学 実験II | T II電(情) S II(化) | 小原他 | G032150010 | 実102 | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | Freshman English I | TNIa | (McAvoy) | G041500310 | 語4 | Freshman English I | SMHIa | (McAvoy) | G041500440 | 語4 | C E III 全「再」 | 山本 | G041521010 | 語2 | |
| | | TNIb | (Fernandes) | G041500320 | 語5 | | SMHIb | (Fernandes) | G041500450 | 語5 | | | C E IV 全「再」 | | G041531010 |
| | | TNIc | (Dalby) | G041500330 | 語1 | | SMHIc | (Dalby) | G041500460 | 語1 | | | | | |
| | | TNI d | (Jacobs) | G041500340 | 83J | | SMHI d | (Jacobs) | G041500470 | 83J | C E III 全「再」 | 山崎 | G041521020 | 846 | |
| | | TNI e | (Sievvert) | G041500350 | 83H | | SMHI e | (Sievvert) | G041500480 | 83H | | | C E IV 全「再」 | | G041531020 |
| | | TNI f | (Quinn) | G041500360 | 83E | | SMHI f | (Quinn) | G041500490 | 83E | | | | | |
| | | TNI g | (Fenstermaker) | G041500370 | 83F | | SMHI g | (Fenstermaker) | G041500500 | 83F | | | | | |
| | | TNI h | (Vaughan) | G041500380 | 83C | | SMHI h | (Vaughan) | G041500510 | 83C | | | | | |
| | | TNI i | (Silva) | G041500390 | 語3 | | SMHI i | (Silva) | G041500520 | 語3 | | | | | |
| | | TNI j | (Stepanczuk) | G041500400 | 83K | | SMHI j | (Stepanczuk) | G041500530 | 83K | | | | | |
| | TNI k | (Mansfield) | G041500410 | 830 | SMHI k | (Walsh) | G041500540 | 83B | | | | | | | |
| | TNI l | (Thorson) | G041500420 | 85A | SMHI l | (Thorson) | G041500550 | 85A | | | | | | | |
| | TNI m | (Jones) | G041500430 | 83D | SMHI m | (Leigh) | G041500560 | 語2 | | | | | | | |
| | AE: Writing | 全 | (Walsh) | G041570010 | 83B | SMHI n | (Mansfield) | G041500570 | 830 | | | | | | |
| | ※ドイツ語基礎1 | S I a | (國光) | G0425805A0 | 842 | SMHI o | (Jones) | G041500580 | 83D | | | | | | |
| | | S I b | 海老根 | G0425805B0 | 849 | | | | | | | | | | |
| | | S I c | (和田) | G0425805C0 | 840 | T I a | 海老根 | G0425806A0 | 849 | | | | | | |
| | | M I a | 高井 | G0425807A0 | 847 | T I b | [神竹] | G0425806B0 | 841 | | | | | | |
| | ※フランス語基礎1 | M I b | (神野) | G0425807B0 | 843 | T I c | (神野) | G0425806C0 | 843 | | | | | | |
| | | H I | [神竹] | G042580080 | 841 | T I d | (和田) | G0425806D0 | 840 | | | | | | |
| S I | | (久後) | G043580050 | 844 | T I eNI | 高井 | G0425806E0 | 847 | | | | | | | |
| M I | | (藤田) | G043580070 | 845 | TN I | (酒井) | G043580060 | 846 | | | | | | | |
| ※中国語基礎1 | H I a | (辻) | G0435808A0 | 832 | T I a | (山口) | G0445806A0 | 842 | | | | | | | |
| | H I b | (酒井) | G0435808B0 | 846 | T I b | (長谷川) | G0445806B0 | 835 | | | | | | | |
| | ※中国語基礎1 | MH I | (長谷川) | G044580010 | 835 | T I c | (田淵) | G0445806C0 | 833 | | | | | | |
| | 中国語特修1 | 全II~IV | (韓) | G044870010 | 848 | T I dNI | (緒方) | G0445806D0 | 845 | | | | | | |
| ※ロシア語基礎1 | EJLSMN I | (バクン) | G045580020 | 834 | ロシア語応用1B | 全II | (バクン) | G045620010 | 834 | | | | | | |
| ※朝鮮語基礎1 | EMHN I | 野崎 | G046580020 | 84A | ※朝鮮語基礎1 | JL I | 野崎 | G046580030 | 84A | | | | | | |
| 日本語1A | 全 | 堀 | G047110010 | 833 | | | | | | | | | | | |
| 健康・スポーツ 科 目 | | | | | | | | | | | | | | | |

※「基礎1」・「基礎2」は進度をそろえて授業が行われるため、それぞれ同じクラスで履修すること。

火曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | |
|-------------------------------------|--------------------|--------------|-------------|------------|-----------------|---------------------|-------------------|------------|------------|-----|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | 日 本 国 憲 法 | 全 | 阿部 | G012055010 | 実階 | 教育と発達心理学 | 全 | 西垣 | G019870010 | 812 |
| | 初 年 次 セ ミ ナ ー | 全I | 今津 | G078080010 | 847 | 現 代 社 会 と 健 康 | 全 | 吉川 | G012220010 | 実階 |
| | | | | | | 現 代 の 社 会 問 題 | 全 | 川野 | G012200010 | 813 |
| | | | | | | 戦 争 と 人 間 | 全 | 未定 | G010820010 | 811 |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 情 報 の 探 索 と 利 用 | 全 | 吉田 | G013130010 | 情2 |
| 基礎 教育 科目 | 解 析 III | S II物(化・生・地) | 西尾 | G031050010 | 814 | 解 析 I | S I 数 | 橋田 | G031030010 | 830 |
| | | T II (都) | | | | | S I 物 | 山名 | G031030020 | 816 |
| | | T II (電・情・建) | 秋吉 | G031050020 | 820 | | T I 情1~32 | (齋藤) | G031030030 | 820 |
| | | H II (環) | | | | | S I (化・生) H I (環) | 田丸 | G031030040 | 821 |
| | T II機・(化) | 濱野 | G031050030 | 822 | S I (地) T I (化) | | 金信 | G031030050 | 814 | |
| | | | | | T I 電・(都1~28) | | [関] | G031030060 | 831 | |
| | | | | | T I (建・都29~) | | [佐官] | G031030070 | 822 | |
| | | | | | 生 物 学 概 論 III | N I | (福永) | G078070010 | 医 | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | College English V | C II a | (筒井) | G041541010 | 語4 | College English V | J II a | (清川) | G041541090 | 83L |
| | | C II b | (山澤) | G041541020 | 83E | | J II b | (高) | G041541100 | 83F |
| | | C II c | [池端] | G041541030 | 83H | | J II c | (熊懐) | G041541110 | 語3 |
| | | C II d | (倉垣) | G041541040 | 語2 | | J II d | (筒井) | G041541120 | 語4 |
| | | C II e | (高) | G041541050 | 83F | | J II e | (倉垣) | G041541130 | 語2 |
| | | C II f | (熊懐) | G041541060 | 語3 | | J II f | (笹倉) | G041541140 | 83J |
| | | C II g | (清川) | G041541070 | 83L | | J II g | (山澤) | G041541150 | 83E |
| | | C II h | (片岡) | G041541080 | 83G | | | | | |
| | AE: Discussion | 全 | [Mansfield] | G041621010 | 833 | | | | | |
| | | | | | | ド イ ツ 語 応 用 I B | C II | (三上) | G042620010 | 840 |
| | | | | | | ド イ ツ 語 特 修 I a | 全II~IV | [エルトレ] | G042730010 | 842 |
| | | | | | | フ ラ ン ス 語 応 用 I B | C II | (岩本) | G043620010 | 833 |
| | | | | | | 中 国 語 応 用 I B | C II a | (田淵) | G0446201A0 | 841 |
| | | | | | C II b | | 張 | G0446201B0 | 843 | |
| | | | | C II c | 大岩本 | | G0446201C0 | 845 | | |
| | | | | C II d | (山口) | | G0446201D0 | 846 | | |
| | | | | | 日 本 語 4 A | 全 | (坂本) | G047170010 | 81B | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | | | | | | (健康・スポーツ科学講義) | 全 | | | |
| | | | | | | 体 力 ト レ ー ニ ン グ 科 学 | 岡崎 | G051201010 | 810 | |
| | | | | | | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | |
| | | | | | ソ フ ト ボ ー ル 1 | (加藤由) | G090180010 | (844) | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

| 区分 | 3 時 限 (13:20~15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15~16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10~18:50) | | | | |
|-------------|---------------------|-----------|--------------------|------------|------------|---------------------|--------------------------------|-------|------------|-----|---------------------|-----|-----|-----|---|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合教育科目 | 文化人類学入門 | 全 | 多和田 | G016150010 | 811 | 世界のなかの日本経済 | 全 | 小川 | G012120010 | 810 | | | | | |
| | 初年次セミナー | 全 I | [平] | G078080070 | 850 | 西洋史の見方 | 全 | 北村 | G015031010 | 実階 | | | | | |
| | | | | | | 初年次セミナー | 全 I | 西垣 | G078080020 | 850 | | | | | |
| | | | | | | 初年次セミナー | 全 I | 飯吉 | G078080030 | 情2 | | | | | |
| | | | | | | 哲学入門 | 全 | 佐金 | G011300010 | 815 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 情報の探索と利用 | 全 | [荒井] | G013130020 | 情2 | | | | | | | | | | |
| 基礎教育科目 | | | | | | 基礎数学 A | H I | (高橋) | G031140050 | 820 | | | | | |
| | | | | | | 基礎文章力向上セミナー T | T II | (佐伯綾) | G038020020 | 83K | | | | | |
| | | | | | | 基礎無機化学 | S II(数物・生・地) T II(機電・建・都・情) | [小林] | G034050010 | 821 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 基礎物理学実験 I | S I物 T I(機①*・都) | 伊藤他 | G032140010 | 実201 | | | | | | | | | |
| | | 基礎化学実験 I | T I化(建) | 篠田他 | G034120010 | 実401 | | | | | | | | | |
| 外国語科目 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健康・スポーツ科学科目 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

※基礎物理学実験 I のクラスの①は学籍番号が奇数の学生を示しています。機械工学科で学籍番号が偶数で同科目の履修を希望する学生は、前期木曜 3・4・5 限のクラスを履修すること。

水曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | |
|---------------------|-----------------------|--------------|----------------|------------|-------|-----------------------|-------------|----------------|------------|-------|
| | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 |
| 総合 教育 科目 | | | | | | | | | | |
| | 情報基礎 | 全 | 安倍 | G013120020 | 情4 | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 基礎物理学Ⅲ | SⅡ物(数・化・生・地) | 矢野 | G032030010 | 821 | 基礎有機化学 | TⅠ(機・建・電・都) | (岡田) | G034140010 | 813 |
| | | TⅡ電 | (唐沢) | G032030020 | 816 | 基礎無機化学 | SⅡ化 | 西岡 | G034050020 | 830 |
| | | TⅡ(機・情) | 石原 | G032030030 | 832 | 生物学概論D | SⅡ | 中村 | G035040010 | 812 |
| | | TⅡ(化・建・都) | [林] | G032030040 | 831 | | TⅡ(機・電) | | | |
| | TⅠ(機・電) | 手木他 | G034010010 | 814 | TⅢ(都) | | | | | |
| | 基礎物理化学A | HⅠ(食・環) | (麻田) | G034010020 | 815 | 生物学概論M | TⅣ(建) | 幸田・後藤 | G035050010 | 821 |
| | | TⅡ(都) | | | | | HⅡ(食) | | | |
| | | MⅠ医 | 豊田他 | G034010030 | 820 | | MⅠ医 | | | |
| | 生物学概論A | SⅠ | 幸田・名波 | G035011010 | 812 | 一般地球学 A-Ⅰ | SⅠ地 | 升本・江崎 | G036011010 | 814 |
| | | TⅠ(建・電) | | | | S低(数・物・化・生) | | | | |
| TⅡ(機) | | TⅠ(機・建・電) | | | | 井上淳・[金] | G036030010 | 820 | | |
| TⅢ(都) | | | | | | | | | TⅡ(都) | H低(環) |
| | | | | | | | | | | |
| 外国 語科 目 | Freshman English Ⅱ | EJⅠa | (McAvoy) | G041511010 | 語1 | Freshman English Ⅱ | CLⅠa | (McAvoy) | G041511160 | 語1 |
| | | EJⅠb | (Lau) | G041511020 | 83G | | CLⅠb | (Lau) | G041511170 | 83G |
| | | EJⅠc | (Dalby) | G041511030 | 語4 | | CLⅠc | (Dalby) | G041511180 | 語4 |
| | | EJⅠd | (Micklas) | G041511040 | 83F | | CLⅠd | (Micklas) | G041511190 | 83F |
| | | EJⅠe | (Sievert) | G041511050 | 83K | | CLⅠe | (Sievert) | G041511200 | 83K |
| | | EJⅠf | (Selzer) | G041511060 | 83D | | CLⅠf | (Selzer) | G041511210 | 83D |
| | | EJⅠg | (Fenstermaker) | G041511070 | 83H | | CLⅠg | (Fenstermaker) | G041511220 | 83H |
| | | EJⅠh | (Vaughan) | G041511080 | 83L | | CLⅠh | (Vaughan) | G041511230 | 83L |
| | | EJⅠi | (Silva) | G041511090 | 語5 | | CLⅠi | (Silva) | G041511240 | 語5 |
| | | EJⅠj | (Hudgens) | G041511100 | 83J | | CLⅠj | (Hudgens) | G041511250 | 83J |
| | | EJⅠk | (Walsh) | G041511110 | 83A | | CLⅠk | (Walsh) | G041511260 | 83A |
| | | EJⅠl | (Thorson) | G041511120 | 83B | | CLⅠl | (Thorson) | G041511270 | 83B |
| | | EJⅠm | (Strong) | G041511130 | 83C | | CLⅠm | [Chen] | G041511280 | 語2 |
| | | EJⅠn | [Chen] | G041511140 | 83E | | CLⅠn | (Strong) | G041511290 | 83C |
| | EJⅠo | (Jones) | G041511150 | 85A | CLⅠo | (Jones) | G041511300 | 85A | | |
| | | | | | | AE: Reading | 全 | (多賀) | G041630020 | 83E |
| | ※ドイツ語基礎2 | CⅠ | (神野) | G042590010 | 841 | ※ドイツ語基礎2 | EⅠ | (中村) | G042590020 | 844 |
| | | LⅠa | (田島) | G0425904A0 | 843 | | JⅠa | (田中) | G0425903A0 | 843 |
| | | LⅠb | 高井 | G0425904B0 | 844 | | JⅠb | (廣瀬) | G0425903B0 | 841 |
| | | CⅠ | (鈴木田) | G043590010 | 語3 | | EⅠ | (秋吉) | G043590020 | 833 |
| ※フランス語基礎2 | | LⅠa | 白田 | G0435904A0 | 833 | | JⅠ | (鈴木田) | G043590030 | 語3 |
| | | LⅠb | 福島 | G0435904B0 | 語2 | | EⅠa | (井出) | G0445902A0 | 849 |
| ※中国語基礎2 | | CⅠa | (趙) | G0445901A0 | 842 | | EⅠb | (史) | G0445902B0 | 845 |
| | | CⅠb | (范) | G0445901B0 | 846 | | EⅠc | (大野) | G0445902C0 | 848 |
| | | CⅠc | (大野) | G0445901C0 | 848 | | EⅠd | (南) | G0445902D0 | 830 |
| | | CⅠd | (田) | G0445901D0 | 840 | | JⅠa | (田) | G0445903A0 | 840 |
| | LⅠa | (史) | G0445904A0 | 845 | JⅠb | (趙) | G0445903B0 | 842 | | |
| | LⅠb | 松浦 | G0445904B0 | 849 | | | | | | |
| ※ロシア語基礎2 | THCⅠ | (ズマグロウ) | G045590010 | 84A | | | | | | |
| 健康・ スポーツ 科学科目 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

※ 「基礎1」・「基礎2」は進度をそろえて授業が行われるため、それぞれ同じクラスで履修すること。

前期

| 区分 | 3 時 限 (13:20 ~ 15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15 ~ 16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10 ~ 18:50) | | | | | | |
|-------------------------------------|--|--------------------|----------------|------------|-------|---------------------------|----------|----------------|------------|------------|-----------------------|--------|------|------------|-----|--|--|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | | |
| 総合 教育 科目 | 生物学への招待 | 紋・日(山)・N | 保尊他 | G018080010 | 811 | 初年次セミナー | 全 I | 天野景 | G078080050 | 850 | 大阪落語への招待 | 全 | 久堀他 | G019890010 | 実階 | | |
| | 観光研究入門 | 全 | 天野景 | G016201010 | 実階 | 日本事情 I A | 全 | 堀 | G016110010 | 816 | 現代の医療 | 全 | 濱崎 | G010840010 | 811 | | |
| | | | | | | 国際ビジネス演習 | 全II~IV | (下崎) | G010980010 | 835 | 大阪市大でどう学ぶか | 全 I | 大久保他 | G011000010 | 815 | | |
| | | | | | | | | | | | 大阪の地理 | 全 | 水内 | G010680010 | 810 | | |
| | | | | | | | | | | | コミュニティ防災 | 全 | 生田他 | G010720010 | 813 | | |
| | | | | | | | | | | | 人権問題研究演習 I | 全II~IV | 廣岡他 | G014270010 | 85A | | |
| | プログラミング入門 | 全 | 石橋 | G013091020 | 情3 | | | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 基礎物理学 II -A | S II 物 T II (電) | 糸山 | G032160010 | 847 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | Freshman English II | SMHIa | (McAvoy) | G041511310 | 語1 | Freshman English II | TNIa | (McAvoy) | G041511460 | 語1 | C E III | 全「再」 | 関 | G041521040 | 846 | | |
| | | SMHIb | (Lau) | G041511320 | 83G | | TNIb | (Lau) | G041511470 | 83G | C E IV | 全「再」 | | G041531040 | | | |
| | | SMHIc | (Dalby) | G041511330 | 語4 | | TNIc | (Dalby) | G041511480 | 語4 | | | | | | | |
| | | SMHId | (Micklas) | G041511340 | 83F | | TNIId | (Micklas) | G041511490 | 83F | C E III | 全「再」 | 高島 | G041521050 | 844 | | |
| | | SMHIe | (Sievert) | G041511350 | 83K | | TNIe | (Sievert) | G041511500 | 83K | C E IV | 全「再」 | | G041531050 | | | |
| | | SMHIf | (Selzer) | G041511360 | 83D | | TNIIf | (Selzer) | G041511510 | 83D | | | | | | | |
| | | SMHIg | (Fenstermaker) | G041511370 | 83H | | TNIg | (Fenstermaker) | G041511520 | 83H | C E VI | 全「再」 | 古賀 | G041551030 | 語3 | | |
| | | SMHIh | (Vaughan) | G041511380 | 83L | | TNIh | (Vaughan) | G041511530 | 83L | | | | | | | |
| | | SMHIi | (Silva) | G041511390 | 語5 | | TNIi | (Silva) | G041511540 | 語5 | | | | | | | |
| | | SMHIj | (Hudgens) | G041511400 | 83J | | TNIj | (Hudgens) | G041511550 | 83J | | | | | | | |
| | | SMHIk | (Walsh) | G041511410 | 83A | | TNIk | (Walsh) | G041511560 | 83A | | | | | | | |
| | | SMHIl | (Thorson) | G041511420 | 83B | | TNIl | (Thorson) | G041511570 | 83B | | | | | | | |
| | | SMHIIm | (Strong) | G041511430 | 83C | | TNIIm | (Jones) | G041511580 | 85A | | | | | | | |
| | | SMHIIn | リチャーズ | G041511440 | 83E | | | | | | | | | | | | |
| | SMHIo | (Jones) | G041511450 | 85A | | | | | | | | | | | | | |
| | AE: Global Understanding V: ESDa | 全 | [Leigh] | G042020010 | 語3 | | | | | | | | | | | | |
| | ※ドイツ語基礎2 | T I a | (武田) | G0425906A0 | 834 | ※ドイツ語基礎2 | S I a | (武田) | G0425905A0 | 834 | | | | | | | |
| | | T I b | (廣瀬) | G0425906B0 | 841 | | S I b | (三上) | G0425905B0 | 844 | | | | | | | |
| | | T I c | (千田) | G0425906C0 | 843 | | S I c | (田中) | G0425905C0 | 842 | | | | | | | |
| | | T I d | (中村) | G0425906D0 | 844 | | M I a | (田島) | G0425907A0 | 846 | | | | | | | |
| T I e N I | | (田島) | G0425906E0 | 846 | M I b | | (千田) | G0425907B0 | 843 | | | | | | | | |
| ※フランス語基礎2 | | TN I | (小林) | G043590060 | 848 | | H I | (廣瀬) | G042590080 | 841 | | | | | | | |
| ※中国語基礎2 | | T I a | (趙) | G0445906A0 | 842 | | ドイツ語特修1b | 全II~IV | [エルトレ] | G042740010 | 831 | | | | | | |
| | | T I b | (史) | G0445906B0 | 845 | | S I | 原野 | G043590050 | 845 | | | | | | | |
| | | T I c | (田) | G0445906C0 | 840 | | M I | (小林) | G043590070 | 848 | | | | | | | |
| | | T I d N I | (井出) | G0445906D0 | 849 | | H I a | (藤田) | G0435908A0 | 830 | | | | | | | |
| 中国語特修5 | | 全II~IV | (南) | G044910010 | 830 | | H I b | (大山) | G0435908B0 | 833 | | | | | | | |
| ロシア語特修1 | | 全II~IV | [江村] | G045710010 | 832 | | ※中国語基礎2 | MH I | (田) | G044590070 | 840 | | | | | | |
| ※朝鮮語基礎2 | | C T I | [北島] | G046590010 | 81A | | ※ロシア語基礎2 | EJLSMN I | [江村] | G045590020 | 832 | | | | | | |
| 朝鮮語特修2 | | 全II~IV | [金宝] | G046720010 | 84A | | ※朝鮮語基礎2 | EMHN I | [北島] | G046590020 | 81A | | | | | | |
| | | | | | | | | JL I | [金宝] | G046590030 | 84A | | | | | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |

木曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | | | |
|---|--------------------|--------------|-------|------------|------------|---------------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|-----|
| | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | | |
| 総合 教育 科目 | | | | | | 日 本 の 企 業 全 | | 高橋信 | G012170010 | 実階 | | |
| | | | | | | 現 代 社 会 と 健 康 全 | | 宇治 | G012220020 | 810 | | |
| | | | | | | 東 洋 史 の 見 方 全 | | 平田 | G015021010 | 812 | | |
| | | | | | | ニュートンからアインシュタインへ | 全文・H(人)・N | [林] | G018050010 | 822 | | |
| | | | | | | 初 年 次 セ ミ ナ ー 全 I | | 大久保敦 | G078080060 | 851 | | |
| | | | | | | 日 本 の 古 典 文 学 II 全 | | 山本 | G017200010 | 811 | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | 情 報 基 礎 | 全 | 村上 | G013120030 | 情4 | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 線 形 代 数 I | SI 数 | | 古澤 | G031011010 | 830 | | | | | | |
| | | SI 物 | | 橋本光 | G031011020 | 821 | | | | | | |
| | | TI 情1~32 | | | | | | | | | | |
| | | SI(化・生)HI(環) | | (橋本要) | G031011030 | 814 | | | | | | |
| | | SI(地)TI(化) | | [河内] | G031011040 | 822 | | | | | | |
| | | TI 電・(都1~28) | | (綾野) | G031011050 | 815 | | | | | | |
| | | TI 建・(都29~) | | 金信 | G031011060 | 820 | | | | | | |
| | TI 機・情33~ | | [山名] | G031011070 | 816 | | | | | | | |
| 物 理 学 M | M I 医 | | (中川道) | G032090010 | 医 | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | College English V | H II a | | (藤井) | G041541270 | 83F | College English V | S II a | | (山口) | G041541320 | 語1 |
| | | H II b | | (山口) | G041541280 | 語1 | | S II b | | (津田) | G041541330 | 83G |
| | | H II c | | (津田) | G041541290 | 語4 | | S II c | | (藤井) | G041541340 | 83F |
| | | H II d | | (北岡) | G041541300 | 語3 | | S II d | | [池端] | G041541350 | 83J |
| | | H II e | | (高橋) | G041541310 | 83H | | S II e | | (北岡) | G041541360 | 語3 |
| | AE: TOEIC | 全 | | (川端) | G041970010 | 語5 | | S II f | | (高橋) | G041541370 | 83H |
| | | | | | | | | S II g | | 古賀 | G041541380 | 語4 |
| | | | | | | | AE: TOEFL I | 全 | | (川端) | G041960010 | 語5 |
| | | | | | | ド イ ツ 語 特 修 3 a | 全II~IV | | (竹内) | G042750010 | 語2 | |
| 健康・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目 | (健康・スポーツ科学実習) 全 | | | | | (健康・スポーツ科学講義) 全 | | | | | | |
| | 体力トレーニング科学実験実習 1 | | 岡崎 | G090340010 | 210・220A | ス ポ ー ツ 実 践 科 学 | | 鈴木 | G051301010 | 814 | | |
| | フットサル 1 | | 今井 | G090300010 | | | | | | | | |
| | テニス 1 | | (松原) | G090220010 | (842) | (健康・スポーツ科学実習) 全 | | | | | | |
| | | | | | | ジョギング・マラソン 1 | | 岡崎 | G090150030 | (844) | | |
| | | | | | | ラージボール卓球 1 | | 横山 | G090400020 | 210 | | |
| | | | | | | フットサル 1 | | 今井 | G090300020 | | | |
| | | | | | | テニス 1 | | (松原) | G090220020 | (842) | | |
| | | | | | ダンス 1 | | (加藤真) | G090210010 | | | | |
| | | | | | バスケットボール I | | 荻田 | G090240030 | | | | |

| 区分 | 3 時 限 (13:20~15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15~16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10~18:50) | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------|------------|------------|---------------|---|------------|------------|------------|-----|---------------------|------|------|------------|-----|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | 都市的世界の社会学 | 全 | 伊地知 | G012250010 | 810 | 心理学への招待 | 全 | (鈴木) | G011130030 | 811 | | | | | |
| | | | | | | 現代社会と大学 | 全 | 飯吉 | G019780010 | 815 | | | | | |
| | 倫理学入門 | 全 | 土屋 | G011360010 | 816 | 現代科学と人間 | 全 | 宮田他 | G019090010 | 810 | | | | | |
| | | | | | | 現代の歴史 | 全 | 野村 | G015041010 | 実階 | | | | | |
| | | | | | | 環境と文化 | 全 | 祖田 | G016260010 | 812 | | | | | |
| | | | | | | 人間と宗教 | 全 | 仲原 | G011210010 | 816 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 情報基礎 | 全 | (豊田) | G013120040 | 情4 | | | | | | | | | | |
| | 情報基礎 | 全 | 大西 | G013120050 | 情2 | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | | | | | | 基礎文章力 向上セミナーT | T II | (渡辺祐) | G038020030 | 83G | | | | | |
| | 統計学M | M I 医 | 福井 | G031180010 | 医 | | | | | | | | | | |
| | 基礎物理学実験 I | T I 情 (機②*) | 山本他 | G032140020 | 実 201 | | | | | | | | | | |
| | 基礎化学実験 I | T II (情) HI 食(環) | 篠田他 | G034120020 | 実 401 | | | | | | | | | | |
| | 生物学実験 A | T II (機・ 化・都) S 低(化) | 水野他 | G035090010 | 実 301 | | | | | | | | | | |
| 地球学実験 A | S I 地 S 低(数・物 ・化・生) T II (機) | 足立他 | G036070010 | 実 007 | | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | College English V | E II a | 杉井 | G041541390 | 語5 | College English V | L II a | (荒木) | G041541500 | 83D | C E V | 全「再」 | (荒木) | G041541570 | 83K |
| | | E II b | (長嶺) | G041541400 | 語1 | | L II b | 杉井 | G041541510 | 語5 | | | | | |
| | | E II c | (ワイゴニ) | G041541410 | 83E | | L II c | 豊田 | G041541520 | 83K | C E VI | 全「再」 | [池端] | G041551070 | 83H |
| | | E II d | [池端] | G041541420 | 83H | | L II d | (長嶺) | G041541530 | 語1 | | | | | |
| | | E II e | (中村) | G041541430 | 83L | | L II e | (ワイゴニ) | G041541540 | 83E | | | | | |
| | | E II f | (荒木) | G041541440 | 83D | | L II f | (中村) | G041541550 | 83L | | | | | |
| | | E II g | 豊田 | G041541450 | 83K | | L II g | 古賀 | G041541560 | 語4 | | | | | |
| | | E II h | 古賀 | G041541460 | 語4 | College English VI | M II a | (菊池) | G041551620 | 医 | | | | | |
| | | M II a | (廣田) | G041541470 | 医 | | M II b | (廣田) | G041551630 | 医 | | | | | |
| | | M II b | (辻) | G041541480 | 医 | | M II c | (辻) | G041551640 | 医 | | | | | |
| | | | | | | AE: Global Understanding IV Comparative Culture | 全 | [Chen] | G042000010 | 語2 | | | | | |
| | ドイツ語特修3b | 全II~IV | (田島) | G042760010 | 843 | | | | | | | | | | |
| | ドイツ語特修5 | 全II~IV | (竹内) | G042780010 | 語3 | | | | | | | | | | |
| | フランス語特修5 | 全II~IV | 福島 | G043750010 | 語2 | | | | | | | | | | |
| | 中国語特修7 | 全II~IV | 張 | G044930010 | 833 | | | | | | | | | | |
| 朝鮮語応用1A | 全 I | [金静] | G046610010 | 84A | 朝鮮語応用1B | 全 II | [金静] | G046620010 | 84A | | | | | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | (健康・スポーツ科学講義) | 全 | | | | (健康・スポーツ科学講義) | 全 | | | | | | | | |
| | 健康運動科学 | 渡辺 | G051101010 | 実階 | 健康運動科学 | 横山 | G051101020 | 813 | | | | | | | |
| | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | スポーツ実践科学 | 荻田 | G051301020 | 820 | | | | | | | |
| | ソフトボール1 | 今井 | G090180030 | (841) | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | | | | | | | |
| | タグラグビー1 | 鈴木 | G090200030 | (846) | ソフトボール1 | 鈴木 | G090180040 | (846) | | | | | | | |
| | テニス1 | (松原) | G090220030 | (842) | テニス1 | (松原) | G090220040 | (842) | | | | | | | |
| | バドミントン1 | (正岡) | G090260010 | | バドミントン1 | (正岡) | G090260020 | | | | | | | | |
| | ダンス1 | (加藤真) | G090210020 | | | | | | | | | | | | |
| フィジカルフィットネス エクササイズ I | (渡部) | G090410010 | | | | | | | | | | | | | |

※基礎物理学実験 I のクラスの②は、学籍番号が偶数の学生を示しています。機械工学科で学籍番号が奇数で同科目の履修を希望する学生は、前期火曜3・4・5限のクラスを履修すること。

金曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | |
|-------------------------------------|--------------------|-----|----------|------------|-----|---------------------|-----|-------|------------|-----|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | 心理学への招待 | 全 | (田端) | G011130040 | 実階 | 障がい者と人権 I | 全 | (松波) | G014131010 | 811 |
| | メディアと人権 | 全 | (中村) | G014240010 | 811 | 労働と人権 | 全 | [齋藤]他 | G014290010 | 812 |
| | ジェンダーと現代社会I | 全 | 古久保他 | G014180010 | 814 | エスニック・スタディ入門編 | 全 | 朴 | G014050010 | 813 |
| | 現代の部落問題 | 全 | 廣岡 | G014090010 | 812 | クィアスタディーズ入門 | 全 | 新ヶ江 | G014260010 | 810 |
| | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 情報基礎 | 全 | Raghavan | G013120060 | 情4 | | | | | |
| | 情報基礎 | 全 | (豊田) | G013120070 | 情2 | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 基礎文章力 向上セミナーS | S I | (佐伯) | G038010010 | 83K | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

前
期

| 区分 | 3 時 限 (13:20~15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15~16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10~18:50) | | | | | |
|-----------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------|------------|-----|---------------------|-----------------|-------|------------|-----|--|-----|------|------------|-----|--|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | |
| 総合 教育 科目 | 現代経済学入門 | 全 | (長沼) | G012130010 | 実階 | 科学と社会 | 全 | (木野) | G019120010 | 822 | 日本国憲法 | 全 | (中谷) | G012055020 | 810 | |
| | | | | | | | | | | | 人間と居住環境 | 全 | 渡部他 | G010120010 | 814 | |
| | | | | | | | | | | | 大阪の都市づくり | 全 | 倉方他 | G010550010 | 813 | |
| | | | | | | | | | | | 都市生活と人間福祉 | 全 | 長濱他 | G010150010 | 811 | |
| | | | | | | | | | | | 人体を考える | 全 | 金子 | G010860010 | 実階 | |
| | | | | | | | | | | | 企業と人権 | 全 | (李) | G014230010 | 812 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 情報基礎 | 全 | 永田 | G013120080 | 情4 | | | | | | | | | | | |
| | 情報基礎 | 全 | 米澤 | G013120090 | 情2 | | | | | | | | | | | |
| | 基礎分析化学 | S II化 | 東海林 | G034060010 | 816 | 基礎物理学 I | S I物 (数・地) | 有馬 | G032011010 | 847 | この科目は月 / 1 の基礎物理学 I と ペア科目のため、両方を履修すること | | | | | |
| | | SI(数物生地) TI(電建都) HI(食・環) | (安國) | G034060020 | 812 | | SI(化・生) T I電 | (中川道) | G032011020 | 831 | | | | | | |
| | 図形科学 I | TI建(電) | 小林 | G037010020 | 図演 | | T I機 | (牲川) | G032011030 | 816 | | | | | | |
| | | | | | | | TI建(備) | (安井) | G032011040 | 821 | | | | | | |
| | | | | | | 図形科学 I | TI(都) | 小林 | G037010030 | 図演 | | | | | | |
| 生物学実験 A | SI生(地) SI(数・物) T II(建) | 水野他 | G035090020 | 実 301 | | | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科目 | ドイツ語特修9 | 全II~IV | (中村) | G042820010 | 848 | ドイツ語特修7 | 全II~IV | (江川) | G042800010 | 83J | | | | | | |
| | ドイツ語応用1A | J I a | (江川) | G0426103A0 | 83J | ドイツ語応用1A | L I a | (大森) | G0426104A0 | 844 | | | | | | |
| | | J I b | (大森) | G0426103B0 | 844 | | L I b | (中村) | G0426104B0 | 848 | | | | | | |
| | フランス語特修7 | 全II~IV | [ハルユ] | G043770010 | 832 | フランス語特修9 | 全II~IV | (藤澤) | G043790010 | 語2 | | | | | | |
| | フランス語応用1A | J I | (藤澤) | G043610030 | 語2 | フランス語応用1A | L I a | (藤本) | G0436104A0 | 832 | | | | | | |
| | | | | | | | L I b | (大山) | G0436104B0 | 833 | | | | | | |
| | 中国語応用1A | J I a | (趙) | G0446103A0 | 842 | 中国語応用1A | L I a | (范) | G0446104A0 | 語3 | | | | | | |
| | | J I b | (馮) | G0446103B0 | 846 | | L I b | (馮) | G0446104B0 | 846 | | | | | | |
| | 中国語特修9 | 全II~IV | (范) | G044950010 | 語3 | | | | | | | | | | | |
| | ロシア語特修3 | 全II~IV | (マカワ) | G045730010 | 84A | ロシア語応用1A | 全 I | (マカワ) | G045610010 | 84A | | | | | | |
| 日本語 3 A | 全 | (高坂) | G047150010 | 835 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健康・ スポ ーツ 科学 科目 | | | | | | | | | | | | | | | | |

前
期

集中講義

| 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 備 考 |
|------------|-------|-----|------------|---|-----|
| 植物と人間 (演習) | 全 | 山田他 | G019740010 | | |
| 地域実践演習 | 全I・II | 遠藤他 | G078090020 | | |
| 地域実践演習 | 全I・II | 嘉名 | G078090030 | | |
| ジオ・リテラシー入門 | 全 | 木村義 | G013150010 | | |

月曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | | |
|-------------------------|---|--|--------------------------|--------------------------|------------|--|--------------------|-------------------|------------|------------|----|
| | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | |
| 総合 教育 科目 | | | | | | 植物の機能と人間社会 | 全 | 曾我 | G019910010 | 実階 | |
| | | | | | | 数学の考え方2 | 全文・H(人)・N | [河内] | G018102010 | 812 | |
| | | | | | | 認知のしくみ | 全 | 山 | G011180010 | 810 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 応用数学B | S II (物) T II (機・電) | [釜江] | G031120010 | 816 | 基礎有機化学II | S I 化 (数・物・生・地) | 坂口 | G034040010 | 815 | |
| | | S II (化・生・地) T II (情・化・建・都) H II (環) | 西尾 | G031120020 | 822 | | 図形科学II | T II (情) H I 環 | 小林 | G037020010 | 情3 |
| | 基礎物理学II | S I 物 (数・化・生・地) | 浜端 | G032020010 | 830 | ← この科目は金/4の基礎物理学IIと ペア科目のため、両方を履修すること | | | | | |
| | | T I (機) T I 電 (情) | 竹内 [寺本] | G032020020 G032020030 | 831 821 | | | | | | |
| | 基礎物理学II-E | S 低 (地) S I (数・化・生・選) H 低 (食・環) | [千葉] | G032070010 | 847 | | | | | | |
| | | T I (化・建) | (唐沢) | G032070020 | 814 | | | | | | |
| 入門物理学II | S I (数・化・生) S 低(地)T I (化) H 低 (食・環) | [加藤] [佐藤] | G032190010 G032190020 | 820 815 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | Freshman English III | CL Ia | (McAvoy) | G041521060 | 語1 | Freshman English III | EJ Ia | (McAvoy) | G041521210 | 語1 | |
| | | CL Ib | (Fernandes) | G041521070 | 83A | | EJ Ib | (Fernandes) | G041521220 | 83A | |
| | | CL Ic | (Dalby) | G041521080 | 語5 | | EJ Ic | (Dalby) | G041521230 | 語5 | |
| | | CL Id | リチャーズ | G041521090 | 83F | | EJ Id | (Jacobs) | G041521240 | 83G | |
| | | CL Ie | (Sievert) | G041521100 | 83D | | EJ Ie | (Sievert) | G041521250 | 83D | |
| | | CL If | (Quinn) | G041521110 | 83H | | EJ If | (Quinn) | G041521260 | 83H | |
| | | CL Ig | (Fenstermaker) | G041521120 | 83B | | EJ Ig | (Fenstermaker) | G041521270 | 83B | |
| | | CL Ih | (Vaughan) | G041521130 | 83L | | EJ Ih | (Vaughan) | G041521280 | 83L | |
| | | CL Ii | (Ruder) | G041521140 | 83C | | EJ Ii | リチャーズ | G041521290 | 83F | |
| | | CL Ij | (Stepanczuk) | G041521150 | 83K | | EJ Ij | (Stepanczuk) | G041521300 | 83K | |
| | CL Ik | (Walsh) | G041521160 | 85A | EJ Ik | (Walsh) | G041521310 | 85A | | | |
| | CL Il | (Thorson) | G041521170 | 83J | EJ Il | (Thorson) | G041521320 | 83J | | | |
| | CL Im | [Chen] | G041521180 | 語4 | EJ Im | [Chen] | G041521330 | 語4 | | | |
| | CL In | [Leigh] | G041521190 | 語2 | EJ In | [Mansfield] | G041521340 | 83C | | | |
| | CL Io | (Jones) | G041521200 | 83E | EJ Io | (Jones) | G041521350 | 83E | | | |
| | | | | | | AE: Global Understanding V: ESDb | 全 | [Leigh] | G042030010 | 語3 | |
| ドイツ語基礎3 | E I | (林田) | G042530020 | 845 | ドイツ語基礎3 | C I | (林田) | G042530010 | 845 | | |
| | J I a | 高井 | G0425303A0 | 849 | | L I a | 長谷川 | G0425304A0 | 843 | | |
| | J I b | 長谷川 | G0425303B0 | 843 | | L I b | (國光) | G0425304B0 | 842 | | |
| | E I | (久後) | G043530020 | 846 | | C I | (辻) | G043530010 | 846 | | |
| | J I | (大山) | G043530030 | 832 | | L I a | 白田 | G0435304A0 | 832 | | |
| | E I a | (秋岡) | G0445302A0 | 841 | | L I b | 福島 | G0435304B0 | 語2 | | |
| | E I b | (福田) | G0445302B0 | 833 | | C I a | (山口) | G0445301A0 | 844 | | |
| | E I c | (韓) | G0445302C0 | 848 | | C I b | (秋岡) | G0445301B0 | 841 | | |
| | E I d | (田渕) | G0445302D0 | 842 | | C I c | (福田) | G0445301C0 | 833 | | |
| | J I a | 大岩本 | G0445303A0 | 835 | | C I d | (長谷川) | G0445301D0 | 834 | | |
| J I b | (山口) | G0445303B0 | 844 | L I a | 岩本 | G0445304A0 | 840 | | | | |
| | | | | | L I b | (韓) | G0445304B0 | 848 | | | |
| | | | | | ロシア語基礎3 | THC I | [江村] | G045530010 | 81B | | |
| | | | | | 朝鮮語基礎3 | CT I | 野崎 | G046530010 | 84A | | |
| | | | | | 日本語5B | 全 | (大山) | G047200010 | 81A | | |
| 健康・ スポーツ 科学 科目 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

後
期

| 区分 | 3 時 限 (13:20~15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15~16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10~18:50) | | | | |
|-------------------------|-------------------------------|--------------------|----------------|------------|------------|---|-------------|----------------|------------|------------|---------------------|--------|-----|------------|-----|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | 都市の地理学 | 全 | 大場 | G016230010 | 813 | | | | | | 地域実践演習 | 全 I・II | 水内 | G078090040 | 850 |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | | | | | | 基礎数学 B | CE I a | 田丸 | G031150010 | 820 | | | | | |
| | | | | | | | CE I b | [佐官] | G031150020 | 822 | | | | | |
| | | | | | | | CE I c | 金信 | G031150030 | 821 | | | | | |
| | | | | | | | CE I d | 橋本光 | G031150040 | 816 | | | | | |
| 基礎 物理 実験 II | S II 物 (数・生・地) T II (機) | 常定他 | | G032150020 | 実 102 | | | | | | | | | | |
| | 基礎化学実験 II | S II 化 T II (化) | 館他 | | G034100020 | 実 402 | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | Freshman English III | TNIa | (McAvoy) | G041521360 | 語1 | Freshman English III | SMHIa | (McAvoy) | G041521490 | 語1 | C E I | 全「再」 | 山崎 | G041500590 | 845 |
| | | TNIb | (Fernandes) | G041521370 | 語2 | | SMHIb | (Fernandes) | G041521500 | 語2 | C E II | 全「再」 | | G041511590 | |
| | | TNIc | (Dalby) | G041521380 | 語5 | | SMHIc | (Dalby) | G041521510 | 語5 | | | | | |
| | | TNI d | (Jacobs) | G041521390 | 83G | | SMHI d | (Jacobs) | G041521520 | 83G | F E I | 全「再」 | 野田 | G041500700 | 語2 |
| | | TNI e | (Sievrt) | G041521400 | 83D | | SMHI e | (Sievrt) | G041521530 | 83D | F E II | 全「再」 | | G041511700 | |
| | | TNI f | (Quinn) | G041521410 | 83H | | SMHI f | (Quinn) | G041521540 | 83H | | | | | |
| | | TNI g | (Fenstermaker) | G041521420 | 83B | | SMHI g | (Fenstermaker) | G041521550 | 83B | | | | | |
| | | TNI h | (Vaughan) | G041521430 | 83L | | SMHI h | (Vaughan) | G041521560 | 83L | | | | | |
| | | TNI i | (Silva) | G041521440 | 語3 | | SMHI i | (Silva) | G041521570 | 語3 | | | | | |
| | | TNI j | (Stepanczuk) | G041521450 | 83K | | SMHI j | (Stepanczuk) | G041521580 | 83K | | | | | |
| | | TNI k | (Mansfield) | G041521460 | 83C | | SMHI k | (Walsh) | G041521590 | 85A | | | | | |
| | | TNI l | (Thorson) | G041521470 | 83J | | SMHI l | (Thorson) | G041521600 | 83J | | | | | |
| | TNI m | (Jones) | G041521480 | 83E | SMHI m | [Chen] | G041521610 | 語4 | | | | | | | |
| | AE : Discussion | 全 | (Walsh) | G041621020 | 85A | SMHI n | (Mansfield) | G041521620 | 83C | | | | | | |
| | ドイツ語基礎 3 | S I a | (國光) | G0425305A0 | 842 | AE : Global Understanding II : Communicative Grammar | 全 | 山本 | G042010010 | 835 | | | | | |
| | | S I b | 海老根 | G0425305B0 | 849 | | | | | | | | | | |
| | | S I c | (和田) | G0425305C0 | 847 | ドイツ語基礎 3 | T I a | 海老根 | G0425306A0 | 849 | | | | | |
| | | M I a | [神竹] | G0425307A0 | 834 | | T I b | [神竹] | G0425306B0 | 834 | | | | | |
| | | M I b | (神野) | G0425307B0 | 840 | | T I c | (神野) | G0425306C0 | 840 | | | | | |
| | | H I | (木村) | G042530080 | 830 | | T I d | (和田) | G0425306D0 | 847 | | | | | |
| フランス語基礎 3 | | S I | (久後) | G043530050 | 843 | フランス語基礎 3 | T I e N I | (木村) | G0425306E0 | 830 | | | | | |
| | | M I | (藤田) | G043530070 | 844 | | TN I | (酒井) | G043530060 | 845 | | | | | |
| | H I a | (酒井) | G0435308A0 | 845 | T I a | | (山口) | G0445306A0 | 844 | | | | | | |
| 中国語基礎 3 | H I b | (辻) | G0435308B0 | 832 | 中国語基礎 3 | T I b | (長谷川) | G0445306B0 | 846 | | | | | | |
| | 中国語基礎 3 | MH I | (長谷川) | G044530070 | | 846 | T I c | (田淵) | G0445306C0 | 841 | | | | | |
| | 中国語特修 2 | 全 II~IV | (韓) | G044880010 | | 848 | T I d N I | (緒方) | G0445306D0 | 848 | | | | | |
| | ロシア語基礎 3 | EJLSMN I | (バクン) | G045530020 | | 833 | ロシア語応用 2 B | 全 II | (バクン) | G045640010 | 833 | | | | |
| 朝鮮語基礎 3 | EMHN I | 野崎 | G046530020 | 84A | 朝鮮語基礎 3 | JL I | 野崎 | G046530030 | 84A | | | | | | |
| 日本語 1 B | 全 | 堀 | G047120010 | 835 | | | | | | | | | | | |
| 健康・ スポーツ 科学 科目 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

後
期

火曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | | |
|-------------------------------------|--------------------|-----------|-------------|------------|-------------------|------------------------------------|------------|------------|------------|-----|--|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | |
| 総合 教育 科目 | 地 球 の 科 学 | 全文・H(人)・N | 益田他 | G018090010 | 810 | 現 代 社 会 と 健 康 | 全 | 吉川 | G012220030 | 実階 | |
| | | | | | | 考 古 学 入 門 | 全 | 岸本 | G015120010 | 811 | |
| | | | | | | 地 図 と 地 理 情 報 | 全 | 木村 | G013031010 | 815 | |
| | | | | | | 法 学 の 基 礎 | 全(法は除く) | 国友他 | G012790010 | 814 | |
| | | | | | | 西 洋 の 文 化 | 全 | (佐伯綾) | G016180010 | 810 | |
| | | | | | | 現 代 社 会 に お け る キ ャ リ ア デ ザ イ ン | 全 | 飯吉 | G019770010 | 812 | |
| | | | | | | 情 報 の 探 索 と 利 用 | 全 | 吉田 | G013130030 | 情2 | |
| | 情 報 基 礎 | 全 | 安倍 | G013120100 | 情4 | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 解 析 IV | SⅡ物・(化・地) | 山名 | G031060010 | 822 | 解 析 II | S I 数 | 濱野 | G031040010 | 849 | |
| | | TⅡ(機) | | | | | [関] | G031040020 | 816 | | |
| | TⅡ(電・情・化・建・都) | [佐官] | G031060020 | 820 | S I (化・生) | | 阿部 | G031040030 | 830 | | |
| | HⅡ(環) | | | | | | | | | | |
| | 生 物 学 概 論 A | TⅠ(化) | 伊東・安房田 | G035011020 | 815 | | S I (地) | 山名 | G031040040 | 820 | |
| | H低(食・環) | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | College English VI | CⅡa | (高) | G041551080 | 83H | College English VI | JⅡa | (笹倉) | G041551160 | 83J | |
| | | CⅡb | (倉恒) | G041551090 | 語2 | | JⅡb | (山澤) | G041551170 | 83E | |
| | | CⅡc | (片岡) | G041551100 | 85A | | JⅡc | (筒井) | G041551180 | 語1 | |
| | | CⅡd | (清川) | G041551110 | 83F | | JⅡd | (高) | G041551190 | 83H | |
| | | CⅡe | (山澤) | G041551120 | 83E | | JⅡe | (熊懐) | G041551200 | 語4 | |
| | | CⅡf | [池端] | G041551130 | 83J | | JⅡf | (清川) | G041551210 | 83F | |
| | | CⅡg | (筒井) | G041551140 | 語1 | | JⅡg | (倉恒) | G041551220 | 語2 | |
| | | CⅡh | (熊懐) | G041551150 | 語4 | | | | | | |
| | AE: Presentation | 全 | [Mansfield] | G041640020 | 832 | AE: Global Understanding V: ESDc | 全 | 野田 | G042040010 | 語3 | |
| | | | | | | ド イ ツ 語 応 用 2 B | CⅡ | (三上) | G042640010 | 844 | |
| | | | | | フ ラ ン ス 語 応 用 2 B | CⅡ | (岩本) | G043640010 | 833 | | |
| | | | | | 中 国 語 応 用 2 B | CⅡa | (田渕) | G0446401A0 | 841 | | |
| | | | | CⅡb | | 張 | G0446401B0 | 843 | | | |
| | | | | CⅡc | | 大岩本 | G0446401C0 | 845 | | | |
| | | | | CⅡd | | (山口) | G0446401D0 | 840 | | | |
| | | | | | 日 本 語 4 B | 全 | (坂本) | G047180010 | 81A | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | | | | | | (健康・スポーツ科学講義) | 全 | | | | |
| | | | | | | 体 力 ト レ ニ ン グ 科 学 | 岡崎 | G051201020 | 813 | | |

| 区分 | 3 時 限 (13:20～15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15～16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10～18:50) | | | | |
|---|--|--------------------------------------|------------|------------|-------------|---------------------|------------------|-------|------------|----------|---------------------|---------------|-----|------------|---|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード* | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード* | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード* | 室 |
| 総合 教育 科目 | ミクロとマクロの世界 | 全Ⅱ(人)・Ⅲ | (村田) | G018110010 | 811 | 市民・学生のための の大学評価論 | 全 | 西垣 | G011390010 | 812 | グローバル経営論 | 全Ⅱ～Ⅳ (工以外) | 大島他 | G010300010 | 工 |
| | 現代の分子科学 | 全Ⅱ(人)・Ⅲ | [中沢] | G018120010 | 814 | 心理学・認知 科学と人間 | 全 | [平] | G011161010 | 実階 | | | | | |
| | 21世紀の植物科学 と食糧・環境問題 | 全 | 植松他 | G019210010 | 812 | 西洋美術の流れ | 全 | (石黒) | G017070010 | 810 | | | | | |
| | 西洋社会の歴史 | 全 | 草生 | G015070010 | 810 | | | | | | | | | | |
| | 民族と社会 | 全 | 多和田 | G016220010 | 実階 | 日本の古典文学Ⅰ | 全 | (大坪) | G017190010 | 814 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | プログラミング入門 | 全 | 石橋 | G013091030 | 情4 | 基礎数学B | HⅠ | (山中) | G031150050 | 830 | | | | | |
| | 基礎有機化学M | MⅠ医 | (岡田) | G034130010 | 医 | 建設地学実験 | TI(健・都) HI(環) | 江崎他 | G036090010 | 実 007 | | | | | |
| | 建設地学 | TI(健・都) HI(環) | 江崎他 | G036050010 | 実 007 | | | | | | | | | | |
| | 基礎物理学 実験Ⅰ | S低(数・ 化・生・地) TI電(健・化) HI(環) | 竹内他 | G032140030 | 実 201 | | | | | | | | | | |
| | 基礎化学 実験Ⅰ | S低(数・ 物・生・地) TI(都) | 篠田他 | G034120030 | 実 401 | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | College English Ⅵ | TⅡa | (清川) | G041551230 | 83F | C E V | 全「再」 | (片岡) | G041541580 | 842 | | | | | |
| | | TⅡb | 杉井 | G041551240 | 語4 | | | | | | | | | | |
| | | TⅡc | (笹倉) | G041551250 | 83J | C E V | 全「再」 | (熊懷) | G041541590 | 845 | | | | | |
| | | TⅡd | [池端] | G041551260 | 語2 | | | | | | | | | | |
| | | TⅡe | 関 | G041551270 | 83D | C E VI | 全「再」 | 豊田 | G041551610 | 835 | | | | | |
| | | TⅡf | (筒井) | G041551280 | 語1 | | | | | | | | | | |
| | | TⅡg | (片岡) | G041551290 | 85A | C E I | 全「再」 | 杉井 | G041500600 | 語4 | | | | | |
| | | TⅡh | 高島 | G041551300 | 83K | C E II | 全「再」 | | G041511600 | | | | | | |
| | | TⅡi | 野末 | G041551310 | 83G | | | | | | | | | | |
| | | TⅡj | 野田 | G041551320 | 語3 | AE: Reading | 全 | [池端] | G041630030 | 83F | | | | | |
| | TⅡk | 古賀 | G041551330 | 語5 | | | | | | | | | | | |
| | AE: Global Understanding I: Literature | 全 | 田中孝 | G041600010 | 83E | | | | | | | | | | |
| | フランス語特修2 | 全Ⅱ～Ⅳ | [バレイ] | G043720010 | 833 | フランス語特修4 | 全Ⅱ～Ⅳ | [バレイ] | G043740010 | 833 | | | | | |
| 中国語特修4 | 全Ⅱ～Ⅳ | 岩本 | G044900010 | 842 | | | | | | | | | | | |
| 朝鮮語特修3 | 全Ⅱ～Ⅳ | 野崎 | G046730010 | 84A | | | | | | | | | | | |
| 日本語2B | 全 | (坂本) | G047140010 | 81A | | | | | | | | | | | |
| 健康・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目 | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | | | | | | |
| | アーチェリー2 | 渡辺 | G090110010 | (81B) | バスケットボール1 | 荻田 | G090240050 | | | | | | | | |
| | バスケットボール1 | 荻田 | G090240040 | | ジョギング・マラソン2 | 岡崎 | G090160010 | (84) | | | | | | | |
| | ジョギング・マラソン1 | 岡崎 | G090150040 | (84) | 健康管理1 | 横山 | G090330020 | 210 | | | | | | | |
| | ラージボール卓球1 | 横山 | G090400030 | | サッカー1 | 今井 | G090130040 | (84) | | | | | | | |
| | サッカー1 | 今井 | G090130030 | (84) | | | | | | | | | | | |
| | バレーボール1 | (中嶋) | G090270030 | | バレーボール2 | (中嶋) | G090280010 | | | | | | | | |
| | ゴルフ1 | (上野) | G090120030 | (848) | ゴルフ1 | (上野) | G090120040 | (848) | | | | | | | |
| | タグラグビー1 | 鈴木 | G090200040 | (843) | | | | | | | | | | | |

後
期

水曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | |
|-------------------------|---|---|----------------|--------------------------|------------|------------------------|--|--|--------------------------|------------|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | | | | | | 社会科学のフロンティア | 全 | 杉田 | G012240010 | 812 |
| | | | | | | 現代の地理学 | 全 | (麻生) | G016010010 | 811 |
| | | | | | | メディアの社会学 | 全 | 石田 | G012270010 | 815 |
| | | | | | | | | | | |
| | 情報の探索と利用 | 全 | (米谷) | G013130040 | 833 | 情報の探索と利用 | 全 | (米谷) | G013130050 | 833 |
| 基礎 教育 科目 | 基礎物理学 I -A | S I 物 T I 電 | 糸山 (牲川) | G032170010 G032170020 | 822 830 | 基礎物理化学 B | SI化(数・物・生・地) T I (建・都・電) H I (食・環) | 塩見他 (宮崎) | G034020010 G034020020 | 820 822 |
| | 基礎物理学 IV | S II 物 (数・化・生・地) T II (機) T IV (建) | 中尾 | G032240010 | 821 | | 生物学概論 B | S I T I (電・建) T III (都) H 低 (食・環) | 藤田・水野 | G035020010 |
| | 基礎物理学 IV -E | SII(数・化・生・地) TII(機・化・情) TIV(建) | (唐沢) | G032250010 | 816 | 生物学概論 C | S II T II (建・電) | 寺北・測側 | G035030010 | 816 |
| | 基礎物理化学 A | S I 化 | 佐藤(和)他 | G034010040 | 820 | 一般地球学 A- II | S I 地 S 低(数・物・化・生) | 篠田圭・[中村] | G036020010 | 830 |
| | 基礎無機化学 | M I 医 | (中島) | G034050030 | 815 | 一般地球学 B- II | T I (機・建・電・都) H 低 (環) | 柵山・[金] | G036040010 | 814 |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | Freshman English IV | EJ1a | (McAvoy) | G041531060 | 語1 | Freshman English IV | CL1a | (McAvoy) | G041531210 | 語1 |
| | | EJ1b | (Lau) | G041531070 | 83L | | CL1b | (Lau) | G041531220 | 83L |
| | | EJ1c | (Dalby) | G041531080 | 語4 | | CL1c | (Dalby) | G041531230 | 語4 |
| | | EJ1d | (Micklas) | G041531090 | 85A | | CL1d | (Micklas) | G041531240 | 85A |
| | | EJ1e | (Sievert) | G041531100 | 83E | | CL1e | (Strong) | G041531250 | 83J |
| | | EJ1f | (Selzer) | G041531110 | 83G | | CL1f | (Selzer) | G041531260 | 83G |
| | | EJ1g | (Fenstermaker) | G041531120 | 83D | | CL1g | (Fenstermaker) | G041531270 | 83D |
| | | EJ1h | (Vaughan) | G041531130 | 83F | | CL1h | (Vaughan) | G041531280 | 83F |
| | | EJ1i | (Silva) | G041531140 | 語5 | | CL1i | (Silva) | G041531290 | 語5 |
| | | EJ1j | (Hudgens) | G041531150 | 83B | | CL1j | (Hudgens) | G041531300 | 83B |
| | EJ1k | (Walsh) | G041531160 | 83C | CL1k | (Walsh) | G041531310 | 83C | | |
| | EJ1l | (Thorson) | G041531170 | 83H | CL1l | (Thorson) | G041531320 | 83H | | |
| | EJ1m | (Strong) | G041531180 | 83J | CL1m | リチャーズ | G041531330 | 834 | | |
| | EJ1n | リチャーズ | G041531190 | 834 | CL1n | [Leigh] | G041531340 | 語2 | | |
| | EJ1o | (Jones) | G041531200 | 83K | CL1o | (Jones) | G041531350 | 83K | | |
| | AE: Global Understanding III: Media English | 全 | 山本 | G041561010 | 835 | AE: Reading | 全 | (多賀) | G041630040 | 83E |
| | ドイツ語基礎 4 | C I | (神野) | G042540010 | 842 | ドイツ語基礎 4 | E I | (中村) | G042540020 | 842 |
| | | L I a | (田島) | G0425404A0 | 843 | | J I a | (田中) | G0425403A0 | 848 |
| | フランス語基礎 4 | L I b | 高井 | G0425404B0 | 844 | フランス語基礎 4 | J I b | (廣瀬) | G0425403B0 | 843 |
| | | C I | (秋吉) | G043540010 | 832 | | E I | (秋吉) | G043540020 | 832 |
| 中国語基礎 4 | L I a | 福島 | G0435404A0 | 語2 | 中国語基礎 4 | J I | (鈴木田) | G043540030 | 語3 | |
| | L I b | 原野 | G0435404B0 | 83A | | E I a | (井出) | G0445402A0 | 846 | |
| | C I a | (趙) | G0445401A0 | 848 | | E I b | (史) | G0445402B0 | 845 | |
| | C I b | (范) | G0445401B0 | 846 | | E I c | (大野) | G0445402C0 | 840 | |
| | C I c | (大野) | G0445401C0 | 840 | | E I d | (南) | G0445402D0 | 835 | |
| | C I d | (田) | G0445401D0 | 841 | | J I a | (田) | G0445403A0 | 847 | |
| | L I a | (史) | G0445404A0 | 845 | | J I b | 松浦 | G0445403B0 | 849 | |
| | L I b | 松浦 | G0445404B0 | 849 | | | | | | |
| ロシア語基礎 4 | THC I | (ズマグロフ) | G045540010 | 84A | | | | | | |
| 健康・ スポーツ 科学 科目 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

後
期

| 区分 | 3 時 限 (13:20~15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15~16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10~18:50) | | | | | |
|-------------------------|---------------------|---------------------------|----------------|------------|------------|---------------------|---------------------------|----------------|------------|------------|---------------------|------------|------------|------------|-----|--|
| | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | 科 目 | ク ラ ス | 担 当 | コ ー ド | 室 | |
| 総合 教育 科目 | 観光と文化 | 全 | 天野景 | G016240010 | 実階 | 国際地域経済と都市 | 全 | 有賀他 | G019851010 | 実階 | 歴史のなかの大阪 | 全 | 塚田 | G010510010 | 83J | |
| | 体験で知る 科学と技術 | 全 | 小原他 | G018160010 | 実 308他 | | | | | | 生命と進化 | 全 | 若林他 | G010830010 | 813 | |
| | 日本社会の歴史 | 全 | 仁木 | G015050010 | 811 | 日本事情 I B | 全 | 堀 | G016120010 | 835 | 技術と環境 | 全 | 金他 | G010040010 | 810 | |
| | | | | | | 地域実践演習 | 全 I・II | 天野 | G078090050 | 850 | 人権問題研究演習 II | 全 II~IV | 廣岡他 | G014280010 | 85A | |
| | | | | | | ドキュメンタリー 環境と生命 | 全 | (木野) | G019180010 | 820 | 大阪の知 | 全 | ハッ橋他 | G010991010 | 822 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | プログラミング入門 | 全 | (松浦) | G013091040 | 情4 | | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 外国 語 科 目 | Freshman English IV | SMHIa | (McAvoy) | G041531360 | 語1 | Freshman English IV | TNIa | (McAvoy) | G041531510 | 語1 | C E I 全「再」 | 野末 | G041500610 | 844 | |
| SMHIb | | | (Lau) | G041531370 | 83L | TNIb | | (Lau) | G041531520 | 83L | C E II 全「再」 | G041511610 | | | | |
| SMHIc | | | (Dalby) | G041531380 | 語4 | TNIc | | (Dalby) | G041531530 | 語4 | | | | | | |
| SMHId | | | (Micklas) | G041531390 | 85A | TNI d | | (Micklas) | G041531540 | 85A | C E V 全「再」 | 田中一 | G041541600 | 841 | | |
| SMHIf | | | (Selzer) | G041531410 | 83G | TNIe | | (Siefert) | G041531550 | 83E | | | | | | |
| SMHIg | | | (Fenstermaker) | G041531420 | 83D | TNI f | | (Selzer) | G041531560 | 83G | F E I 全「再」 | 古賀 | G041500710 | 語3 | | |
| SMHIh | | | (Vaughan) | G041531430 | 83F | TNIg | | (Fenstermaker) | G041531570 | 83D | F E II 全「再」 | | G041511710 | | | |
| SMHIi | | | (Silva) | G041531440 | 語5 | TNIh | | (Vaughan) | G041531580 | 83F | | | | | | |
| SMHIj | | | (Hudgens) | G041531450 | 83B | TNIi | | (Silva) | G041531590 | 語5 | | | | | | |
| SMHIk | | | (Walsh) | G041531460 | 83C | TNIj | | (Hudgens) | G041531600 | 83B | | | | | | |
| SMHIl | | | (Thorson) | G041531470 | 83H | TNIk | | (Walsh) | G041531610 | 83C | | | | | | |
| SMHI m | | | (Strong) | G041531480 | 83J | TNI l | | (Thorson) | G041531620 | 83H | | | | | | |
| SMHI n | | | [Chen] | G041531490 | 語3 | TNI m | | (Jones) | G041531630 | 83K | | | | | | |
| SMHI o | | | (Jones) | G041531500 | 83K | | | | | | | | | | | |
| ドイツ語基礎 4 | | T I a | (武田) | G0425406A0 | 844 | ドイツ語基礎 4 | S I a | (武田) | G0425405A0 | 844 | | | | | | |
| | | T I b | (田中) | G0425406B0 | 848 | | S I b | (三上) | G0425405B0 | 842 | | | | | | |
| | | T I c | (千田) | G0425406C0 | 843 | | S I c | (田中) | G0425405C0 | 848 | | | | | | |
| | | T I d | (中村) | G0425406D0 | 842 | | M I a | (田島) | G0425407A0 | 846 | | | | | | |
| | | T I e N I | (田島) | G0425406E0 | 846 | | M I b | (千田) | G0425407B0 | 843 | | | | | | |
| | | | | | | | H I | (廣瀬) | G042540080 | 841 | | | | | | |
| フランス語基礎 4 | | TN I | (小林) | G043540060 | 830 | フランス語基礎 4 | 全 II~IV [エルト] | | G042720010 | 831 | | | | | | |
| | | T I a | (趙) | G0445406A0 | 835 | | S I | 原野 | G043540050 | 833 | | | | | | |
| | | T I b | (史) | G0445406B0 | 845 | | M I | (小林) | G043540070 | 830 | | | | | | |
| 中国語基礎 4 | | T I c | (田) | G0445406C0 | 847 | 中国語基礎 4 | H I a | 白田 | G0435408A0 | 834 | | | | | | |
| | T I d N I | (井出) | G044540060 | 834 | H I b | | (藤田) | G0435408B0 | 840 | | | | | | | |
| | | | | | MH I | | (田) | G044540070 | 847 | | | | | | | |
| 中国語特修 6 | 全 II~IV | (南) | G044920010 | 840 | ロシア語基礎 4 | EJLSMN I | [江村] | G045540020 | 832 | | | | | | | |
| ロシア語特修 2 | 全 II~IV | [江村] | G045720010 | 832 | | 朝鮮語基礎 4 | EMHN I | [北島] | G046540020 | 83A | | | | | | |
| 朝鮮語基礎 4 | C T I | [北島] | G046540010 | 83A | | | JL I | [金宝] | G046540030 | 84A | | | | | | |
| 朝鮮語特修 4 | 全 II~IV | [金宝] | G046740010 | 84A | | | | | | | | | | | | |
| 健康・ スポーツ 科学 科目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

後
期

木曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | | |
|-------------------------|--------------------|---------------|-------|------------|------------|---------------------|--------|------------|------------|------|------------|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | |
| 総合 教育 科目 | こ と ば の 歴 史 | 全 | 丹羽 | G015150010 | 812 | 現 代 社 会 と 健 康 | 全 | 宇治 | G012220040 | 実階 | |
| | 英語で学ぶ日本事情 | 全 | (郭) | G016140010 | 81B | 情 報 化 の 光 と 影 | 全 | 翟他 | G013050010 | 812 | |
| | 歴史学の世界(演習) | 全 | 向井 | G015710010 | 85A | 視 覚 文 化 の 世 界 | 全 | [石川] | G017720010 | 813 | |
| | | | | | | 東 洋 社 会 の 歴 史 | 全 | 渡辺 | G015060010 | 810 | |
| | | | | | | 東 洋 の 文 学 | 全 | (田淵) | G017020010 | 820 | |
| | | | | | | | | | | | |
| | 情 報 基 礎 | 全 | 村上 | G013120110 | 情4 | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 線 形 代 数 II | S I 数 | 宮地 | G031020010 | 830 | | | | | | |
| | | S I 物 | (橋本要) | G031020020 | 815 | | | | | | |
| | | T I 情1~32 | | | | | | | | | |
| | | S I (化・地) | 尾角 | G031020030 | 821 | | | | | | |
| | | T I (化) | | | | | | | | | |
| | | H I (環) | | | | | | | | | |
| | | T I 電・(都1~28) | [河村] | G031020040 | 814 | | | | | | |
| | | T I 建・(都29~) | (綾野) | G031020050 | 816 | | | | | | |
| T I 機・情33~ | 大仁田 | G031020060 | 822 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | College English VI | H II a | (北岡) | G041551340 | 語3 | College English VI | S II a | (北岡) | G041551390 | 語3 | |
| | | H II b | (廣田) | G041551350 | 83E | | S II b | (廣田) | G041551400 | 83E | |
| | | H II c | (藤井) | G041551360 | 83G | | S II c | (高橋) | G041551410 | 83C | |
| | | H II d | (山口) | G041551370 | 語1 | | S II d | (辻) | G041551420 | 83L | |
| | | H II e | (津田) | G041551380 | 語5 | | S II e | (山口) | G041551430 | 語1 | |
| | AE: TOEFL II | 全 | (川端) | G041990010 | 語4 | S II f | (津田) | G041551440 | 語5 | | |
| | | | | | | S II g | (藤井) | G041551450 | 83G | | |
| | | | | | | AE: TOEIC | 全 | (川端) | G041970020 | 語4 | |
| | | | | | | ドイツ語特修6 | 全II~IV | (竹内) | G042790010 | 語2 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 健康・ スポーツ 科学 科目 | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | | |
| | 健康運動科学実験実習1 | 1 | 渡辺 | G090320010 | (220B) | 健康運動科学実験実習1 | 1 | 横山 | G090320020 | 210 | |
| | テニ | ス | 1 | (松原) | G090220050 | (842) | テニ | ス | 1 | (松原) | G090220060 |
| | | | | | | バスケットボールI | 1 | 荻田 | G090240060 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

後
期

| 区分 | 3 時 限 (13:20~15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15~16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10~18:50) | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------|---------------------------------|------------|------------|--------------------------|---------------------|------------|------------|------------|------|---------------------|-----|-----|-----|---|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | 教育と発達 の心理学(演習) | 全 | 西垣 | G019880010 | 84A | 家族と社会 | 全 | (佐々木) | G012230010 | 813 | | | | | |
| | 現代社会と 大学(演習) | 全 | 飯吉 | G019790010 | 85A | データから見る 大阪市大(演習) | 全 | [平] | G019940010 | 情2 | | | | | |
| | 日本の近代文学 | 全 | 奥野 | G017180010 | 811 | 環境と経済 | 全 | 除本 | G010090010 | 810 | | | | | |
| | 教育と文化 | 全 | 柏木 | G012070010 | 831 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | プログラミング入門 | 全 | 大西 | G013091050 | 情4 | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 基礎物理化学 A | SI(数・ 物・生・地) TI(情・建) | (麻田) | G034010050 | 814 | | | | | | | | | | |
| | 基礎化学実験 I | SI化 TII(機) SI(選) TI(電) | 篠田他 | G034120040 | 実 401 | | | | | | | | | | |
| | 生物学実験 B | TI化 HI食 | 水野他 | G035100010 | 実 301 | | | | | | | | | | |
| | 地球学実験 B | SI地 S低(数・ 物・化・生) | 原口他 | G036080010 | 実 007 | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | College English VI | E II a (菊池) | G041551460 | 83G | College English VI | L II a 田中孝 | G041551540 | 83C | C E V 全「再」 | [池端] | G041541610 | 83G | | | |
| | | E II b 山崎 | G041551470 | 83H | | L II b (長嶺) | G041551550 | 語5 | | | | | | | |
| | | E II c (荒木) | G041551480 | 83J | | L II c (荒木) | G041551560 | 83J | | | | | | | |
| | | E II d (辻) | G041551490 | 83L | | L II d (中村) | G041551570 | 83D | | | | | | | |
| | | E II e (フィジー) | G041551500 | 83K | | L II e (菊池) | G041551580 | 83G | | | | | | | |
| | | E II f (中村) | G041551510 | 83D | | L II f [池端] | G041551590 | 83H | | | | | | | |
| | | E II g (長嶺) | G041551520 | 語5 | | L II g (フィジー) | G041551600 | 83K | | | | | | | |
| | | E II h (高橋) | G041551530 | 83C | | | | | | | | | | | |
| | AE: Writing | 全 | [Chen] | G041570020 | 語1 | | | | | | | | | | |
| | ドイツ語特修 4 | 全II~IV | (竹内) | G042770010 | 語2 | | | | | | | | | | |
| フランス語特修 6 | 全II~IV | [ルイス] | G043760010 | 語3 | | | | | | | | | | | |
| 中国語特修 8 | 全II~IV | 張 | G044940010 | 833 | | | | | | | | | | | |
| 朝鮮語応用 2A | 全 I | [金静] | G046630010 | 81A | 朝鮮語応用 2 B | 全 II | [金静] | G046640010 | 81A | | | | | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | (健康・スポーツ科学講義) | 全 | | | (健康・スポーツ科学講義) | 全 | | | | | | | | | |
| | 健康運動科学 | 渡辺 | G051101030 | 813 | スポーツ実践科学 | 荻田 | G051301030 | 816 | | | | | | | |
| | 体力トレーニング科学 | 今井 | G051201030 | 812 | 健康運動科学 | 横山 | G051101040 | 815 | | | | | | | |
| | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | | | | | | | | | | | |
| | タグラグビー 1 | 鈴木 | G090200050 | (841) | (健康・スポーツ科学実習) | 全 | | | | | | | | | |
| | テニス 2 | (松原) | G090230010 | (842) | タグラグビー 1 | 鈴木 | G090200060 | (841) | | | | | | | |
| | バドミントン 1 | (正岡) | G090260030 | | テニス 2 | (松原) | G090230020 | (842) | | | | | | | |
| フィジカルフィットネス エクササイズ I | (渡部) | G090410020 | | バドミントン 1 | (正岡) | G090260040 | | | | | | | | | |

後
期

金曜日

| 区分 | 1 時 限 (8:55~10:35) | | | | | 2 時 限 (10:50~12:30) | | | | |
|-------------------------------------|--------------------|-----|------|------------|-----|---------------------|-----|-------|------------|-----|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 |
| 総合 教育 科目 | 部落差別の成立と展開 | 全 | 廣岡 | G014120010 | 810 | グローバル化と人権 | 全 | (川越) | G014250010 | 815 |
| | | | | | | 障がい者と人権Ⅱ | 全 | (松波) | G014141010 | 811 |
| | | | | | | ジェンダーと現代社会Ⅱ | 全 | 古久保他 | G014190010 | 813 |
| | | | | | | エスニック・スタディ(演習) | 全 | 朴 | G014740010 | 85A |
| | | | | | | 平和と人権 | 全 | 新ヶ江他 | G014760010 | 812 |
| | | | | | | 部落解放のフロンティア | 全 | [齋藤]他 | G014110010 | 810 |
| 基礎 教育 科目 | 基礎文章力 向上セミナーS | S I | (佐伯) | G038010020 | 83K | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 健康・ スポ ーツ 科 学 科 目 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

後
期

| 区分 | 3 時 限 (13:20~15:00) | | | | | 4 時 限 (15:15~16:55) | | | | | 5 時 限 (17:10~18:50) | | | | | |
|---|---------------------|---------|---------------------------------|------------|------------|---------------------|---|-------|------------|-----|------------------------------------|--------|------|------------|-----|--|
| | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | 科 目 | クラス | 担 当 | コード | 室 | |
| 総合 教育 科目 | 都市・地域政策 | 全 | 吉田隆之 | G010170010 | 実階 | 人権と多様性の研究(演習) | 全 | [齋藤]他 | G019750010 | 85A | 大阪の自然 | 全 | 三田村他 | G010530010 | 810 | |
| | 都市の経済とビジネス | 全 | 佐野 | G010670010 | 811 | | | | | | 法と社会 | 全 | 松倉他 | G012140010 | 822 | |
| | 文化と社会の心理 | 全 | (田端) | G011190010 | 810 | 現代都市論 | 全 | 高野 | G010690010 | 811 | 生命と環境 | 全 | 増井 | G010940010 | 813 | |
| | | | | | | 社会と統計 | 全 | 藤井 | G013140010 | 813 | 社会と会計 | 全(商以外) | 廣瀬 | G019831010 | 811 | |
| | | | | | | 市大都市研究の最前線 | 全 | 全他 | G010140010 | 812 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 情報基礎 | 全 | [荒井] | G013120120 | 情2 | | | | | | | | | | | |
| | プログラミング入門 | 全 | 永田 | G013091060 | 情4 | | | | | | | | | | | |
| 基礎 教育 科目 | 図形科学II | T I(電) | 小林 | G037020020 | 情3 | 応用数学 C | S II(物・化・生・地) T II(機・電・情・化・建) T III(都) H II(環) | [伊達山] | G031130010 | 822 | 図形科学 II | T I(都) | 小林 | G037020030 | 情3 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 基礎物理学 II | S I 物(数・化・生・地) | 浜端 | G032020010 | 830 | この科目は月/1の基礎物理学IIとペア科目のため、両方を履修すること | | | | | |
| | | | | | T I(機) | | | 竹内 | G032020020 | 831 | | | | | | |
| | | | | | T I(電) | | | [寺本] | G032020030 | 821 | | | | | | |
| | | 入門物理学実験 | S 低(数・化・生・地) H I食(環) | 鐘本他 | G032130010 | 実201 | | | | | | | | | | |
| | | 生物学実験B | T I 化 S I 生(地) S 低(数・物・化) | 水野他 | G035100020 | 実301 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外国 語 科 目 | ドイツ語応用2A | J I a | (江川) | G0426303A0 | 844 | ドイツ語応用2A | L I a | (大森) | G0426304A0 | 843 | | | | | | |
| | | J I b | (大森) | G0426303B0 | 843 | ドイツ語応用2A | L I b | (中村) | G0426304B0 | 848 | | | | | | |
| | ドイツ語特修8 | 全II~IV | (中村) | G042810010 | 848 | ドイツ語特修10 | 全II~IV | (江川) | G042830010 | 844 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | フランス語応用2A | J I | (藤澤) | G043630030 | 語2 | フランス語応用2A | L I a | (大山) | G0436304A0 | 833 | | | | | | |
| | フランス語特修8 | 全II~IV | (藤本) | G043780010 | 832 | フランス語応用2A | L I b | (藤本) | G0436304B0 | 832 | | | | | | |
| | | | | | | フランス語特修10 | 全II~IV | (藤澤) | G043800010 | 語2 | | | | | | |
| | 中国語応用2A | J I a | (趙) | G0446303A0 | 841 | 中国語応用2A | L I a | (范) | G0446304A0 | 語3 | | | | | | |
| | | J I b | (馮) | G0446303B0 | 845 | 中国語応用2A | L I b | (馮) | G0446304B0 | 845 | | | | | | |
| | 中国語特修10 | 全II~IV | (范) | G044960010 | 語3 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ロシア語特修4 | 全II~IV | (マカワ) | G045740010 | 84A | ロシア語応用2A | 全 I | (マカワ) | G045630010 | 84A | | | | | | |
| | 日本語 3 B | 全 | (高坂) | G047160010 | 835 | | | | | | | | | | | |
| 健康・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

後
期

履修科目時間割（控）

履修登録した科目は必ず控えておくこと

前 期

| 時限 曜日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------|---|---|---|---|---|
| 月 | | | | | |
| 火 | | | | | |
| 水 | | | | | |
| 木 | | | | | |
| 金 | | | | | |

後 期

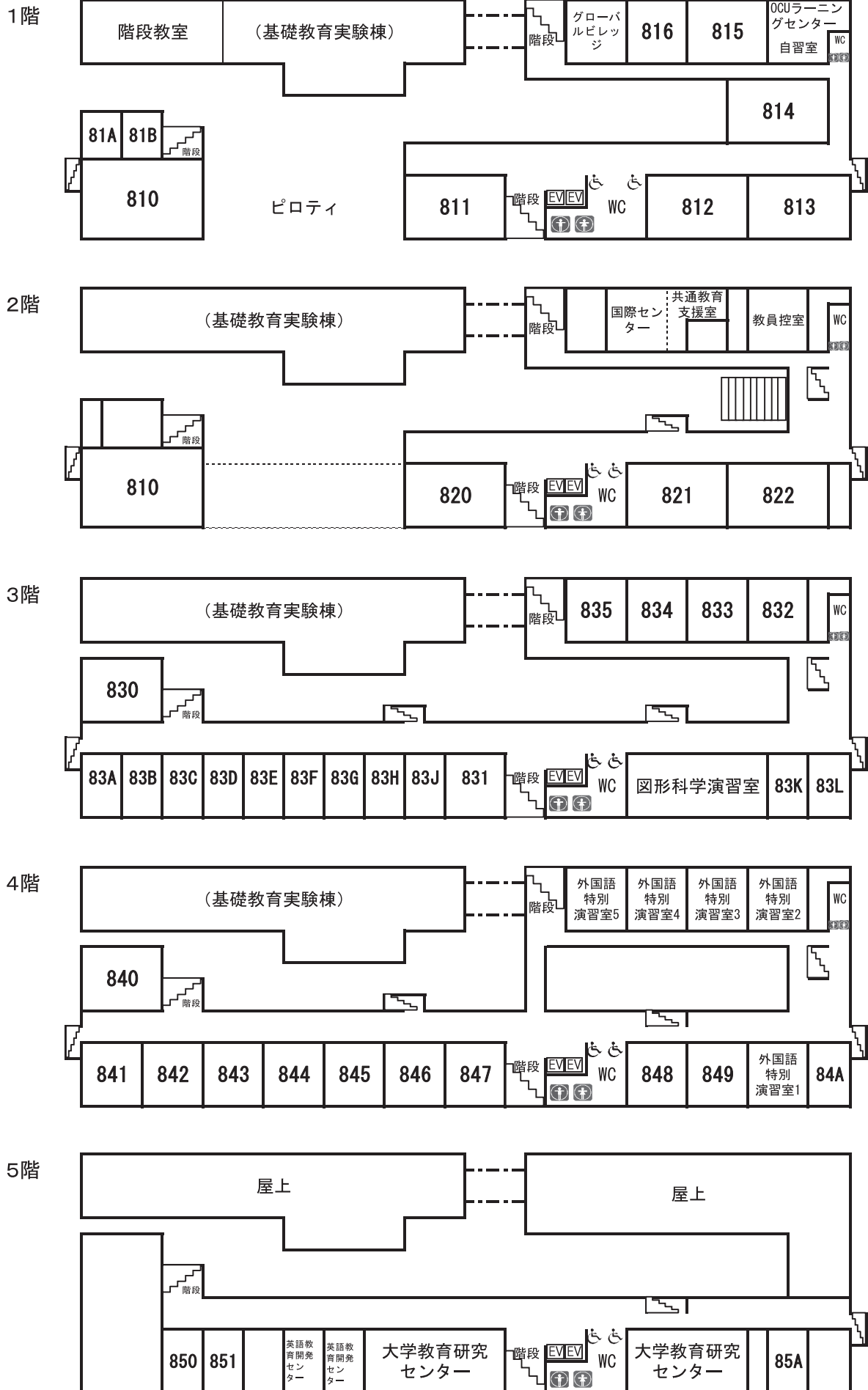
| 時限 曜日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------|---|---|---|---|---|
| 月 | | | | | |
| 火 | | | | | |
| 水 | | | | | |
| 木 | | | | | |
| 金 | | | | | |

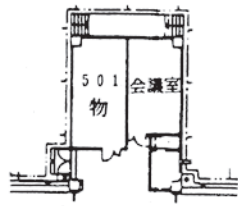
集中講義

| | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | |
| | | | | | |

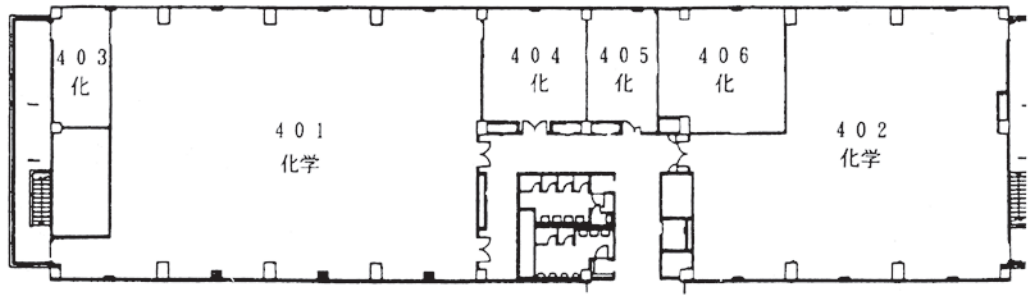
V 教室等施設配置図

全学共通教育棟 教室配置図





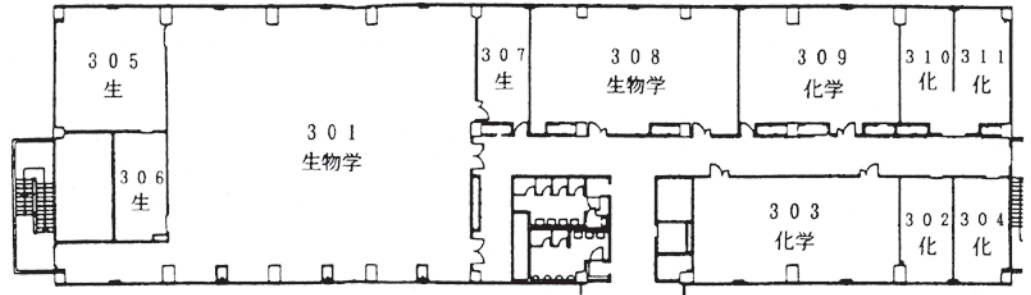
5階



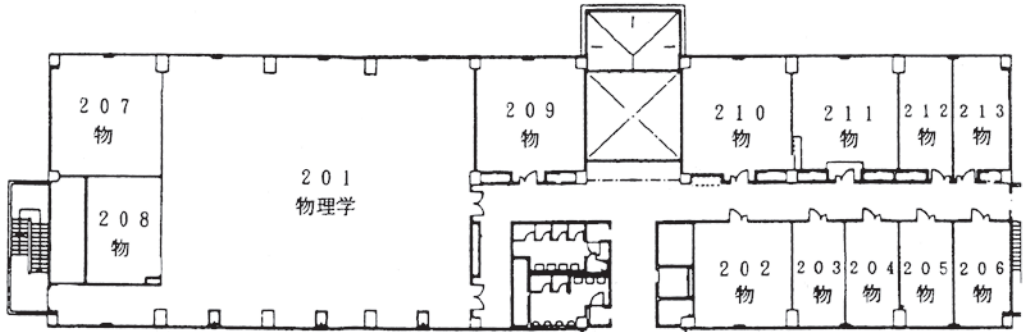
4階

基礎教育実験棟

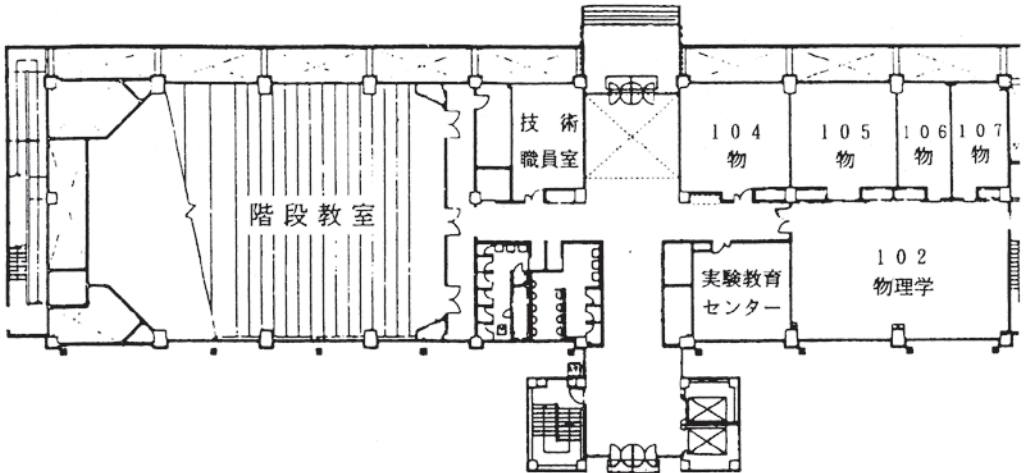
3階



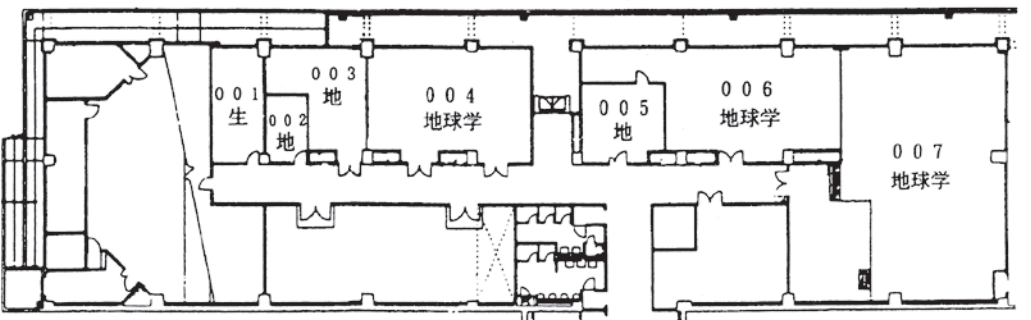
2階



1階

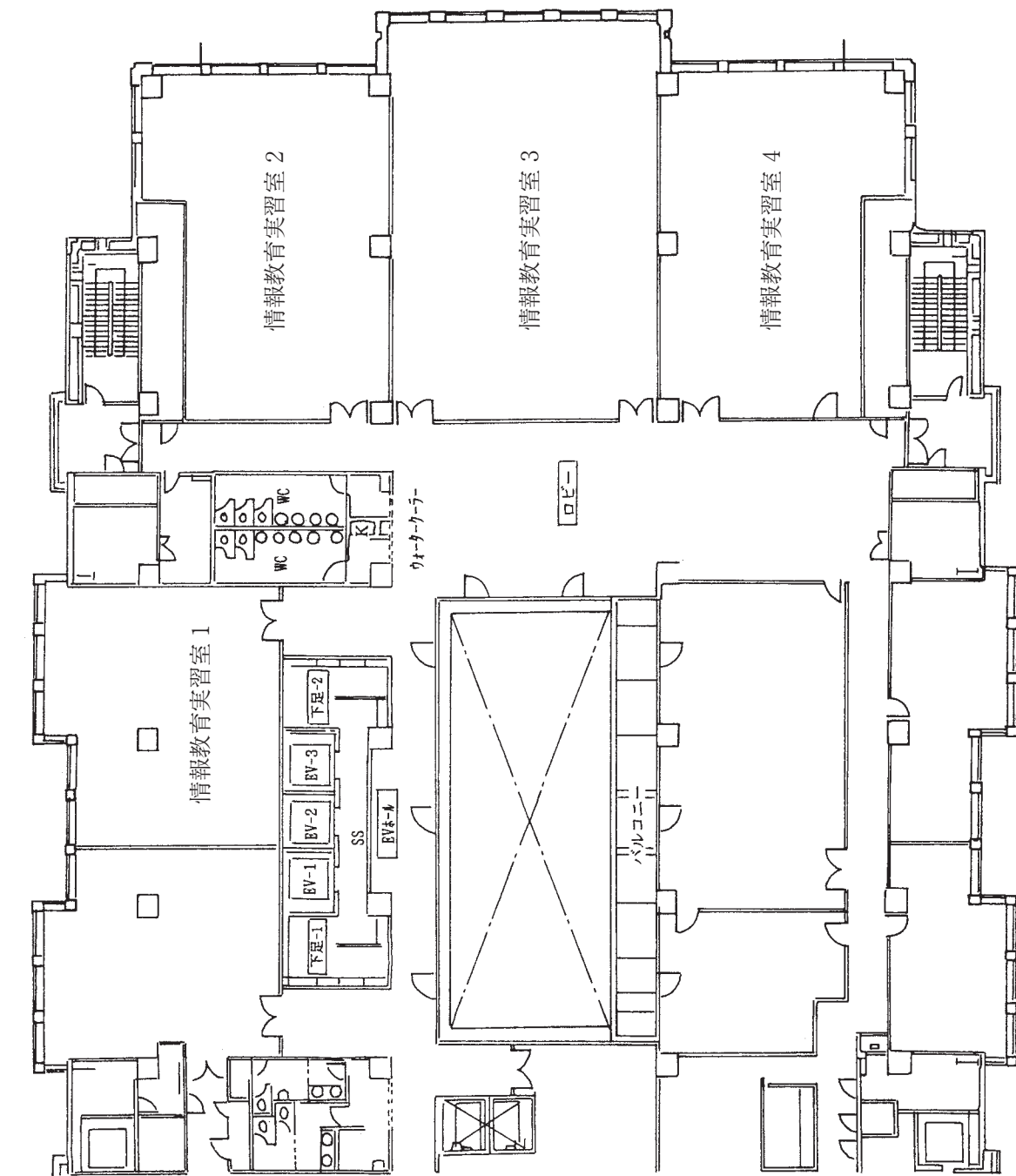


地下1階



(1階以外はエレベーター及び階段部分を省略した。
男子、女子、身障者用の便所は地階から4階の各階にある。)

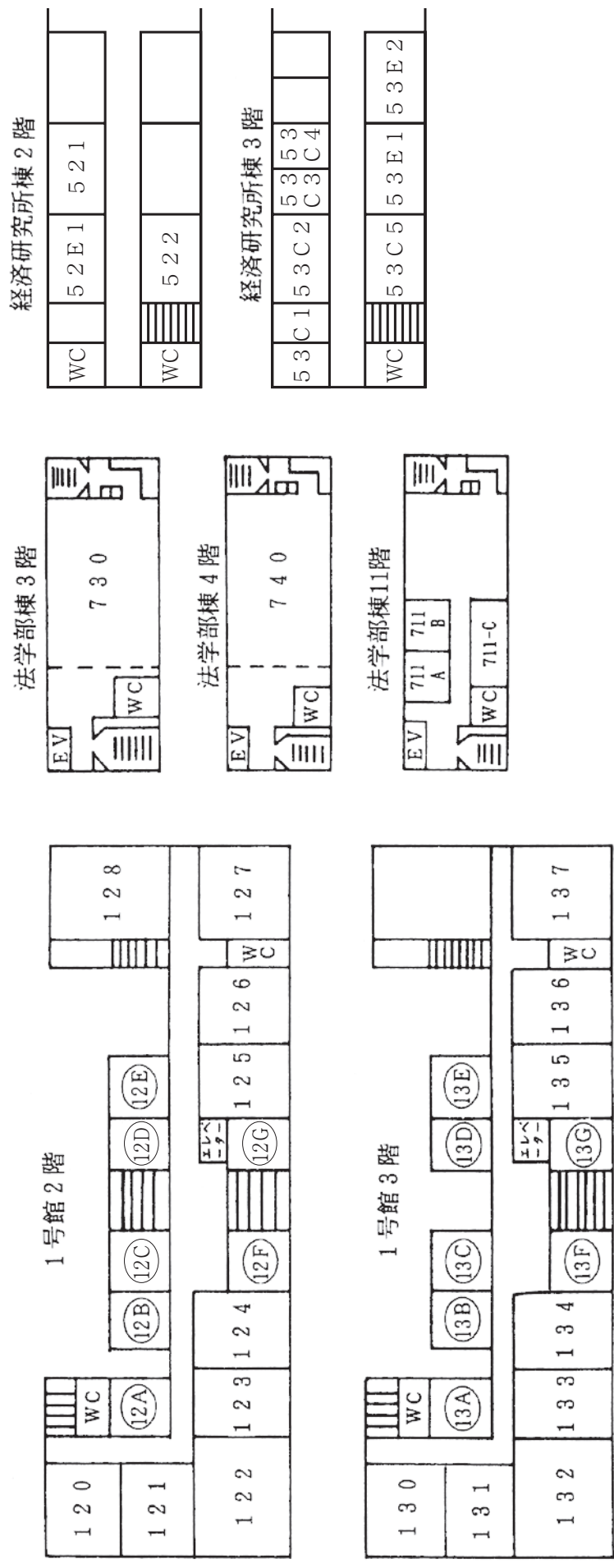
学術情報総合センター 9F



(西側省略)



本館地区各教室見取図



VI 学 則

大阪市立大学学則

〔制定 平成18年4月1日規程第1号〕
〔最近改正 平成30年10月31日規程第135号〕

第1章 総則

(目的)

第1条 大阪市立大学（以下「大学」という。）は、学術研究の中心として深く専門の学芸を研究し、かつ、学校教育法（昭和22年法律第26号）の規定に従い高い学問的教養を授けるとともに、人格の向上を図ることを目的とする。

2 学部、学科ごとの人材の養成に関する目的その他の

教育研究上の目的については、別に定める。

(学部等)

第2条 大学の学部（医学部を除く。）、学科、入学定員、第3年次編入学定員（第11条及び第12条の規定による編入学の定員をいう。）及び収容定員は、次のとおりとする。

| 学部 | 学科 | 第1部 | | |
|-------|----------|----------|-----------|----------|
| | | 入学定員 | 第3年次編入学定員 | 収容定員 |
| 商学部 | 商学科 | 名 170 | 名 | 名 680 |
| | 公共経営学科 | 65 | | 260 |
| | 計 | 235 | | 940 |
| 経済学部 | 経済学科 | 220 | | 880 |
| 法学部 | 法学科 | 165 | 5 | 670 |
| 文学部 | 哲学歴史学科 | 32 | 3 | 134 |
| | 人間行動学科 | 56 | 3 | 230 |
| | 言語文化学科 | 67 | 4 | 276 |
| | 計 | 155 | 10 | 640 |
| 理学部 | 数学科 | 24 | | 96 |
| | 物理学科 | 33 | | 132 |
| | 化学科 | 42 | 3 | 174 |
| | 生物学科 | 31 | | 124 |
| | 地球学科 | 18 | | 72 |
| | 計 | 148 | 3 | 598 |
| 工学部 | 機械工学科 | 56 | | 224 |
| | 電子・物理工学科 | 42 | | 168 |
| | 電気情報工学科 | 48 | | 192 |
| | 化学バイオ工学科 | 56 | | 224 |
| | 建築学科 | 34 | | 136 |
| | 都市学科 | 50 | | 200 |
| | 計 | 286 | | 1,144 |
| 生活科学部 | 食品栄養科学科 | 35 | | 140 |
| | 居住環境学科 | 43 | | 172 |
| | 人間福祉学科 | 45 | | 180 |
| | 計 | 123 | | 492 |
| 合計 | | 1,332 | 18 | 5,364 |

- 2 医学部の学科、入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

| 学科 | 入学定員 | 収容定員 |
|------|------|------|
| | 名 | 名 |
| 医学科 | 95 | 570 |
| 看護学科 | 55 | 220 |
| 合計 | 150 | 790 |

- 3 学部に別表に掲げる講座又は学科目を置く。
- 4 大学に教育推進本部、学術・研究推進本部、地域貢献推進本部、国際化戦略本部及び入試本部を置く。
- 5 大学に学術情報総合センター、文化交流センター、都市健康・スポーツ研究センター、人権問題研究センター、大学教育研究センター、英語教育開発センター、都市研究プラザ、情報基盤センター、国際センター、地域連携センター、人工光合成研究センター、健康科学イノベーションセンター、都市防災教育研究センター、URAセンター、入試センター、複合先端研究機構、数学研究所及び南部陽一郎物理学研究所を置く。
- 6 理学部に附属植物園を、医学部に附属病院及び附属刀根山結核研究所を置く。
- 7 この規則に定めるもののほか、教育推進本部、学術・研究推進本部、地域貢献推進本部、国際化戦略本部及び入試推進本部並びに学術情報総合センター、文化交流センター、都市健康・スポーツ研究センター、人権問題研究センター、大学教育研究センター、英語教育開発センター、都市研究プラザ、情報基盤センター、国際センター、地域連携センター、人工光合成研究センター、都市防災教育研究センター、URAセンター、健康科学イノベーションセンター、複合先端研究機構、数学研究所、理学部附属植物園、医学部附属病院及び医学部附属刀根山結核研究所については、別に定める。

(大学院)

第3条 大学に大学院を置く。

- 2 大学院については、別に定める。

(学年)

第4条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

(学期)

第5条 学年を分けて次の2学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

- 2 学長は、特別の事情があると認めるときは、前項の学期の開始日及び終了日を変更することができる。

(休業日)

第6条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日及び土曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）

に規定する休日

(3) 春季休業 3月20日から4月6日まで

(4) 夏季休業 8月5日から9月15日まで

(5) 冬季休業 12月23日から翌年1月7日まで

(6) その他学長が必要と認めた日

- 2 学長は、特別の事情があると認めるときは、前項の休業日を取りやめ、又は変更することができる。

第2章 学生

第1節 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第7条 修業年限は、4年とする。ただし、医学部医学科の修業年限は、6年とする。

- 2 前項の規定にかかわらず、第11条又は第12条の規定に基づき入学した者の修業年限については、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。
- 3 第1項の規定にかかわらず、第23条の2の規定に基づき長期にわたる教育課程の履修を認められた者（以下「長期履修学生」という。）の修業年限については、当該履修を許可された年限とする。

(在学年限)

第8条 在学年限は、8年とする。ただし、医学部医学科の在学年限は、11年とする。

- 2 前項の規定にかかわらず、第11条又は第12条の規定に基づき入学した者の在学年限については、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。

第2節 入学、転学部、転学科、留学、退学、休学及び除籍

(入学の時期)

第9条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、再入学については、この限りでない。

(入学)

第10条 大学に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、所定の入学試験に合格した者でなければならない。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者

(3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5) 文部科学大臣の指定した者

(6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科

学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験又は同規則による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による資格検定に合格した者

- (7) 大学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- 2 大学において教育を受ける目的をもって入国する外国人が入学を願い出たときは、前項の規定による入学試験に代えて教授会における選考によることができる。
- 3 第1項各号のいずれかに該当し、かつ、大学において別に定める入学資格を有する者が入学を願い出たときは、同項の規定による入学試験に代えて教授会における選考によることができる。
- 4 第1項の入学試験に合格した者並びに第2項及び第3項により選考された者に対し、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可する。

第11条 次の各号のいずれかに該当する者で、法学部第1部、文学部第1部又は理学部化学科の第3年次への編入学を志願するものについては、教授会が選考し、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可することができる。

- (1) 大学又は修業年限4年以上の他の大学に2年以上在学した者で、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで定める単位を修得しているもの若しくはこれと同等以上の学力があると学部長が認めるもの
- (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- (3) 大学又は修業年限4年以上の他の大学を卒業した者
- (4) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (5) 外国において、第3号に相当する学校教育における課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)
- (7) 外国において、第3号に相当する学校教育における課程を修了した者
- (8) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条第1項の表の上欄に掲げる従前の規定による学校の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者(同条第2項又は第3項の規定により、これらの学校の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者とみなされる者を含む。)で学部長が定めるもの

第12条 前条に定めるもののほか、次の各号のいずれかに該当する者で、編入学を志願するものについては、欠員のある場合に限り、教授会が選考し、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可することができる。

- (1) 大学又は修業年限4年以上の他の大学に2年以上在学した者で、教授会の審議を経て、学部長がその

意見を聴いたうえで定める単位を修得しているもの若しくはこれと同等以上の学力があると学部長が認めるもの

- (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- (3) 大学又は修業年限4年以上の他の大学を卒業した者
- (4) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (5) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)
- (6) 高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)
- (7) 外国において、第3号に相当する学校教育における課程を修了した者
- (8) その他大学又は修業年限4年以上の他の大学を卒業した者と同等以上の学力があると学部長が認める者

2 学長は、第15条第1項の規定により退学し、又は第17条第2項第1号若しくは第2号の規定により除籍された者が再入学を願い出たときは、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえでこれを許可することができる。ただし、再入学の願い出は、退学又は除籍の日から3年以内に限る。

(転学部及び転学科)

第13条 本学の他学部に転学部を志願する者があるときは関係学部の教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえでこれを許可することができる。

- 2 転学科を志願する者があるときは、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえでこれを許可することができる。
- 3 本条に定めるもののほか転学部及び転学科について必要な事項は、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。

(留学)

第14条 外国の大学(外国の短期大学を含む。以下同じ。)に留学することを願い出た者については、教育上有益と認められるときは、当該学部教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで、その大学と協議し、これを許可することができる。

- 2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない事由により外国の大学と事前に協議を行うことが困難な場合には、これを欠くことができる。
- 3 留学の期間は、在学年数に算入する。

(退学及び休学)

第15条 病気その他やむを得ない事情のため退学しよう

とする者については、本人の願い出により、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで退学を許可することができる。

- 2 病気その他やむを得ない事情のため原則として2月以上にわたって学修することができない者については、本人の願い出により、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで休学を許可することができる。
- 3 前項の規定による休学の願い出は、学年ごとに行わなければならない。
- 4 病気のため療養を必要とすると認められる者については、学部長の申請により、学長が休学を命ずることができる。ただし、事前に、時宜によっては事後に、教授会の審議を経て、その意見を聴かなければならない。
- 5 休学の期間は、通算して4年を超えることはできない。
- 6 休学期間は、在学年数に算入しない。

(復学)

第16条 休学期間中にその事由が消滅した者については、本人の願い出により、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで復学を許可することができる。

(除籍)

第17条 第8条に定める在学年限内に成業することのできない者は、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで除籍する。

2 次の各号のいずれかに該当する者は、教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで除籍することがある。

- (1) 授業料を納付しない者
- (2) 大阪市立大学の授業料等に関する規則第5条第2項の規定に基づき入学料の徴収を猶予され、なお理事長の指定する日までに入学料を納付しない者、又は入学後同規則第7条第4項に定める納付をしない者
- (3) 病気その他の事由により成業の見込みのない者
- (4) 教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める期間内に所定の単位を修得しない者
- (5) 第15条第5項に定める休学期間を満了してなお就学できない者

第3節 教育課程

(教育課程の編成方針)

第18条 教育課程は、大学、学部及び学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を第19条第1項及び第2項に定める区分に従って開設し、体系的に編成するものとする。

2 教育課程の編成にあたっては、学部及び学科等の専攻に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性をか

養するよう適切に配慮するものとする。

(副専攻)

第18条の2 前条第1項により編成する教育課程として、特定の課題に関する科目で構成する教育課程(副専攻)を開設し、その学習成果を認定することができる。

(授業科目及び単位数)

第19条 大学において開設する授業科目は、全学共通科目、専門教育科目、教職に関する科目及び副専攻科目とする。

- 2 全学共通科目は、総合教育科目、基礎教育科目、外国語科目及び健康・スポーツ科学科目に区分する。
- 3 前2項に定めるもののほか、各授業科目及びその単位数については、全学共通科目履修規程、各学部履修規程及び副専攻規程で定める。

(履修方法)

第20条 学生(医学部医学科の学生を除く。)は、全学共通科目及び専門教育科目を合計して124単位以上を修得しなければならない。

- 2 医学部医学科の学生は、医学部医学科履修規程で定める単位数以上の全学共通科目を修得するとともに、同規程で定めるところにより、専門教育科目を履修して試験に合格しなければならない。
- 3 第1項の規定にかかわらず、学部長は、教育上必要があると認めるときは、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、同項の単位数を増加することができる。
- 4 前3項の規定にかかわらず、第11条又は第12条の規定に基づき入学した者に係る履修方法については、教授会の審議を経て、学部長がその意見を聴いたうえで定める。

(国内の他の大学等の授業科目の履修)

第21条 学生が国内の他の大学(国内の短期大学を含む。以下同じ。)の授業科目を履修することが教育上有益と認められるときは、当該学部教授会の審議を経て、学長がその意見を聴いたうえで、その大学と協議し、これを承認することができる。

2 第14条及び前項の規定により修得した授業科目及び単位数については、30単位を超えない範囲で、これを大学において修得したものとみなすことができる。

(大学以外の教育施設等における学修)

第22条 学長は、教育上有益と認めるときは、学生の行う学修で文部科学大臣が定めるものを、大学における授業科目の履修とみなすことができる。

- 2 学部長は、前項の規定により大学における授業科目の履修とみなす学修に対し、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、単位を与えることができる。
- 3 前項の規定により与えることのできる単位数は、前

条第2項の規定により修得したものとみなす単位数と合わせて30単位を超えないものとする。

(既修得単位等の認定)

第23条 学部長は、教育上有益と認めるときは、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、既修得単位(大学の第1年次に入学した者が当該入学前に大学、国内の他の大学又は外国の大学において修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)をいう。)を、当該入学後大学において修得したものとみなすことができる。ただし、修業年限を短縮することはできない。

2 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、大学における授業科目の履修とみなすことができる。

3 学部長は、前項の規定により大学における授業科目の履修とみなす学修に対し、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、単位を与えることができる。ただし、修業年限を短縮することはできない。

4 第1項又は前項の規定により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、合わせて30単位を超えないものとする。

第23条の2 学長は、別に定めるところにより、学生が、職業を有している等の事情により、第7条第1項に規定する修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる。

(その他)

第24条 本節に定めるもののほか、履修方法、単位の計

算方法及び学習の評価方法については、全学共通科目履修規程及び各学部履修規程で定める。

第4節 卒業の認定

(卒業の認定及び学位の授与)

第25条 大学に所定の期間在学して、所定の授業科目を履修し、所定の単位を修得し、所定の卒業資格を得た者に対し、学長は、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで卒業を認定する。

2 学長は、前項の規定により卒業を認定した者に対し、教授会の審議を経て、その意見を聴いたうえで、次の区分に従って学士の学位を授与する。

- 商学部 学士(商学)
- 経済学部 学士(経済学)
- 法学部 学士(法学)
- 文学部 学士(文学)
- 理学部 学士(理学)
- 工学部 学士(工学)
- 医学部
 - 医学科 学士(医学)
 - 看護学科 学士(看護学)
 - 生活科学部 学士(生活科学)

第5節 教員免許

(教員免許)

第26条 教員の免許状授与の所要資格を取得することのできる学部・学科は、次のとおりとする。

| 学部 | 学科 | 免許教科 | 免許状の種類 |
|------|--------|----------|-------------|
| 商学部 | 商学科 | 社会 | 中学校教諭1種免許状 |
| | | 地理歴史 | 高等学校教諭1種免許状 |
| | | 公民 商業 | |
| | 公共経営学科 | 商業 | 高等学校教諭1種免許状 |
| 経済学部 | 経済学科 | 社会 | 中学校教諭1種免許状 |
| | | 地理歴史 | 高等学校教諭1種免許状 |
| | | 公民 | |
| 法学部 | 法学科 | 社会 | 中学校教諭1種免許状 |
| | | 地理歴史 | 高等学校教諭1種免許状 |
| | | 公民 | |
| 文学部 | 哲学歴史学科 | 社会 | 中学校教諭1種免許状 |
| | | 地理歴史 | 高等学校教諭1種免許状 |
| | | 公民 | |
| | 人間行動学科 | 社会 | 中学校教諭1種免許状 |
| | | 地理歴史 | 高等学校教諭1種免許状 |
| | | 公民 | |

| | | | |
|-------|----------|-----------------------------------|-------------------------------|
| | 言語文化学科 | 国語 中国語許 英語 ドイツ語 フランス語 | 中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状 |
| 理学部 | 数学科 | 数学 | 中学校教諭 1 種免許状 |
| | 物理学科 | 理科 | 高等学校教諭 1 種免許状 |
| | 化学科 | | |
| | 生物学科 | | |
| | 地球学科 | | |
| 工学部 | 機械工学科 | 工業 | 高等学校教諭 1 種免許状 |
| | 電子・物理工学科 | | |
| | 電気情報工学科 | | |
| | 化学バイオ工学科 | | |
| | 建築学科 | | |
| | 都市学科 | | |
| 生活科学部 | 食品栄養科学科 | 家庭 | 中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状 |
| | | | 栄養教諭 1 種免許状 |
| | 居住環境学科 | 家庭 | 中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状 |

2 前項に定めるもののほか、教員の免許状授与に係る基礎資格及び単位の修得方法等については、学長が別に定めるところによる。

第 6 節 賞罰

(表彰)

第27条 品性学力ともに優秀な者、又は篤行のあった者はこれを表彰する。

(懲戒)

第28条 学則その他の規定又は命令に違反した者、大学の秩序を乱した者その他学生の本分にもとると認められる者は、懲戒委員会の議決を経て学長が懲戒する。

- 2 懲戒委員会の組織は、教育研究評議会で定める。
- 3 懲戒処分は、訓告、停学及び退学の 3 種とする。

第 3 章 科目等履修生及び研修生

(科目等履修生)

第29条 特定の授業科目の履修を志願する者がいるときは、教授会、都市健康・スポーツ研究センター教員会議、人権問題研究センター研究員会議又は大学教育研究センター研究員会議が選考し、学長がその意見を聴いたうえで科目等履修生として入学を許可することが

ある。

(特別履修学生)

第30条 学長は、国内の他の大学又は外国の大学との協議に基づき、その大学の学生が、大学の授業科目を履修することを認めることができる。

- 2 前項の規定により大学の授業科目の履修を認められた学生を特別履修学生と称する。
- 3 第 1 項の規定にかかわらず、やむを得ない事情により外国の大学と事前に協議を行うことが困難なときは、これを欠くことができる。

(研修生)

第31条 公の機関又は団体等から、その所属の職員につき、学修題目を定めて研修を願い出たときは、教授会又は都市健康・スポーツ研究センター教員会議が選考し、学長がその意見を聴いたうえで入学を許可することができる。

- 2 前項の規定により入学を許可された者を研修生とする。

(その他)

第32条 本章に定めるもののほか、科目等履修生及び研修生について必要な事項は学長が別に定める。

第4章 授業料その他の納付金

(納付金)

第33条 納付金の額については、別に定める。

(既納付金の還付)

第34条 既納の納付金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合においては、この限りでない。

- (1) 学生に係る入学試験において、出願書類等による選抜を行い、その合格者に限り学力検査その他による選抜を行う場合
- (2) 前号のほか公立大学法大阪市立大学（以下「法人」という。）理事長が必要と認めた場合

(減免及び分納)

第35条 休学者に対しては授業料を免除する。ただし、休学した日の前日又は復学した日の属する学期の授業料を納めなければならない。

2 学年の途中で卒業する者、退学する者及び除籍された者は、その日の属する学期の授業料を納めなければならない。

第36条 特別の事情があると認めるときは、授業料の減免若しくは分納又は入学検定料若しくは入学料の減免を許可することがある。

第37条 特別履修学生に対しては、入学検定料及び入学料を免除する。

2 特別履修学生に対しては、国内の他の大学又は外国の大学との協議に基づき、授業料を免除することがある。

(その他)

第38条 本章に定めるもののほか、授業料等の納期その他納付金については別に定めるところによる。

第5章 職員組織

(職員)

第39条 大学に次の職員を置く。

- (1) 学長、副学長、教育推進本部長、学術・研究推進本部長、地域貢献推進本部長、国際化戦略本部長、学部長、副学部長、研究所長、学術情報総合センター所長、病院長、学生担当部長、教務担当部長、入試担当部長
 - (2) 教授、准教授、講師、助教
 - (3) 事務職員、技術職員
 - (4) その他必要な職員
- 2 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。
- 3 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

(組織)

第40条 大学の教育研究の発展に資するため教員組織と

して研究院をおく。

- 2 大学の事務を処理するため、大学に大学運営本部を、医学部に医学部・附属病院運営本部を置く。
- 3 研究院、大学運営本部及び医学部・附属病院運営本部については、別に定める。

第6章 教授会、教育研究評議会等

(教授会等)

第41条 各学部に教授会を、都市健康・スポーツ研究センターに都市健康・スポーツ研究センター教員会議を、人権問題研究センターに人権問題研究センター研究員会議を、大学教育研究センターに大学教育研究センター研究員会議を置く。

- 2 教授会は教授をもって組織する。ただし、教育研究評議会の承認を経て准教授その他の教員を加えることができる。
- 3 都市健康・スポーツ研究センター教員会議、人権問題研究センター研究員会議及び大学教育研究センター研究員会議については、別に定める。

第42条 学部教授会は、次の事項を審議する。

- (1) 研究に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) 学科、課程及び履修方法に関する事項
- (4) 学生の入学、留学、退学、卒業その他学生の身分に関する事項
- (5) 科目等履修生及び研修生に関する事項
- (6) 学部の内規の制定及び改廃に関する事項
- (7) 学校教育法第93条第3項に基づき、学長及び学部長に述べる意見に関する事項
- (8) その他学部における重要事項

2 教授会の議事の手続その他その運営に必要な事項については、別に定める。

(教育研究評議会)

第43条 大学に教育研究評議会を置く。

- 2 教育研究評議会は、次に掲げる職員をもって組織する。
 - (1) 学長
 - (2) 副学長
 - (3) 学長が指名する理事
 - (4) 学長が定める教育研究上重要な組織の長
 - (5) 教育研究評議会が定めるところにより学長が指名する職員
- 3 前項第5号に定める職員を、教育研究評議員と称する。
- 4 教育研究評議員は、大学院の各研究科教授会、都市健康・スポーツ研究センター教員会議又は大学教育研究センター研究員会議において、当該研究科、都市健康・スポーツ研究センター又は大学教育研究センターに所属する常勤教員のうちから選定し、学長がこれを指名する。

第44条 教育研究評議会は、次の事項を審議する。

- (1) 中期目標について大阪市長に対し述べる意見及び年度計画に関する事項のうち、大学の教育研究に関するもの
- (2) 地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）により大阪市長の認可又は承認を受けなければならない事項のうち、大学の教育研究に関するもの
- (3) この規則（法人の経営に関する部分を除く。）及び大阪市立大学大学院学則（法人の経営に関する部分を除く。）の改正並びに教育研究に関する規程の制定及び改廃に関する事項
- (4) 教育研究評議員の任期に関する事項
- (5) 教員の人事に関する方針及び基準に係る事項
- (6) 教員の懲戒処分の審査に関する事項
- (7) 教育課程の編成に関する方針に係る事項
- (8) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
- (9) 学生の入学、卒業又は課程の修了その他学生の在籍に関する方針及び学位の授与に関する方針に係る事項
- (10) 学生の身分に関する重要事項
- (11) 学生の厚生補導に関する事項
- (12) 教授会その他の機関の連絡調整に関する事項
- (13) 教育及び研究の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項
- (14) 前各号に掲げるもののほか、大学における教育研究に関する重要事項

（招集及び議事）

第45条 教育研究評議会は、学長が招集する。

- 2 教育研究評議会に議長を置き、学長をもって充てる。
- 3 議長は、教育研究評議会を主宰する。
- 4 教育研究評議会は、構成員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 5 教育研究評議会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 6 この規則に定めるもののほか、教育研究評議会の運営に必要な事項については、教育研究評議会の議を経て学長が定める。

第7章 雑則

（改正）

第46条 この規則の改正は、法人の経営に関する事項については、公立大学法人大阪市立大学定款（平成16年大阪市議会議決）に定める経営審議会の、法人の経営に関する事項以外の事項については、教育研究評議会の意見を聴いて行うものとする。

（施行の細目）

第47条 この規則の施行について必要な事項は、学長が定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。ただし、第2条第1項の規定（理学部生物学科第1部第3年次編入学定員に係る部分に限る。）については、平成19年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 平成18年度における理学部生物学科第1部第3年次編入学定員については、第2条第1項の規定にかかわらず、2名とする。
- 3 平成18年度及び平成19年度における各学部各学科（工学部機械工学科、電気工学科、建築学科、医学部並びに生活科学部居住環境学科を除く。以下この項において同じ。）の第1部収容定員、文学部、理学部、工学部及び生活科学部の第1部収容定員の合計、全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計、医学部看護学科の収容定員並びに医学部の収容定員の合計については、第2条第1項及び第2項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 各学部各学科の第1部収容定員

| 学部 | 学科 | 平成18年度 | 平成19年度 |
|-------|---------|--------|--------|
| 商学部 | 商学科 | 751 | 775 |
| 経済学部 | 経済学科 | 751 | 775 |
| 法学部 | 法学科 | 612 | 600 |
| 文学部 | 哲学歴史学科 | 120 | 122 |
| | 人間行動学科 | 196 | 200 |
| | 言語文化学科 | 227 | 235 |
| 理学部 | 数学科 | 90 | 93 |
| | 物理学科 | 114 | 119 |
| | 物質科学科 | 62 | 68 |
| | 化学科 | 89 | 97 |
| | 生物学科 | 98 | 108 |
| | 地球学科 | 68 | 71 |
| 工学部 | 応用化学科 | 107 | 109 |
| | 都市基盤工学科 | 56 | 84 |
| | 応用物理学科 | 107 | 109 |
| | 情報工学科 | 100 | 106 |
| | バイオ工学科 | 56 | 84 |
| | 知的材料工学科 | 100 | 106 |
| | 環境都市工学科 | 100 | 106 |
| 生活科学部 | 食品栄養科学科 | 130 | 135 |
| | 人間福祉学科 | 175 | 177 |

(2) 文学部、理学部、工学部及び生活科学部の第1部収容定員の合計

| 学部 | 平成18年度 | 平成19年度 |
|-------|--------|--------|
| | 名 | 名 |
| 文学部 | 543 | 557 |
| 理学部 | 521 | 556 |
| 工学部 | 1,063 | 1,090 |
| 生活科学部 | 477 | 484 |

(3) 全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計

| 平成18年度 | 平成19年度 |
|--------|--------|
| 名 | 名 |
| 4,718 | 4,836 |

(4) 医学部看護学科の収容定員

| 平成18年度 | 平成19年度 |
|--------|--------|
| 名 | 名 |
| 160 | 230 |

(5) 医学部の収容定員の合計

| 平成18年度 | 平成19年度 |
|--------|--------|
| 名 | 名 |
| 640 | 710 |

4 平成18年度から平成20年度までの各年度における商学部、経済学部、法学部及び文学部各学科の第2部収容定員、文学部の第2部収容定員の合計並びに商学部、経済学部、法学部及び文学部の第2部収容定員の合計については、第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

| 学部 | 学科 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|
| | | 名 | 名 | 名 |
| 商学部 | 商学科 | 250 | 225 | 200 |
| 経済学部 | 経済学科 | 280 | 270 | 260 |
| 法学部 | 法学科 | 240 | 210 | 180 |
| 文学部 | 哲学歴史学科 | 36 | 24 | 12 |
| | 人間行動学科 | 42 | 28 | 14 |
| | 言語文化学科 | 42 | 28 | 14 |
| | 人文学科 | 60 | 90 | 120 |
| | 計 | 180 | 170 | 160 |
| 合計 | | 950 | 875 | 800 |

5 この規則の施行の際、現に工学部に在学する者（平成17年3月31日までに工学部土木工学科及び生物応用化学科に入学した者に限る。）については、第2条第1項、第26条第1項及び別表の規定にかかわらず、法人の設立前の大阪市立大学学則（昭和30年大阪市規則第18号。以下「廃止前の市規則」という。）における当該規定の取扱いを準用する。

6 この規則の施行の際、現に商学部、経済学部、法学部及び文学部の第2部に在学する者（平成17年3月31日までに入学した者に限る。）については、第2条第

1項、第7条、第8条及び第26条第1項の規定にかかわらず、廃止前の市規則における当該規定の取扱いを準用する。

7 平成11年3月31日までに入学した者に係る授業料の額は、第33条第1項の規定にかかわらず、廃止前の市規則における当該規定の取扱いを準用する。

附 則（平成18年11月21日規程第173号）
この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成18年12月19日規程第184号）
この規則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、第2条の改正規定は、平成18年12月19日から施行する。

附 則（平成19年3月20日規程第14号）
（施行期日）

- この規則は、平成19年4月1日から施行する。
（経過措置）
- この規則の施行の際、現に生活科学部に在学する者（平成19年3月31日までに生活科学部人間福祉学科に入学した者に限る。）については、この規則による改正前の大阪市立大学学則第26条第1項の規定は、なおその効力を有する。

附 則（平成19年7月24日規程第72号）
（施行期日）

- この規則は、平成19年10月1日から施行する。
（経過措置）
- この規則の施行の際、現に医学部に在学する者（平成19年9月30日までに医学部医学科に入学した者に限る。）については、この規則による改正前の大阪市立大学学則別表の規定は、なおその効力を有する。

附 則（平成20年3月18日規程第14号）
この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年7月29日規程第86号）
この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成21年3月27日規程第15号）
（施行期日）

- この規則は、平成21年4月1日から施行する。
（経過措置）
- 平成21年度から平成23年度までの各年度における理学部物理学科、物質科学科、化学科、生物学科及び地球学科の第1部収容定員、理学部の第1部収容定員の合計、工学部機械工学科、電子・物理工学科、情報工学科、化学バイオ工学科、建築学科及び都市学科の第1部収容定員並びに全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計については、第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 理学部物理学科、物質科学科、化学科、生物学科及び地球学科の第1部収容定員

| 学科 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-------|--------|--------|--------|
| | 名 | 名 | 名 |
| 物理学科 | 126 | 128 | 130 |
| 物質科学科 | 53 | 32 | 16 |
| 化学科 | 123 | 140 | 157 |
| 生物学科 | 119 | 120 | 121 |
| 地球学科 | 72 | 70 | 70 |

(2) 理学部の第1部収容定員の合計

| 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|--------|--------|--------|
| 名 | 名 | 名 |
| 589 | 586 | 590 |

(3) 工学部機械工学科、電子・物理工学科、情報工学科、化学バイオ工学科、建築学科及び都市学科の第1部収容定員

| 学科 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|----------|--------|--------|--------|
| | 名 | 名 | 名 |
| 機械工学科 | 140 | 168 | 196 |
| 電子・物理工学科 | 42 | 84 | 126 |
| 情報工学科 | 126 | 140 | 154 |
| 化学バイオ工学科 | 56 | 112 | 168 |
| 建築学科 | 118 | 124 | 130 |
| 都市学科 | 50 | 100 | 150 |

(4) 全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計

| 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|--------|--------|--------|
| 名 | 名 | 名 |
| 4,973 | 4,970 | 4,974 |

3 平成21年度から平成25年度までの各年度における医学部医学科の収容定員及び医学部の収容定員の合計については、第2条第2項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 医学部医学科の収容定員

| 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 490 | 500 | 510 | 520 | 530 |

(2) 医学部の収容定員の合計

| 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 720 | 730 | 740 | 750 | 760 |

4 この規則の施行の際、現に理学部に在学する者（平成21年3月31日までに理学部物質科学科に入学した者に限る。）及び工学部に在学する者（平成21年3月31日までに工学部電気工学科、応用化学科、都市基盤工

学科、応用物理学科、バイオ工学科、知的材料工学科、環境都市工学科に入学した者に限る。）については、この規則による改正前の大阪市立大学学則第2条第1項、第26条第1項及び別表の規定は、なおその効力を有する。

附 則（平成22年3月31日規程第64号）

（施行期日）

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 平成22年度から平成24年度までの各年度における商学部商学科、経済学部経済学科、法学部法学科及び文学部各学科の第1部の収容定員、文学部の第1部の収容定員の合計、全学部（医学部を除く。）の第1部の収容定員の合計については、改正後の規則第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 商学部商学科、経済学部経済学科、法学部法学科及び文学部各学科の第1部の収容定員並びに文学部第1部の収容定員の合計

| 学部 | 学科 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|
| | | 名 | 名 | 名 |
| 商学部 | 商学科 | 820 | 840 | 860 |
| 経済学部 | 経済学科 | 820 | 840 | 860 |
| 法学部 | 法学科 | 620 | 640 | 655 |
| 文学部 | 哲学歴史学科 | 127 | 130 | 132 |
| | 人間行動学科 | 211 | 218 | 224 |
| | 言語文化学科 | 253 | 262 | 269 |
| | 計 | 591 | 610 | 625 |

(2) 全学部（医学部を除く。）の第1部の収容定員の合計

| 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
|--------|--------|--------|
| 名 | 名 | 名 |
| 5,057 | 5,136 | 5,206 |

3 平成22年度から平成26年度までの各年度における医学部医学科の収容定員及び医学部の収容定員の合計については、改正後の規則第2条第2項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 医学部医学科の収容定員

| 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 502 | 514 | 526 | 538 | 550 |

(2) 医学部の収容定員の合計

| 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 732 | 744 | 756 | 768 | 780 |

附 則（平成22年9月27日規程第111号）
この規則は、平成22年10月1日から施行する。

附 則（平成23年3月30日規程第139号）
（施行期日）
1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
（経過措置）

2 この規則の施行の際、現に生活科学部に在学する者（平成23年3月31日までに生活科学部に入学した者に限る。）については、この規則による改正前の大阪市立大学学則第26条第1項の規定は、なおその効力を有する。

附 則（平成24年3月30日規程第17号）
（施行期日）
1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
（経過措置）

2 平成24年度から平成25年度までの各年度における医学部看護学科の収容定員及び医学部の収容定員の合計については、改正後の規則第2条第2項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 医学部看護学科の収容定員

| 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|----------|
| 名 212 | 名 194 |

(2) 医学部の収容定員の合計

| 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|----------|
| 名 764 | 名 746 |

附 則（平成24年6月29日規程第75号）
この規則は、平成24年7月1日から施行する。

附 則（平成25年1月31日規程第2号）
この規則は、平成25年2月1日から施行する。

附 則（平成25年3月29日規程第23号）
この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年5月31日規程第56号）
この規則は、平成25年6月1日から施行する。

附 則（平成25年10月31日規程第106号）
この規則は、平成25年11月1日から施行する。

附 則（平成26年3月28日規程第18号）
（施行期日）
1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
（経過措置）

2 平成26年度から平成28年度までの各年度における理学部生物学科及び地球学科の第1部の収容定員、理学

部の第1部の収容定員の合計並びに全学部（医学部を除く。）の第1部の収容定員の合計については、改正後の規則第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 理学部生物学科及び地球学科の第1部の収容定員

| 学科 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|--------|--------|--------|
| | 名 | 名 | 名 |
| 生物学科 | 121 | 120 | 122 |
| 地球学科 | 69 | 68 | 70 |

(2) 理学部の第1部の収容定員の合計

| 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----------|----------|----------|
| 名 592 | 名 590 | 名 594 |

(3) 全学部（医学部を除く。）の第1部の収容定員の合計

| 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------------|------------|------------|
| 名 5,274 | 名 5,272 | 名 5,276 |

附 則（平成26年7月31日規程第67号）
この規則は、平成26年8月1日から施行する。

附 則（平成26年10月1日規程第74号）
この規則は、平成26年10月1日から施行する。

附 則（平成27年2月10日規程第12号）
この規則は、平成27年3月1日から施行する。

附 則（平成27年3月31日規程第23号）
（施行期日）
1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
（経過措置）

2 平成27年度から平成31年度までの各年度における医学部医学科の収容定員及び医学部の収容定員の合計については、第2条第2項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 医学部医学科の収容定員

| 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 名 555 | 名 558 | 名 561 | 名 564 | 名 567 |

(2) 医学部の収容定員の合計

| 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 名 760 | 名 778 | 名 781 | 名 784 | 名 787 |

附 則（平成27年9月28日規程第214号）
この規則は、平成27年9月28日から施行し、平成27年

4月1日から適用する。

附 則（平成27年12月21日規程第229号）
この規則は、平成27年12月21日から施行する。

附 則（平成28年3月28日規程第20号）
この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成28年8月30日規程第154号）
（施行期日）
1 この規則は、平成28年9月1日から施行する。
（経過措置）

2 この規則の施行の際、平成28年度までに入学した者については、この規則による改正前の大阪市立大学学則第33条第1項及び第2項の規定は、なおその効力を有する。

附 則（平成28年11月9日規程第173号）
（施行期日）
1 この規則は、平成28年12月1日から施行する。

附 則（平成29年3月31日規程第12号）
この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成30年3月30日規程第18号）
（施行期日）
1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
（経過措置）
2 平成30年度から平成32年度までの各年度における商学部商学科、商学部公共経営学科及び工学部電気情報工学科の第1部収容定員、商学部及び工学部の第1部

収容定員の合計並びに全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計については、改正後の規則第2条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 商学部商学科、商学部公共経営学科及び工学部電気情報工学科の第1部収容定員

| 学部 | 学科 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
|-----|---------|----------|----------|----------|
| 商学部 | 商学科 | 名 830 | 名 780 | 名 730 |
| | 公共経営学科 | 65 | 30 | 195 |
| 工学部 | 電気情報工学科 | 174 | 180 | 186 |

(2) 商学部及び工学部の第1部収容定員の合計

| 学部 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
|-----|--------|--------|--------|
| | 名 | 名 | 名 |
| 商学部 | 895 | 910 | 925 |
| 工学部 | 1,126 | 1,132 | 1,138 |

(3) 全学部（医学部を除く。）の第1部収容定員の合計

| 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
|------------|------------|------------|
| 名 5,301 | 名 5,322 | 名 5,343 |

附 則（平成30年10月31日規程第135号）
（施行期日）
この規則は、平成30年11月1日から施行する。

別表（第2条関係）
（略）

VII 各学部等の電話番号・所在地

各学部等の電話番号・所在地

杉本学舎 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

| 学 部 等 | 電 話 番 号 | 備考 |
|---------------|-------------------------|----------|
| 教 務 兼 教 職 担 当 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 9 3 6 | 教職関係 |
| 商 学 部 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 2 0 1 | |
| 経 済 学 部 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 2 5 1 | |
| 法 学 部 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 3 0 3 | |
| 文 学 部 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 3 5 3 | |
| 理 学 部 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 5 0 4 | |
| 工 学 部 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 6 5 3 | |
| 生 活 科 学 部 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 8 0 3 | |
| 共 通 教 育 担 当 | 0 6 - 6 6 0 5 - 2 9 3 5 | 全学共通教育全般 |

阿倍野学舎 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

| 学 部 等 | 電 話 番 号 | 所在地 |
|--------------|-------------------------|-----|
| 医学部学務課（医学科） | 0 6 - 6 6 4 5 - 3 6 1 1 | |
| 医学部学務課（看護学科） | 0 6 - 6 6 4 5 - 3 5 1 1 | |

| | | | |
|-----|--|------|--|
| 学 部 | | 学籍番号 | |
| 氏 名 | | | |

全学共通科目履修案内・授業時間割表

2019年度